

# 仕様

品名	BSデジタルハイビジョンチューナー
形名	BS-DH2000
電源	AC100 V 50/60 Hz共用
消費電力	電源オン (受信) 25 W (アンテナへの電源供給なし時)
	電源オフ (スタンバイ) 0.5 W (機能待機) 18 W (アンテナへの電源供給なし時)
受信衛星	BSAT-2 (2000年12月放送予定)
放送方式	衛星デジタル放送方式 (日本)
受信周波数	1 032 MHz~1 336 MHz
端子	BS-IF入力端子 : -61 dBm~-28 dBm, 75 Ω コンポーネントビデオ出力端子 : D4/D3/D2/D1映像 (Y) 0.7 V, 75 Ω (P <sub>B</sub> , P <sub>R</sub> ) 0.7 V[p-p], 75 Ω (Sync) -0.3 V, 75 Ω[Yに重畳] 音声 : 250 mV[rms] (標準), 2.2 kΩ以下
	出力1/出力2端子 : S1/S2映像 (Y) 1.0 V[p-p], 75 Ω (C) 0.286 V[p-p], 75 Ω 映像 : 1.0 V[p-p], 75 Ω 音声 : 250 mV[rms] (標準), 2.2 kΩ以下
BSアンテナ電源供給	DC15 V、最大4 W (右旋円偏波時) DC11 V、最大3 W (左旋円偏波時) : 将来、使用する場合があります。
外形寸法	幅28.0 × 高さ6.7 × 奥行28.0 (cm)
質量	2.0 kg
環境条件	使用周囲温度 0℃~40℃ 使用周囲湿度 10%~80% (結露のないこと)

● 本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

※ 本機を使用できるのは、日本国内のみで、外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。  
(This set is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.)

便利メモ おぼえのため記入 されると便利です。	<b>ID番号</b> (21ページに記載の「インフォメーション」 画面の「B-CASカード」、「ID表示」で確認で きる「カードID」と「デコーダーID」の番号 を記入してください。問い合わせのときに 必要な場合があります。)	カードID (B-CASカード番号)
		デコーダーID

株式会社 日立情映テック 株式会社 日立製作所  
〒105-8430 東京都港区西新橋2-15-12  
電話 (03) 3502-2111

TQZW123  
S0700-0A

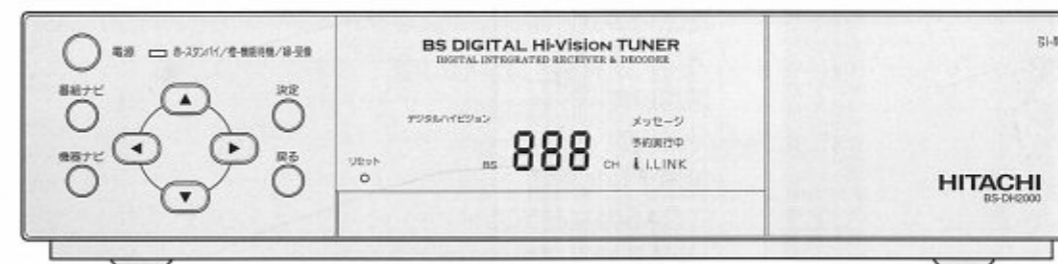
# HITACHI

日立BSデジタルハイビジョンチューナー

形名

## BS-DH2000

## 取扱説明書



このたびは日立BSデジタルハイビジョンチューナーをお求めいただき、まことにありがとうございました。

**最初に** 「使用上のご注意」をお読みください。本体の取扱いは、この「取扱説明書」をよくお読みになり、ご理解のうえ正しくご使用ください。

お読みになった後は、保証書とともに大切に保管してください。

## ご使用まえに

使用上のご注意	4
特長	8
留意点	9
付属品の確認を	9
BSデジタル放送とは	10
BSデジタル放送について	10
B-CASカードによる限定受信システムのしくみ	11
使用上の留意点	12
視聴するまでの流れ	13
各部のなまえと働き	14
本機	14
リモコン	16
各種絵表示の意味は	18
メニュー画面からの操作について	20

## 接続と準備

各機器の接続	24
BSアンテナ	24
テレビ	25
電話回線	27
録画機器（ビデオデッキ、DVDレコーダー）	28
i.LINK対応のD-VHSビデオデッキ	29
デジタル音声入力端子付きオーディオ機器	30
B-CASカードの挿入	31
番組を楽しむための設定	32
電源のオン、オフについて	32
アンテナ設定	34
電話設定	36
地域設定	40
接続テレビ設定	42
B-CASカードテスト	46
「設置設定」画面を消去するには	47
「初期設定」画面を表示するには	47

## 基本の使いかた

番組を楽しむためには	48
番組やチャンネルの基本的な選びかた	50
プリセット選局	50
番号で直接選ぶ（番号入力選局）	51
順送りして選ぶ（アップダウン選局）	51
番組表、番組予約から番組を選ぶ	52
視聴する	54
有料番組（ペイ・パー・ビュー）を購入する	54
購入記録を確認する	55
予約する	56
番組を予約する	56
予約の事前設定	64
予約の確認、変更、取り消しをする	66

## 基本の使いかた

視聴制限を解除したいとき	67
番組の内容を見る	68
視聴中の番組情報を見る	68
番組の詳細情報を見る	69
信号を切り換えて楽しむ	70
映像、音声信号を切り換えて楽しむ	70
いろいろな信号を切り換えて楽しむ	71
メールを見る	72
BSデータ放送	74
BSデータ放送を楽しむ	74
電話発信記録	75

## 応用の使いかた

番組やチャンネルのいろいろな選びかた	76
チャンネル一覧からチャンネルを選ぶ	76
裏番組から番組を選ぶ	77
前選局	77
サービス切換	77
検索してから番組を選ぶ	78
i.LINKについて	80
i.LINK対応機器を操作する	81
操作画面の表示のさせかた	81
D-VHSビデオデッキを操作する	82
操作画面の消しかた	83
i.LINK対応機器の確認と設定	84

## こだわり設定

使いかたに合わせて設定	86
選局対象の設定	86
字幕、文字スーパーの設定	87
デジタル音声出力の設定	88
i.LINK待機の設定	89
チャンネル設定	90
暗証番号の登録と視聴制限の設定	92
Irシステムの設定	94
リモコン信号の設定	96
ダウンロードについて	98

## その他

メッセージ表示一覧	99
アイコン一覧	100
Name and functionality of principal parts	102
修理を依頼される前に	104
お手入れ／上手な使いかた	108
保証とアフターサービス（必ずご覧ください。）	109
お客様ご相談窓口一覧	110
仕様	裏表紙



# 使用上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



**警告**

この表示の欄は、「人が死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



**注意**

この表示の欄は、「人が傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

(下記は絵表示の一例です。)



この絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。



このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。



**警告**

■異常が発生したときはすぐに使用をやめてください。

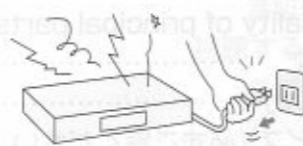
そのまま使用すると火災・感電の原因となりますので、すぐに電源プラグをコンセントから抜いて販売店に修理をご依頼ください。

故障（画面が映らない、音が出ないなど）や煙が出ている、へんな臭いや音がしたら電源プラグを抜く！

内部に異物や水などが入ったり、本機を落としたり、カバーが破損したら、電源プラグを抜く！



電源プラグをコンセントから抜くこと



煙が出なくなるのを確認して修理を販売店にご依頼ください。  
お客様による修理は危険ですから、絶対におやめください。



電源プラグをコンセントから抜くこと



●4ページ以降のイラストはイメージイラストであり、実際の商品とは形状が異なる場合があります。



**警告**

■異物を入れないでください



禁止



通風孔やB-CASカード挿入口などから本機内部に金属類や燃えやすいものを差し込んだり、落とし込んだりしないでください。火災・感電の原因となります。

●特にお子様にはご注意ください。

■雷が鳴り出したら、本機やケーブルには触れないでください



接触禁止



感電の原因となります。

■コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流100V以外では使用しないでください



禁止

たこ足配線などで、定格を超えて使用すると、火災や感電の原因となります。

■ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください



ぬれ手禁止



感電の原因となります。

■電源プラグは根元まで確実に差し込んでください



差し込みが不完全ですと発熱による火災の原因となります。また、電源プラグの刃に触れると感電の原因となることがあります。

●傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

■カバーを外したり、改造しないでください



分解禁止



内部には電圧の高い部分があり、感電の原因となります。

●内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。

■風呂場、シャワー室では使用しないでください



風呂場やシャワー室での使用禁止

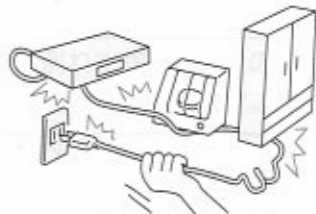


火災・感電の原因となります。

■電源コード・電源プラグを破損するようなことはしないでください



禁止



傷つけたり、加工したり、本機の下敷にしたり、重いものをのせたり、加熱したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたりねじったり、引っばったりすると芯線の露出、ショート、断線により火災・感電の原因となります。

●電源コードやプラグの修理は、販売店にご相談ください。

■電源プラグにほこりが付着しないよう、定期的に掃除をしてください



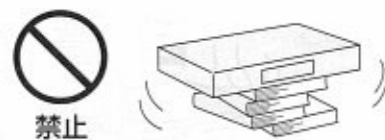
湿気などで絶縁不良となり火災・感電の原因となります。電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

# 使用上のご注意

必ずお守りください

## 警告

### ■ 不安定な場所に置かないでください



ぐらついた台の上や傾いた所などに置くと倒れたり、落ちたりしてけがの原因となります。

### ■ 本機の上に水などの入った容器を置かないでください



本機内部に水などが入ると、火災・感電の原因となります。

万一、入った場合はすぐに電源プラグを抜いて販売店にご連絡ください。

(花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器)

### ■ 本機に水が入ったり、ぬらしたりしないでください。



水ぬれ禁止

火災・感電の原因となります。

- 雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。

### ■ デジタル音声出力(光)端子のカバーは幼児の手の届かないところへ保管してください

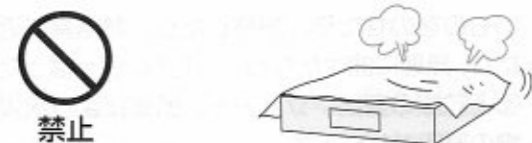


万一、お子様が飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談してください。

- デジタル音声出力(光)端子に取り付けてあるカバーを取り外した場合は、お子様がカバーを誤って飲むことがないようにしてください。

## 注意

### ■ 通風孔をふさがないでください



内部に熱がこもり、火災や故障の原因となることがありますので次の点にご注意ください。

- 本機を壁から10 cm以上の間隔をおいて据えつけてください。
- 押し入れ、ラック、本箱など風通しの悪い狭い所に押し込まないでください。
- テーブルクロスを掛けたり、じゅうたんや布団の上に置かないでください。
- あお向けや横倒し、逆さまにしないでください。

### ■ 湿気やほこりの多い所、油煙や湯気があたるような所に置かないでください



禁止

調理台や加湿器のそばなどに置くと火災・感電の原因となることがあります。

### ■ 本機の上に重い物を置かないでください



禁止

倒れたり、落下して、けがの原因となることがあります。

## 注意

### ■ 移動させる場合は、接続線ははずしてください



コードや本機が損傷し、火災・感電の原因となることがあります。

- 電源プラグやアンテナ線、機器間の接続線を外したことを確認のうえ、行ってください。
- 本機に衝撃を与えないでください。

### ■ 本機に乗らないでください



禁止

倒れたり、こわれたりして、けがの原因となることがあります。

- 特に小さなお子様にはご注意ください。

### ■ 新しい電池と古い電池を混ぜたり、指定以外の電池を使用しないでください



禁止

間違えますと電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

### ■ 長期間で使用にならないときは必ず電源プラグをコンセントから抜いてください



電源プラグをコンセントから抜くこと

電源プラグにほこりがたまり、火災・感電の原因となることがあります。

### ■ お手入れの際は、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください



電源プラグをコンセントから抜くこと

感電の原因となることがあります。

### ■ 電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らずに必ずプラグを持って抜いてください



コードを引っ張ったり、はさみやペンチで切ったりしないでください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

### ■ 電池を入れるときには、極性表示(プラス⊕とマイナス⊖の向き)に注意してください



機器の表示通り正しく入れてください。間違えますと電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

### ■ アンテナ工事には、技術と経験が必要ですので販売店にご相談ください



- 送配電線から離れた場所に設置してください。アンテナが倒れた場合、感電の原因となることがあります。
- 特に受信用アンテナは強風の影響を受けやすいのでしっかり取り付けてください。

### ■ 電源プラグをすぐに抜くことができるように本機を据え付けてください



本機が異常や故障となったとき、電源プラグをコンセントに差し込んだままにしておくと火災・感電の原因となることがあります。

### ■ 1年に一度は内部の清掃を販売店にご依頼ください



内部にほこりがたまったまま、長い間清掃をしないと火災や故障の原因となることがあります。湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。なお、内部清掃費用については販売店にご相談ください。



# 特長

本機は、BSデジタル放送を受信するためのチューナーです。BSアンテナ、電話回線を接続のうえ、付属のB-CASカードを挿入すれば、お手持ちの映像・音声入力端子付きテレビなどでBSデジタル放送が視聴できます。(視聴契約が必要なチャンネルもあります)

**BSデジタルハイビジョン放送に対応**  
本機は、BSデジタルハイビジョン放送に対応しています。また、BSデジタル放送で放送されるテレビ放送やBSラジオ放送、BSデータ放送などのサービスにも対応しています。

**基本操作は簡単**  
各選択画面(番組ナビや番組表など)では、▲▼◀▶ボタンで項目を選び、決定ボタンを押すことにより、ご希望の画面に切り換わります。

**EPG(電子番組ガイド)機能**  
新聞のテレビ欄と同様の番組表を最大8日間まで表示できます。また、チャンネル一覧やジャンル別に表示する機能もあり簡単に選局できます。

**アイコン情報(シンボルマークによる情報)表示**  
番組の視聴制限や信号の種類、予約内容、メールの有無など各画面において有効なアイコンが表示されます。

**視聴制限設定機能**  
視聴年齢制限付き番組に対する視聴可能年齢の設定とPPV(ペイ・パー・ビュー)などで一度に購入できる上限金額の設定ができます。

**字幕表示機能**  
字幕付きの番組を選局した場合は、字幕の表示ができます。

**商標について**  
●i.LINKはIEEE1394-1995仕様およびその拡張仕様、**i**はi.LINKに準拠した製品につけられるロゴです。  
i.LINK、**i**は商標です。  
●D-VHSは、日本ビクター株式会社の登録商標です。  
なお、各社の商標および製品商標に対しては特に注記のない場合でも、これを十分尊重いたします。

**D端子を装備**  
本機は、コンポーネントビデオ信号を出力するD端子(D4/D3/D2/D1切り換え可能)を装備しています。D端子付きテレビやコンポーネントビデオ入力端子付きの機器に接続すれば、高画質な映像をお楽しみいただけます。

**Irシステム**  
付属のビデオコントローラーを使用すれば、ビデオデッキなどで録画するための録画予約が簡単に行えます。Irシステムに対応できる機器については94ページをご覧ください。

**i.LINK端子を装備**  
i.LINK対応の当社製D-VHSデジタルハイビジョンビデオデッキを接続すれば、D-VHSビデオデッキで録画するための録画予約が簡単に行えます。また、本機のリモコンで基本的な操作が行えます。

**音声AAC対応のデジタル音声出力(光)端子を装備**  
デジタル音声入力(光)端子付きのオーディオ機器と接続して、高品位の音声がお楽しみいただけます。また本機は音声AACにも対応できるため、音声AAC対応のオーディオ機器に接続すれば、サラウンド・ステレオ放送の番組では、臨場感ある音声をお楽しみいただけます。

**省エネモード**  
スタンバイ用マイコンの搭載により、電源オフ(スタンバイ)時の消費電力が0.5Wを実現しました。(「i.LINK待機」の設定を「しない」に設定している場合)

**ダウンロードが可能**  
衛星から送られてくるダウンロードデータを本機に取り込む機能があります。



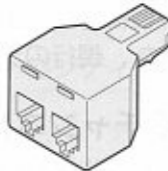
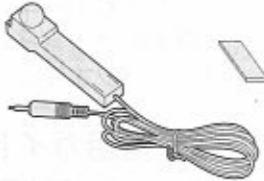

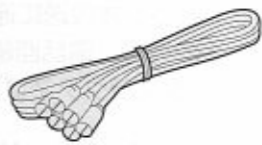
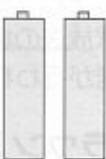


# 留意点

ご使用のまえに下記の内容を必ずお読みください。

- 本製品は、著作権保護技術を採用しており、マクロビジョン社及びその他の著作権者が保有する米国特許及びその他の知的財産権によって保護されています。この著作権保護技術の使用は、マクロビジョン社の許可が必要で、また、マクロビジョン社の特別な許可がない限り家庭用及びその他の一部の鑑賞用の使用に制限されています。分解したり、改造することも禁じられています。
- 国外でこの製品を使用して有料放送サービスを楽しむことは、有料サービス契約上禁止されています。
- 付属のB-CASカードはBSデジタル放送を視聴していただくために、お客様へ貸与された大切なカードです。破損や紛失などの場合はただちにB-CAS [(株)ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ] カスタマーセンターへご連絡ください。なお、お客様の責任で破損、故障、紛失などが発生した場合は、再発行費用が請求されます。(11ページ参照)
- 万一、本機の不具合により、録画できなかった場合の補償についてはご容赦ください。
- あなたがビデオデッキなどで録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上権利者に無断で使用できません。
- 本機から電話回線を通じて通信を行うと、通話料金無料のフリーダイヤルでないかぎり、電話料金はおお客様の負担になります。

この説明書に記載の画面イラストは、実際に表示される画面と異なる場合があります。チャンネル番号、チャンネル名、番組名などを含め、実際に表示される内容については本機に接続されたテレビの画面でご確認ください。

# 付属品の確認を

リモコン	
1個	
モジュラーケーブル	
1本(10m)	
モジュラー分配器(2分用)	
1個	
ビデオコントローラー(両面テープ付属)	
1個	
電源コード	
1本(1.7m)	
映像・音声コード	
1組(1.5m)	
リモコン用単3形乾電池	
2本	
リモコンBSデジタル放送事業者ラベル	
1枚	
B-CASカード	
1枚	

ご使用のまえに

接続と準備

基本の使いかた

応用の使いかた

こだわり設定

その他

# BSデジタル放送とは

## BSデジタル放送について

BSデジタル放送では、デジタル信号の圧縮技術によって従来のBS放送より多くの情報を送ることができるようになりました。従来のBS放送と比べてBSデジタル放送では、次のような特長があります。

### デジタルハイビジョン

BSデジタル放送には、デジタルハイビジョン放送があり、従来のハイビジョンと同等の画質で放送されます。ハイビジョンの走査線数は現行テレビ放送の525本の倍以上の1125本もあるため、細部まできれいに表現され臨場感豊かな映像になります。デジタルハイビジョン放送の画質で映像を楽しむためには、デジタルハイビジョン対応のテレビに接続する必要があります。なお、デジタルハイビジョン放送に対応していないテレビでも、接続されるテレビに応じた画質で映像を楽しむことはできます。

また、現行のテレビ放送とほぼ同等の画質のデジタル標準テレビ放送もあります。

### 多チャンネル放送

デジタル信号の圧縮技術により、チャンネル数が増えました。

BSデジタル放送では、従来のBS放送の1チャンネル分に対し、デジタルハイビジョン放送の場合2チャンネル分、デジタル標準テレビ放送の場合6チャンネル分の放送が行えます。また、ラジオ放送、データ放送もあり、従来のBS放送と比べ大幅にチャンネル数が増えます。

### 電子番組ガイド (EPG : Electronic Program Guide)

BSデジタル放送では、約8日分の番組情報が送られてきます。画面上に番組表を表示させ、番組表から番組を選んだり、番組の詳細情報も表示させることができます。また、お気に入りの番組を事前に予約したり、好きなジャンルの番組を検索することもできます。

### BSデータ放送

お客様が見たい情報を選んで画面に表示させることなどができます。例えば、お客様の住んでいる所の天気予報をいつでも好きなときに表示させることができます。また、テレビ放送や、ラジオ放送に連動したデータ放送もあります。

その他に、電話回線を使用して視聴者参加番組、ショッピング、チケット購入などの双方向(インタラクティブ)サービスなどが予定されています。

### マルチビュー放送

マルチビュー放送では、1チャンネルで主番組、副番組の複数映像を放送します。例えば、野球放送の場合、主番組は通常の野球放送、副番組でそれぞれのチームをメインにした野球放送が行われる予定です。

### サラウンド・ステレオ

AAC方式の音声により、最大5.1チャンネルのサラウンド音声の番組も行われ、臨場感ある音声をお楽しみいただけます。

ただし、AAC方式の音声に対応したオーディオ機器を本体に接続する必要があります。

[5.1チャンネル：5チャンネルステレオ+低域強調チャンネル]

### 降雨対応放送

衛星放送では、雨の影響で電波が弱くなったとき急激に画質が劣化することがあります。BSデジタル放送では、最低限必要な情報は電波が弱くても受信できるようなデータを送ることができます。

電波が弱くなると引き続き受信できるように降雨対応放送へ自動的に切り換わります。(降雨対応放送が行われている場合) 降雨対応放送では少し画質、音質が悪くなり、番組情報などのデータも表示されない場合もあります。

注意

## B-CASカードによる限定受信システム(CAS)のしくみ

BSデジタル放送では、限定受信システム(CAS)を使って視聴者の受信状況を管理します。本機に付属のB-CASカードを本機に挿入しておくことで、有料番組の契約・購入状況や双方向サービスの情報がB-CASカードに記憶されます。その情報は電話回線を使って(株)B-CASへ自動送信され管理されます。

### ● 限定受信システム(CAS : Conditional Access Systems)とは

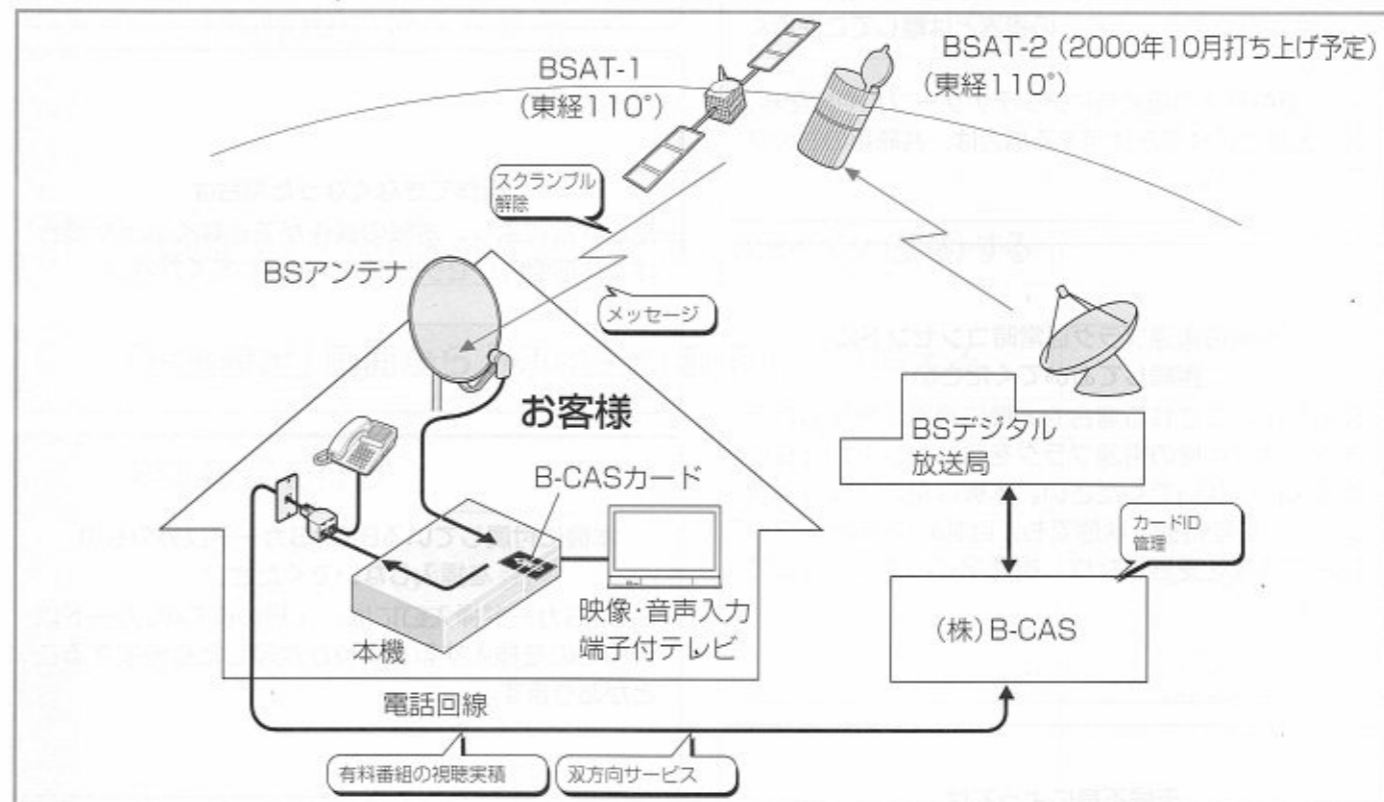
限定受信システム(CAS)とは、有料放送の契約をした視聴者だけにスクランブル(放送内容をわからなくする技術)を解除して視聴できるようにする技術システムのことです。BSデジタル放送ではスクランブルの解除以外に、データ放送の双方向サービスや放送局からのメッセージ送付にも利用しているため、有料放送を契約していない視聴者もB-CASカードの登録が必要です。

### ● (株)B-CASとは

BSデジタル放送の限定受信システム(CAS)を管理するため設立された(株)ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズの略称です。B-CASカードの発行・管理をしています。

### ● 双方向サービスとは

BSデータ放送で行われるサービスの1つで、電話回線を使い番組に連動して、放送局と視聴者で双方向のやり取りができます。たとえばテレビ画面を見ながらのショッピングやチケットの予約、クイズへの解答など楽しいサービスが考えられています。双方向サービスを利用するためには必ずB-CASカードの登録と電話回線の接続をしてください。



## B-CASカードを必ずご登録ください(登録無料)

付属のB-CASカードの梱包に記載の文面をよくお読みのうえB-CASカードを必ずご登録ください。(登録無料)

B-CASカードはお客様とBS放送局をつなぐカードです。このカードには個々のお客様独自の番号などが記録されています。

ご登録いただくと双方向サービスが利用可能となり、お客様が放送局からのメッセージを受信できるようになります。

お問い合わせ先 B-CASカスタマーセンター TEL:0570-000-250

ご使用まえに

接続と準備

基本の使いかた

応用の使いかた

こだわり設定

その他



# 使用上の留意点

本機をご使用中は、下記の内容をお守りください。

## 電話回線の接続が必要です

BSデジタル放送では、電話回線を使って料金管理や視聴者参加番組への参加などができるシステムを採用しています。本機にはNTTの2線式公衆電話回線で、プッシュ式またはダイヤル式(10 PPS/20 PPS)の電話機に接続の電話線を分配して接続してください。また、接続した電話回線は異常が発生しない限り、取り外さないでください。不特定多数の人が利用する公衆電話や共同電話、および2線式電話回線と接続しない電話機(携帯電話、PHSなど)では利用できない場合があります。

## 本機の受信周波数帯域に相当する周波数を用いた機器とは離してご使用ください

本機の受信周波数帯域(1 032 MHz~1 336 MHz)に相当する周波数を用いた携帯電話などの機器を、本機やアンテナケーブルの途中に接続している機器に近づけると、その影響で映像・音声などに不具合が生じる場合があります。それらの機器とは離してご使用ください。

また、アンテナの接続時にアンテナケーブルや分配器、分波器などの機器を使用する場合は、共聴用のものをご使用ください。

## 本機の電源プラグは常時コンセントに接続しておいてください

長期間留守にされる場合や本機に異常が発生したとき以外は、本機の電源プラグをコンセントから抜いたままにしないでください。本機は電源オフ(スタンバイ/機能待機)状態でも、自動的にBSデジタル放送の情報を受信したり、視聴記録の送信を行っています。

## 天候不良によっては、画質、音質が悪くなる場合があります

雨の影響により衛星からの電波が弱くなっている場合は、引き続き放送を受信できる降雨対応放送に切り換えます。(降雨対応放送が行われている場合)降雨対応放送に切り換わったときは、画面にメッセージが表示されます。

降雨対応放送では、画質や音質が少し悪くなります。また、番組情報も表示できない場合があります。

## 長時間動かない画像を映さないでください

本機に接続されたテレビやプロジェクターに、動かない画像を長時間映していると、画面に映像が焼き付き、影のように画面に残る恐れがあります。動かない画像を長時間映さないでください。

## 視聴記録の送信について

B-CASカードに記録される視聴記録データは、定期的に電話回線を通じ(株)B-CASへ自動送信されます。データ送信の電話料金は無料ですが、データ送信中は、同じ回線に接続の電話機は使用できません。

## 操作できなくなった場合は

受信異常により、本機の操作ができなくなった場合は本体前面のリセットボタンを押してください。

## 本機に付属しているB-CASカード以外のものを挿入しないでください

B-CASカード挿入口には、正規のB-CASカード以外のものを挿入すると本機が故障したり破損することがあります。

## 当社製ワイドテレビに付属のリモコン送信機について

リモコン送信機の形名がC-RF1、RF2のものはリモコンのBSデジタル関連の操作ボタンで、本機を操作することはできません。詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。

# 視聴するまでの流れ

お買い上げ後、はじめてお使いになるときの流れを説明します。

1	リモコンに乾電池を入れる	17 ページ
2	各機器を接続する BSアンテナ (24ページ) テレビ (25、26ページ) 電話回線 (27ページ) 必要に応じて、録画機器、デジタル音声入力端子付きオーディオ機器、i.LINK対応D-VHSビデオデッキを接続してください。	24 ページ 30 ページ
3	B-CASカードを挿入する	31 ページ
4	テレビが本機からの信号を受信できるようにテレビ側の切り換えをする (例えば、テレビのビデオ入力2に本機を接続している場合、テレビの画面を「ビデオ2」に切り換えます。)	
5	本機の電源プラグを電源コンセントに接続し、電源をオン(受像)する	32 ページ
6	「設置設定」画面から「初期設定」画面に切り換える	33 ページ
7	初期設定を行う アンテナ設定 (34ページ) 電話設定 (36ページ) 地域設定 (40ページ) 接続テレビ設定 (42ページ) B-CASカードテスト (46ページ)	34 ページ 46 ページ
8	「設置設定」画面を消去する	47 ページ
	番組を楽しむ	48 ページ

ご使用まえに

接続と準備

基本の使いかた

応用の使いかた

こだわり設定

その他

# 各部のなまえと働き

## 本機

はその項目の説明ページを示しています。

### 前面

#### チャンネル表示部

通常はチャンネル番号が表示されます。アンテナ入力レベル値などを表示する場合があります。

#### 電源表示ランプ

緑色(受信)……映像・音声信号を出力しています。  
赤色(スタンバイ)……映像・音声信号を出力していません。  
橙色(機能待機)……映像・音声信号を出力していません。  
ただし、i.LINK接続された機器からの制御は受け付けます。

#### 電源ボタン

押すごとに、映像・音声信号の出力をオン(受信)/オフ(スタンバイ/機能待機)できます。

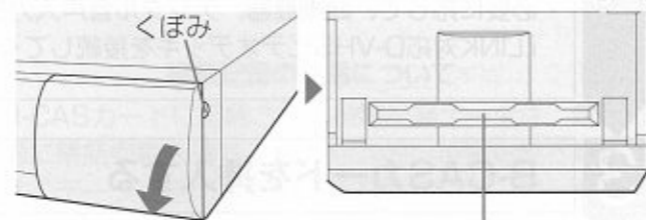
**デジタルハイビジョン表示**  
デジタルハイビジョン放送を受信中は表示します。

#### メッセージ表示

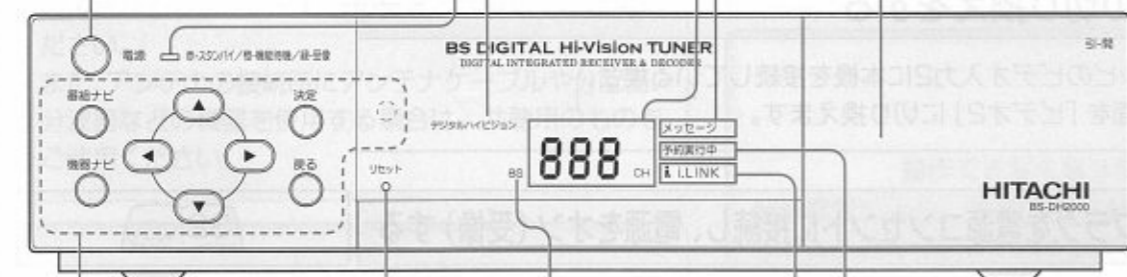
メールによるメッセージが届いたときや、まだ読んでいないメッセージがある場合に表示します。

#### B-CASカード挿入扉

[扉の開けた]



くぼみに指をかけ扉を手前に引いて開けてください。



#### リセットボタン

受信異常により本機の操作ができなくなった場合に先端の細いもので軽く押しします。(先のとがったものは使用しないでください)

#### BS表示

BSデジタル放送を受信中は表示します。

#### 予約実行中表示

予約を実行しているときに表示します。予約操作で「録画」を選択された番組が始まっているときに本機前面の電源ボタン以外のボタンを操作すると操作無効表示として点滅します。

#### 番組ナビボタン

「番組ナビ」画面を表示させたり消したりできます。

#### 決定ボタン

項目の決定や実行ができます。

#### ▲▼◀▶ボタン

画面上での項目選択や設定切り換えができます。

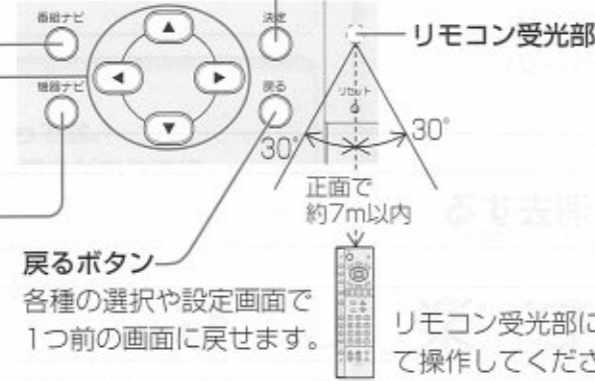
#### 機器ナビボタン

「機器ナビ」画面を表示させたり消したりできます。

**戻るボタン**  
各種の選択や設定画面で1つ前の画面に戻せます。

#### i.LINK表示

i.LINK使用中に表示します。



リモコン受光部に向けて操作してください。

#### お願い

- 予約操作で「録画」を選択した番組の受信中は、本機前面の電源ボタン以外本機の操作ができませんが、リセットボタンを押さないでください。

### 後面

**出力1/2 映像・音声(左・右)端子**  
映像・音声信号の出力端子です。

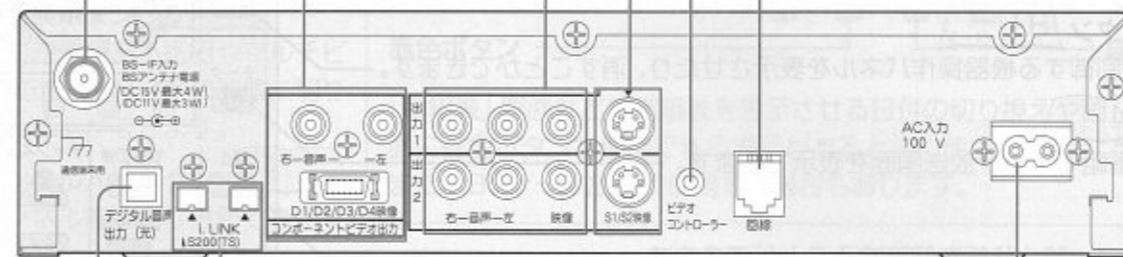
**コンポーネントビデオ出力端子**  
D4/D3/D2/D1映像・音声信号の出力端子です。

**BS-IF入力端子**  
BSアンテナからの信号を入力する端子です。

**出力1/2 S1/S2映像端子**  
S1/S2映像信号の出力端子です。  
S、S1、S2映像入力端子付きのテレビ/ビデオデッキと接続できます。

**ビデオコントローラー端子**  
付属のビデオコントローラーを接続すればビデオデッキなどの録画機器に対し、録画するためのリモコン信号が出力できる端子です。使用できる録画機器とメーカーについては94ページをご覧ください。

**回線接続端子**  
電話回線を接続する端子です。



#### i.LINK端子

i.LINK対応機器を接続する端子です。本機で制御できるi.LINK対応機器は当社製D-VHSデジタルハイビジョンビデオデッキです。S200は最大データ転送速度を表しており、本機は最大で約200 Mbpsのデータ転送が行えます。(80ページ参照)

#### AC入力端子

付属の電源コードを接続する端子です。

**B-CASカードの抜き差し時や異常時以外は、本機に接続した電源コードのプラグはAC100Vの電源コンセントに接続しておいてください。**  
本機は電源がオフ(スタンバイ/機能待機)状態でも自動的にBSデジタル放送からの情報を受信したり、視聴記録の送信を行っています。

#### デジタル音声出力(光)端子

デジタル音声の光出力端子です。使用される場合はカバーを外して光角型端子用ケーブルを接続してください。

#### お知らせ

- 出力1、出力2の端子からは同じ信号が出力されます。
- BS-IF入力端子は、アンテナ電源(34ページ参照)の設定が「オン」の場合に接続されたアンテナ線を通してBSアンテナのコンバーターへDC15Vを供給します。(将来、BSデジタル放送とは別の放送が始まった場合にDC11Vを供給できる機能があります。)

ご使用まえに

接続と準備

基本の使いかた

応用の使いかた

こだわり設定

その他



# リモコン

その項目の説明ページを示しています。

## リモコン操作表示ランプ

リモコンボタンを押している間、点滅します。乾電池が消耗すると暗くなりますので乾電池交換の目安にしてください。

## 電源ボタン 32 ページ

押すことに映像・音声信号の出力をオン(受信)/オフ(スタンバイ/機能待機)できます。

電源



画面表示

## 画面表示ボタン 68 ページ

現在選局中の番組の情報が画面に表示されます。

便利機能

## 便利機能ボタン 19 ページ

便利機能が使える画面で押せば、画面に関連した便利なメニューが表示されます。

## 機器ナビボタン 21 ページ

「機器ナビ」画面を表示させたり消したりできます。「機器ナビ」画面：本機に接続の機器の操作や本機のシステム設定画面に展開するメニュー画面

## 入力切換ボタン 81 ページ

BSデジタル放送画面とi.LINK接続機器の映像を切り換えることができます。

## 機器操作パネルボタン 81 ページ

i.LINK接続機器を制御する機器操作パネルを表示させたり、消すことができます。

## データボタン 74 ページ

BSデータ放送の番組でデータ放送画面を表示できます。

## 静止ボタン

映像を静止させたり、静止状態を解除することができます。

## チャンネル番号入力ボタン 51 ページ

チャンネル番号を数字ボタンで直接入力して選局するための「チャンネル番号入力」画面が表示できます。

## 放送切換ボタン

将来、BSデジタル放送とは別の放送が始まった場合に切り換えることができます。

## サービス切換ボタン 77 ページ

選局中の放送事業者のサービス(テレビ、ラジオ、データ)を切り換えることができます。ただし、サービスが1つしかない場合は切り換えるできません。

## 元の画面ボタン

番組ナビや番組表、機器ナビなどのメニュー画面の状態から選局している放送の画面に戻ります。

## リモコン信号設定ボタン 96 ページ

本機操作またはテレビ操作のリモコン信号の設定を変える場合に使用します。



## 番組内容ボタン 69 ページ

現在選局中または選択中のチャンネルや番組などの「番組内容」画面を表示させたり、消したりできます。

## 映像切換ボタン 70 ページ

複数の映像がある番組やマルチビュー放送の場合に他の映像に切り換えることができます。

## チャンネルH/Vボタン 51 ページ

チャンネルを順送り選局できます。

## 音声切換ボタン 70 ページ

複数の音声がある番組の場合に他の音声に切り換えることができます。また二重音声の切り換えもできます。

## 数字ボタン

プリセット選局(50ページ参照)や数字入力用の画面などで数字入力ができます。

## #ボタン

「内線設定」や「郵便番号」画面などで入力した数字の最後の桁を1つずつ消すことなどができます。

## 前選局ボタン 77 ページ

現在選んでいるチャンネルと前回選んでいたチャンネルを切り換えることができます。

## テレビ操作ボタン 97 ページ

リモコンにテレビメーカーを設定すれば、設定したメーカーのテレビの主な操作ができます。

## 番組ナビボタン 20 ページ

「番組ナビ」画面を表示させたり、消したりできます。「番組ナビ」画面：番組関係とインフォメーションに展開するメニュー画面

## 番組表ボタン 52 ページ

「番組表」画面を表示させたり、消したりできます。

## 裏番組ボタン 77 ページ

現在放送中の「裏番組」画面を表示させたり、消したりできます。



▲▼◀▶ボタン  
画面上での項目選択や設定切り換えができます。

決定ボタン  
項目の設定や実行ができます。

戻るボタン  
各種の選択や設定画面で1つ前の画面に戻せます。

## 青色ボタン

赤色ボタン

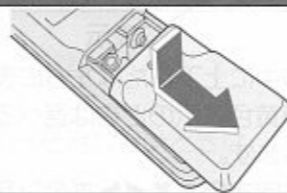
## 黄色ボタン

緑色ボタン

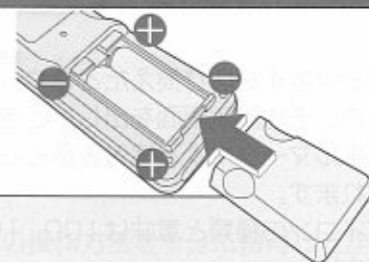
「番組表」画面などで番組表を表示させる日付の切り換えや画面に各色ボタンが使用できる表示があるときに使用できます。また、BSデータ放送で使用する場合があります。

## 乾電池の入れかた

1 ふたを開ける



2 付属の単3形乾電池を入れ、ふたを閉める(⊖側から先に入れます)



### お願い

- リモコンは落とさないようにしてください。
- リモコンに液状のものをかけないようにしてください。
- 充電式電池は使用しないでください。

### お知らせ

#### ● リモコンの操作は

本機は接続されたテレビの画面上に各種選択/設定画面や操作説明を表示しますが、実際の操作は本機のリモコン受光部(14ページ参照)に向けて行ってください。ただし、テレビ操作ボタンの操作については、テレビのリモコン受光部に向けて行ってください。

- 本機のリモコンでテレビの操作を行う場合は、テレビメーカーの設定が必要です。(97ページ参照)

# 各種絵表示の意味は

本機はテレビの画面上に操作が必要な情報を表示します。画面の表示を見ながらご活用ください。

## メニュー画面の絵表示について

操作ボタンの絵表示

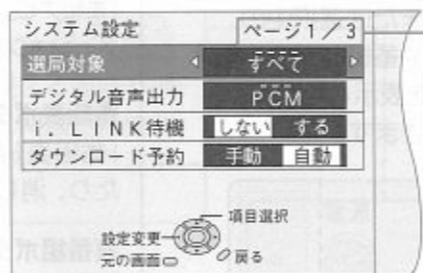


現在時刻表示  
電話回線使用中表示  
未読メール表示

操作ボタンの絵表示は、表示されている画面で操作するボタンを示しています。また、元の画面ボタンの絵表示が出ているときは、 ボタンを押せば、表示されている画面を消して選局している放送の画面に戻せます。

その他に現在時刻の表示、電話回線使用中の表示、未読メールありの表示がメニュー画面に表示されます。

## 画面にページ表示が出ているときは



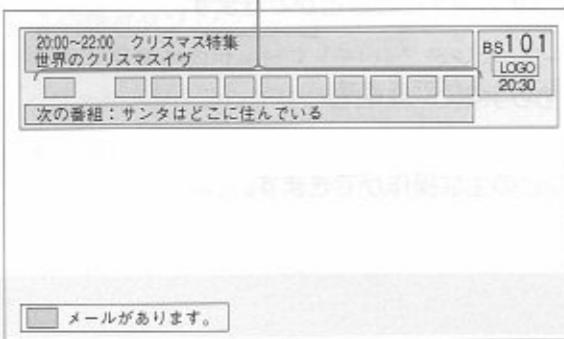
ページ表示

ページ表示のある画面は、複数の画面で構成されていることを示しています。

ボタンで下へ移動させていけば、次のページに移り、上へ移動させていけば前ページに戻ります。

## アイコン表示は

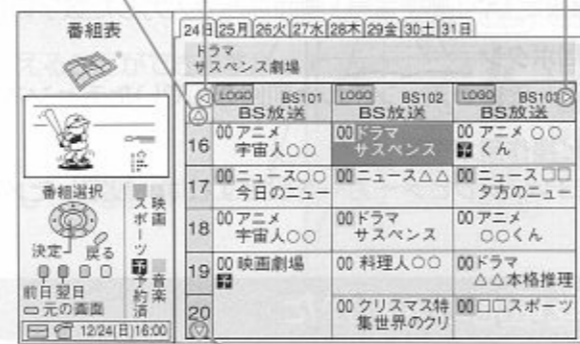
(例) アイコン



チャンネルを切り換えたときや ボタンを押したとき、予約設定画面を出したときなど画面上部にシンボルマークによる情報表示としてアイコンが表示されます。アイコンの種類と意味は100、101ページをご覧ください。

## 各種一覧画面内の ▲▼◀▶表示は

(例) ▲表示 ◀表示 ▶表示 ▼表示



一覧画面の中に上下または左右に表示される▲▼◀▶表示が黄色表示のときは選べる情報がまだあることを示します。表示と同じ向きの▲▼◀▶ボタンを押せばその情報を表示させることができます。

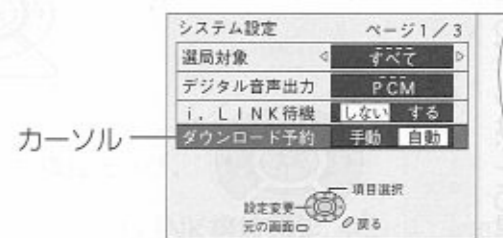
## 説明書に記載している各種イラストおよびマークの意味は

ボタンイラスト (, , , , , , など) について

この説明書に記載しているボタンのイラストは、操作に使用するボタンを示しています。

## カーソルについて

この説明書に記載しているカーソルとは、▲▼または◀▶ボタンを押すことにより画面上で移動する黄色表示のことです。どの項目を選んでいるかを示しています。



## 便利機能マーク ( ) について

この説明書で マークを付けている所は、この画面で ボタンを押せば、便利機能メニューが表示されます。便利機能メニューはボタンを押した画面から便利なメニューが表示されます。



番組視聴中の場合

### 操作方法

1 ボタンを押す

2 ①項目を選び、  
②押す

● 便利機能メニューの中には◀▶ボタンで切り換える項目もあります。



### お知らせ

● 便利機能メニューを消したいときは、再度 ボタンを押します。

### お願い

● 便利機能メニューはさまざまな画面から利用できますが、この説明書に記載の操作方法を十分に習得してから便利機能メニューを活用してください。

ご使用まえに

接続と準備

基本の使いかた

応用の使いかた

こだわり設定

その他



# メニュー画面からの操作について

メニュー画面から操作する場合、ご希望の選択や設定をする画面が、どの画面から展開しているかを表しています。なお各項目の詳細については該当のページをご覧ください。

## 番組ナビの場合

1 番組ナビ ボタンを押す

2 ①項目を選び、  
②押す

### 番組表 (52ページ参照)

番組表	24日	25日	26日	27日	28日	29日	30日
ドラマ	サスペンス劇場						
BS100	BS101	BS102	BS103	BS104	BS105	BS106	BS107
BS108	BS109	BS110	BS111	BS112	BS113	BS114	BS115
BS116	BS117	BS118	BS119	BS120	BS121	BS122	BS123
BS124	BS125	BS126	BS127	BS128	BS129	BS130	BS131
BS132	BS133	BS134	BS135	BS136	BS137	BS138	BS139
BS140	BS141	BS142	BS143	BS144	BS145	BS146	BS147
BS148	BS149	BS150	BS151	BS152	BS153	BS154	BS155
BS156	BS157	BS158	BS159	BS160	BS161	BS162	BS163
BS164	BS165	BS166	BS167	BS168	BS169	BS170	BS171
BS172	BS173	BS174	BS175	BS176	BS177	BS178	BS179
BS180	BS181	BS182	BS183	BS184	BS185	BS186	BS187
BS188	BS189	BS190	BS191	BS192	BS193	BS194	BS195
BS196	BS197	BS198	BS199	BS200			

### 番組予約 (53ページ参照)

番組予約	24日	25日	26日	27日	28日	29日	30日
番組予約	クリスマススペシャル						
BS100	BS101	BS102	BS103	BS104	BS105	BS106	BS107
BS108	BS109	BS110	BS111	BS112	BS113	BS114	BS115
BS116	BS117	BS118	BS119	BS120	BS121	BS122	BS123
BS124	BS125	BS126	BS127	BS128	BS129	BS130	BS131
BS132	BS133	BS134	BS135	BS136	BS137	BS138	BS139
BS140	BS141	BS142	BS143	BS144	BS145	BS146	BS147
BS148	BS149	BS150	BS151	BS152	BS153	BS154	BS155
BS156	BS157	BS158	BS159	BS160	BS161	BS162	BS163
BS164	BS165	BS166	BS167	BS168	BS169	BS170	BS171
BS172	BS173	BS174	BS175	BS176	BS177	BS178	BS179
BS180	BS181	BS182	BS183	BS184	BS185	BS186	BS187
BS188	BS189	BS190	BS191	BS192	BS193	BS194	BS195
BS196	BS197	BS198	BS199	BS200			

### 予約一覧 (66ページ参照)

予約一覧	CH	日時	番組名
予約一覧	BS101	24日 18:00	BS101
BS102	24日 19:00	BS102	
BS103	24日 20:00	BS103	
BS104	24日 21:00	BS104	
BS105	24日 22:00	BS105	
BS106	24日 23:00	BS106	
BS107	25日 00:00	BS107	
BS108	25日 01:00	BS108	
BS109	25日 02:00	BS109	
BS110	25日 03:00	BS110	
BS111	25日 04:00	BS111	
BS112	25日 05:00	BS112	
BS113	25日 06:00	BS113	
BS114	25日 07:00	BS114	
BS115	25日 08:00	BS115	
BS116	25日 09:00	BS116	
BS117	25日 10:00	BS117	
BS118	25日 11:00	BS118	
BS119	25日 12:00	BS119	
BS120	25日 13:00	BS120	
BS121	25日 14:00	BS121	
BS122	25日 15:00	BS122	
BS123	25日 16:00	BS123	
BS124	25日 17:00	BS124	
BS125	25日 18:00	BS125	
BS126	25日 19:00	BS126	
BS127	25日 20:00	BS127	
BS128	25日 21:00	BS128	
BS129	25日 22:00	BS129	
BS130	25日 23:00	BS130	
BS131	26日 00:00	BS131	
BS132	26日 01:00	BS132	
BS133	26日 02:00	BS133	
BS134	26日 03:00	BS134	
BS135	26日 04:00	BS135	
BS136	26日 05:00	BS136	
BS137	26日 06:00	BS137	
BS138	26日 07:00	BS138	
BS139	26日 08:00	BS139	
BS140	26日 09:00	BS140	
BS141	26日 10:00	BS141	
BS142	26日 11:00	BS142	
BS143	26日 12:00	BS143	
BS144	26日 13:00	BS144	
BS145	26日 14:00	BS145	
BS146	26日 15:00	BS146	
BS147	26日 16:00	BS147	
BS148	26日 17:00	BS148	
BS149	26日 18:00	BS149	
BS150	26日 19:00	BS150	
BS151	26日 20:00	BS151	
BS152	26日 21:00	BS152	
BS153	26日 22:00	BS153	
BS154	26日 23:00	BS154	
BS155	27日 00:00	BS155	
BS156	27日 01:00	BS156	
BS157	27日 02:00	BS157	
BS158	27日 03:00	BS158	
BS159	27日 04:00	BS159	
BS160	27日 05:00	BS160	
BS161	27日 06:00	BS161	
BS162	27日 07:00	BS162	
BS163	27日 08:00	BS163	
BS164	27日 09:00	BS164	
BS165	27日 10:00	BS165	
BS166	27日 11:00	BS166	
BS167	27日 12:00	BS167	
BS168	27日 13:00	BS168	
BS169	27日 14:00	BS169	
BS170	27日 15:00	BS170	
BS171	27日 16:00	BS171	
BS172	27日 17:00	BS172	
BS173	27日 18:00	BS173	
BS174	27日 19:00	BS174	
BS175	27日 20:00	BS175	
BS176	27日 21:00	BS176	
BS177	27日 22:00	BS177	
BS178	27日 23:00	BS178	
BS179	28日 00:00	BS179	
BS180	28日 01:00	BS180	
BS181	28日 02:00	BS181	
BS182	28日 03:00	BS182	
BS183	28日 04:00	BS183	
BS184	28日 05:00	BS184	
BS185	28日 06:00	BS185	
BS186	28日 07:00	BS186	
BS187	28日 08:00	BS187	
BS188	28日 09:00	BS188	
BS189	28日 10:00	BS189	
BS190	28日 11:00	BS190	
BS191	28日 12:00	BS191	
BS192	28日 13:00	BS192	
BS193	28日 14:00	BS193	
BS194	28日 15:00	BS194	
BS195	28日 16:00	BS195	
BS196	28日 17:00	BS196	
BS197	28日 18:00	BS197	
BS198	28日 19:00	BS198	
BS199	28日 20:00	BS199	
BS200	28日 21:00	BS200	

### チャンネル一覧 (76ページ参照)

チャンネル一覧	種類	CH	チャンネル名
チャンネル一覧	BS	BS000	BS000
BS001	BS002	BS003	BS004
BS005	BS006	BS007	BS008
BS009	BS010	BS011	BS012
BS013	BS014	BS015	BS016
BS017	BS018	BS019	BS020
BS021	BS022	BS023	BS024
BS025	BS026	BS027	BS028
BS029	BS030	BS031	BS032
BS033	BS034	BS035	BS036
BS037	BS038	BS039	BS040
BS041	BS042	BS043	BS044
BS045	BS046	BS047	BS048
BS049	BS050	BS051	BS052
BS053	BS054	BS055	BS056
BS057	BS058	BS059	BS060
BS061	BS062	BS063	BS064
BS065	BS066	BS067	BS068
BS069	BS070	BS071	BS072
BS073	BS074	BS075	BS076
BS077	BS078	BS079	BS080
BS081	BS082	BS083	BS084
BS085	BS086	BS087	BS088
BS089	BS090	BS091	BS092
BS093	BS094	BS095	BS096
BS097	BS098	BS099	BS100

### 裏番組 (77ページ参照)

裏番組	番組選択	決定
裏番組	番組選択	決定
BS101	20:00	スポーツ番組
BS102	20:00	映画番組
BS103	20:00	ニュース番組
BS141	20:00	ミュージック番組
BS151	20:00	スポーツ特集番組
BS161	20:00	情報番組
BS171	20:00	ドラマ

### ジャンル検索 (78ページ参照)

ジャンル検索	項目選択	決定
ジャンル検索	項目選択	決定
ニュース・報道	スポーツ	バラエティ
音楽	教育・情報	映画
その他	ドラマ	アニメ・特撮

## 機器ナビの場合

1 機器ナビ ボタンを押す

2 ①項目を選び、  
②押す

### 機器操作 (81ページ参照)

機器操作	機器ナビ
機器操作	機器ナビ
D-VHS1	D-VHS2
項目選択	決定
戻る	元の画面
16:00	

3 ①項目を選び、  
②押す

機器ナビ	機器操作
機器ナビ	機器操作
項目選択	機器接続設定
決定	システム設定
戻る	
元の画面	
16:00	

### 機器接続設定

機器接続設定	機器ナビ
機器接続設定	機器ナビ
i.LINK接続設定	i.LINK接続設定
項目選択	決定
戻る	元の画面
16:00	

### i.LINK接続設定 (84ページ参照)

i.LINK接続設定	機器名	メーカー名	機種名	接続状態	管理
i.LINK接続設定	D-VHS2	日立	D-VHS2	オン	オフ
機器選択					
決定					
戻る					
元の画面					
16:00					

### Irシステム設定 (94ページ参照)

Irシステム設定	項目選択
Irシステム設定	項目選択
メーカー	日立
リモコン種別	ビデオ1
外部入力	外部入力1
テスト	決定
設定変更	戻る
元の画面	

### インフォメーション

3 ①項目を選び、  
②押す

### メール (72ページ参照)

メール	メールナビ
メール	メールナビ
メール選択	決定
戻る	元の画面
16:00	

インフォメーション	メール
インフォメーション	メール
項目選択	ID表示
決定	購入記録
戻る	電話発信記録
元の画面	B-CASカード
16:00	

### ID表示

本機の情報が表示されます。

### 購入記録 (55ページ参照)

購入記録	CH	日時	番組名	金額
購入記録	BS101	24日 18:00	BS101	500円
BS102	24日 19:00	BS102	1000円	
BS103	24日 20:00	BS103		
BS104	24日 21:00	BS104		
BS105	24日 22:00	BS105		
BS106	24日 23:00	BS106		
BS107	25日 00:00	BS107		
BS108	25日 01:00	BS108		
BS109	25日 02:00	BS109		
BS110	25日 03:00	BS110		
BS111	25日 04:00	BS111		
BS112	25日 05:00	BS112		
BS113	25日 06:00	BS113		
BS114	25日 07:00	BS114		
BS115	25日 08:00	BS115		

# メニュー画面からの操作について

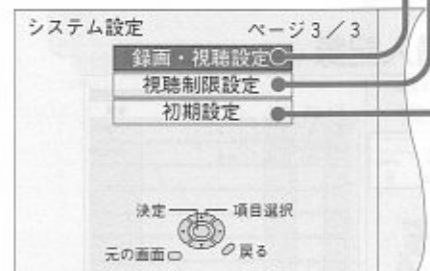
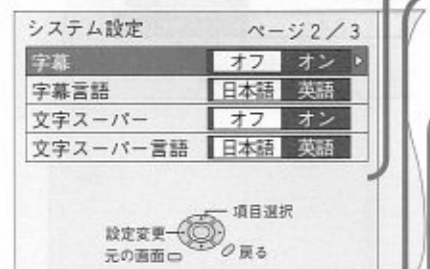
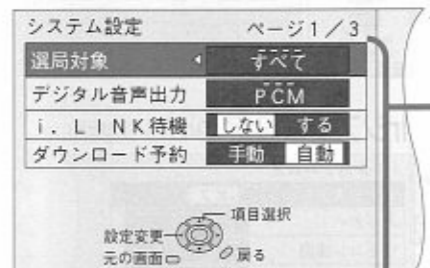
## システム設定

1 機器ナビ ボタンを押す

2 ①項目を選び、  
②押す

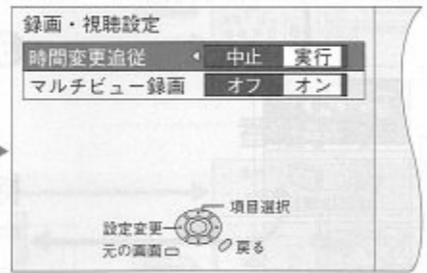


3 項目を選ぶ

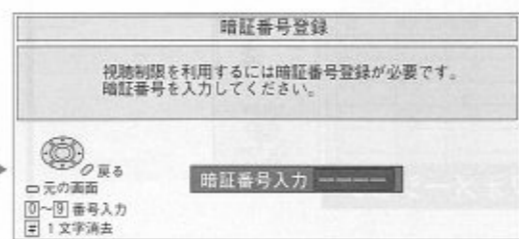


選局対象 (86ページ参照)  
デジタル音声出力 (88ページ参照)  
i.LINK待機 (89ページ参照)  
ダウンロード予約 (98ページ参照)  
字幕 (87ページ参照)  
字幕言語 (87ページ参照)  
文字スーパー (87ページ参照)  
文字スーパー言語 (87ページ参照)

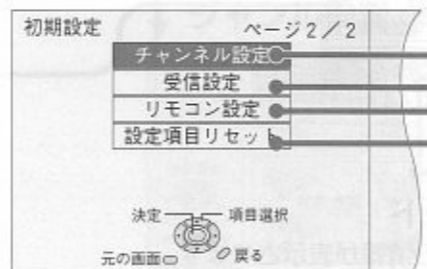
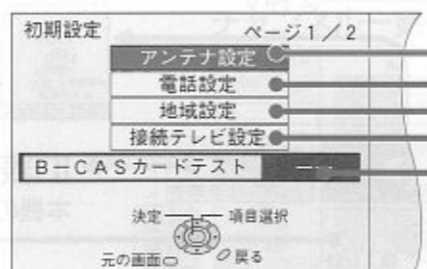
### 録画・視聴設定 (64ページ参照)



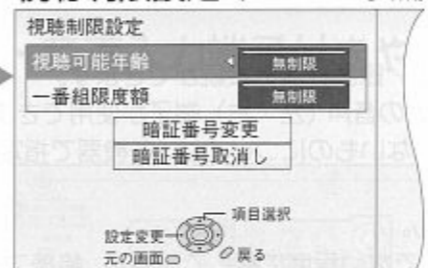
5 暗証番号未登録の場合は、暗証番号を登録する (92ページ参照) または、暗証番号登録済みの場合は、暗証番号を入力する



5 項目を選ぶ



### 視聴制限設定 (92ページ参照)



6 決定 ボタンを押す

6 決定 ボタンを押す

6 決定 ボタンを押す

6 決定 ボタンを押す

6 決定 ボタンを押す

6 決定 ボタンを押す

6 決定 ボタンを押す

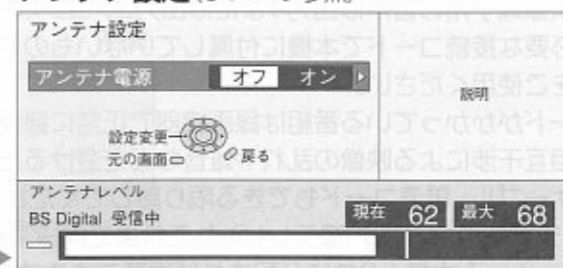
6 決定 ボタンを押す

6 決定 ボタンを押す

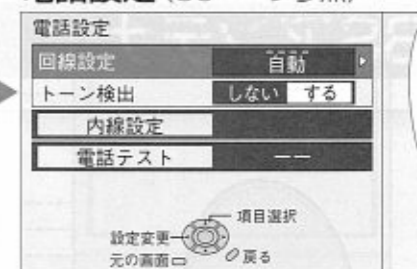
6 決定 ボタンを押す

6 決定 ボタンを押す

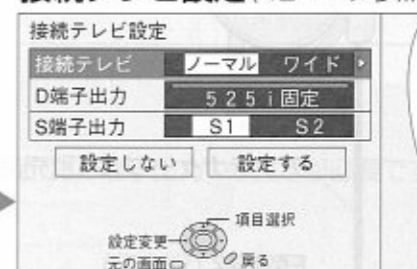
### アンテナ設定 (34ページ参照)



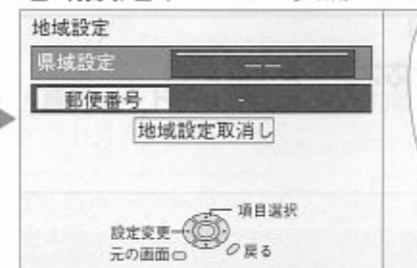
### 電話設定 (36ページ参照)



### 接続テレビ設定 (42ページ参照)



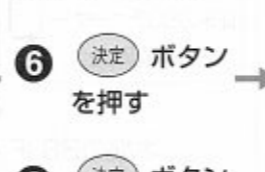
### 地域設定 (40ページ参照)



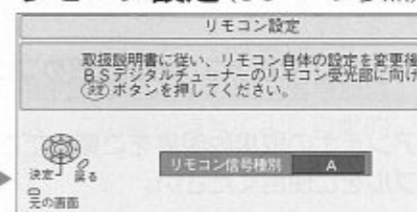
### チャンネル設定 (90ページ参照)



### B-CASカードテスト (46ページ参照)

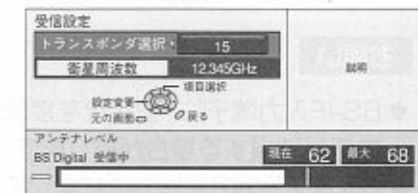


### リモコン設定 (96ページ参照)



### 受信設定

「受信設定」画面での設定は、BSデジタル放送からの指示がない限り行わないでください。設定を変更するとBSデジタル放送が視聴できなくなる場合があります。



### 設定項目リセット

「アンテナ設定」、「電話設定」、「受信設定」の設定値を工場出荷値に戻します。正常に受信できているときは実行しないでください。受信できなくなる場合があります。

「システム設定」画面と「初期設定」画面は複数のページがあります。▼ボタンでカーソルを移動させていけば、ページの切り換えができます。

ご使用まえに

接続と準備

基本の使いかた

応用の使いかた

こだわり設定

その他

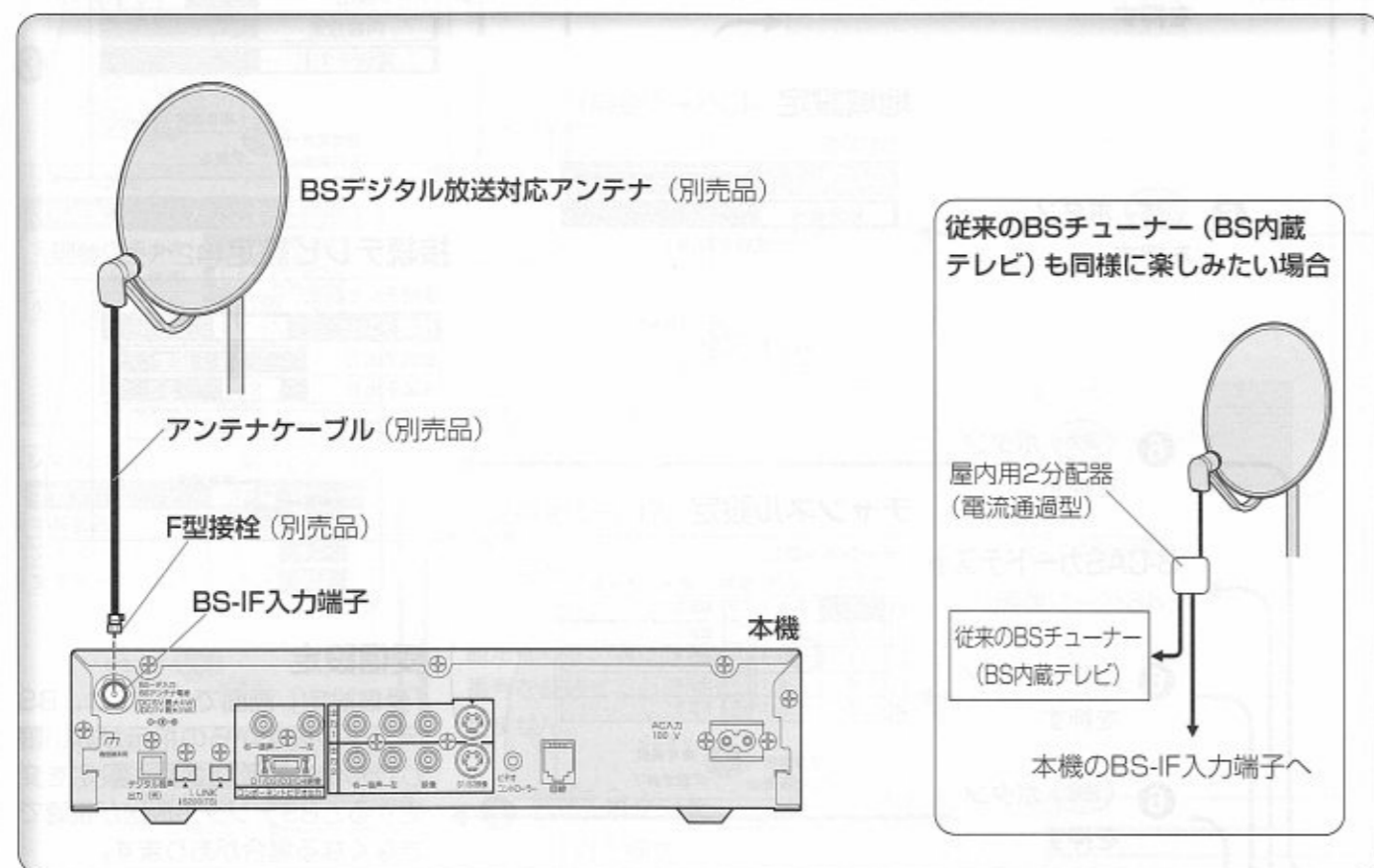


# 各機器の接続

各機器を接続する前に、下記の内容をお読みください。

- 本機および各機器の電源プラグを電源コンセントに接続しない状態で行ってください。
- 接続される機器の取扱説明書もよくお読みください。
- 本機の出力1と出力2の端子からは同じ信号が出力されます。
- 本機のS1/S2映像端子には、S、S1、S2映像入力端子付きのテレビ/録画機器に接続ができます。S1/S2映像端子用の音声は出力1または出力2、コンポーネント出力の音声(左・右)端子が使用できます。
- 接続時に必要な接続コードで本機に付属していないものや指定していないものについては、各機器で指定のコードや市販品をご使用ください。
- コピーガードがかかっている番組は録画機器で正常に録画できません。
- 機器間の相互干渉による映像の乱れや雑音などを避けるため、干渉のでない程度に離して設置し、接続コード、アンテナケーブル、電源コードもできる限り離してください。
- 従来のBSチューナー (BS内蔵テレビ) もこれまで同様楽しみたい場合は、電流通過型の屋内用2分配器で、従来のBSチューナーと本機と2つに分配すれば視聴できます。

## BSアンテナ

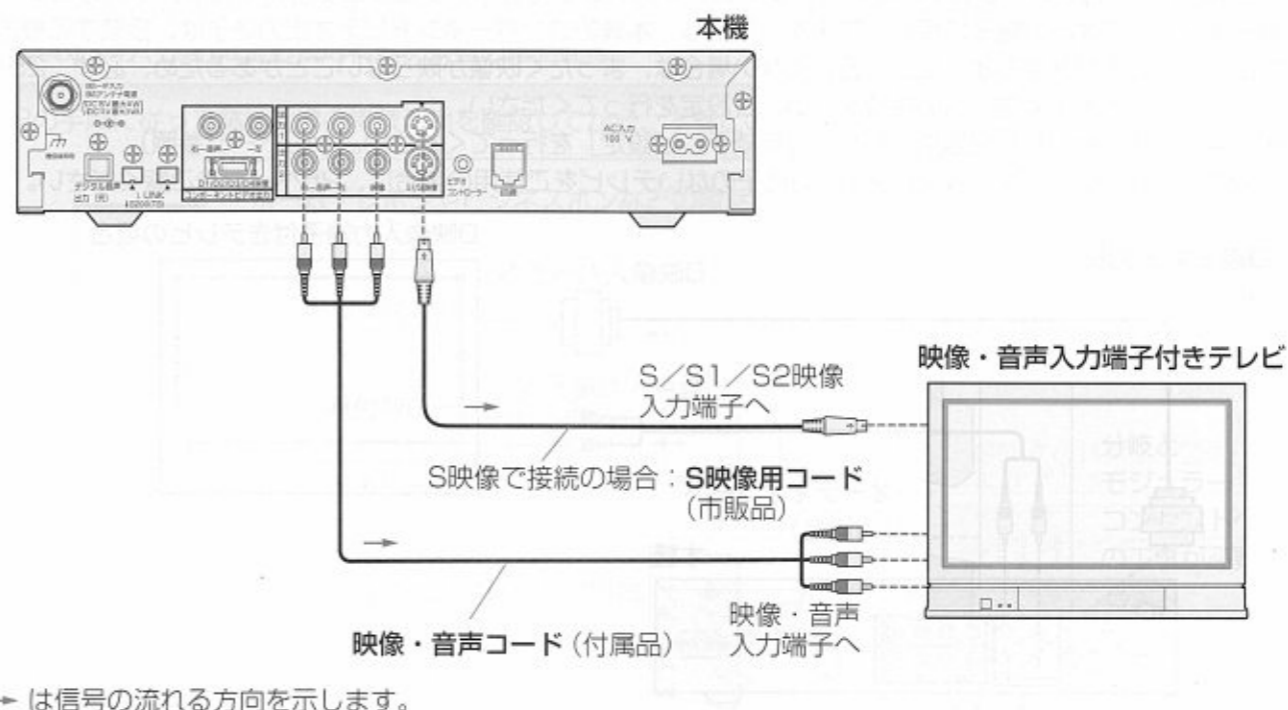


### お願い

- BS-IF入力端子にF型接栓を接続するときは、手で緩まない程度に締めつけてください。締めつけ過ぎると本機内部が破損する場合があります。
- BSアンテナの設置方法についてはBSアンテナの取扱説明書をご覧ください。
- アンテナケーブルは衛星放送専用ケーブルをご使用ください。

## テレビ

### 映像・音声入力端子付きやS/S1/S2映像入力端子付きの場合



### お願い

- S1/S2映像入力端子付きテレビと接続する場合は、接続する機器に合わせて「S端子出力」の設定が必要です。(42ページ参照)

### お知らせ

- 出力1、出力2のS1/S2映像端子からは、ワイド映像を自動判別するための識別信号も出力しますので、テレビのS1/S2映像入力端子と接続した場合は、テレビ側が識別信号を検出すると自動的に「フル」や「ワイド」画面になります。
- 出力1、出力2の映像端子からは、ワイド画像や画面の上下に映像のないアスペクト比の映像を自動判別するための識別信号も出力しますのでID-1検出機能付のテレビを接続すると、テレビ側が識別信号を検出して自動的に「フル」画面や「ワイド」画面になります。接続するテレビによっては識別信号(例 ID-1等)により4:3画面になることがあります。
- コピーガードがかかっている番組は録画機器を経由してテレビで視聴したり、一部のビデオ内蔵型テレビで視聴すると正常に受像できない場合があります。

### S1映像信号とは

- 映像信号をY(輝度信号)とC(色信号)に分離したS映像機能に加え、ワイド映像(スクイーズ信号)を自動判別するための識別信号が付加された信号です。ワイドテレビでは、この識別信号により自動的に画面モードを「フル」に切り換えます。



### S2映像信号とは

- S1映像機能に加え、ワイド映像(レターボックス信号)を自動判別するための識別信号が付加された信号です。ワイドテレビでは、この識別信号により、自動的に画面モードを「映画1」に切り換えます。(メーカーによって、画面モードの呼称が異なります。)



ご使用まえに

接続と準備

基本の使いかた

応用の使いかた

こだわり設定

その他

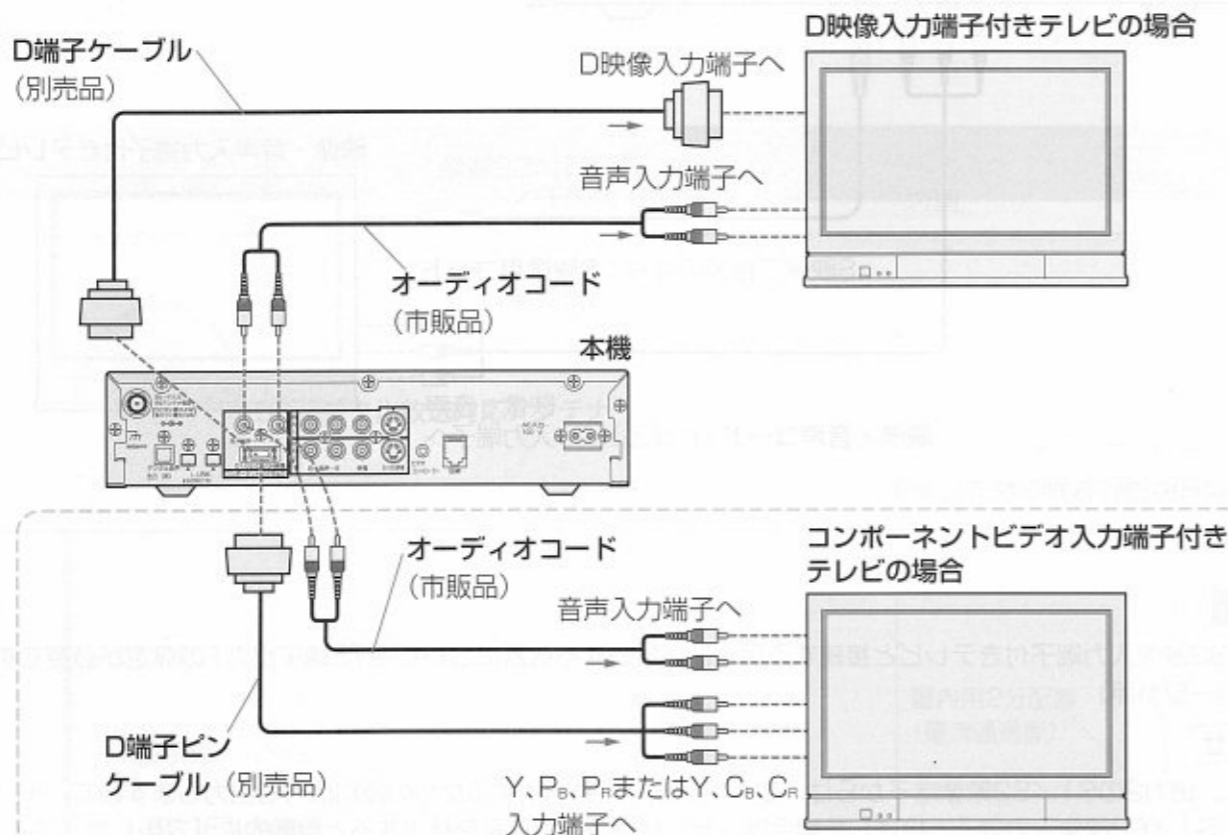
# テレビ (つづき)

## D映像入力端子付きやコンポーネント映像入力端子付きの場合

D映像入力端子付きのテレビやコンポーネントビデオ入力端子付きのテレビをご使用の場合は、本機のコンポーネントビデオ出力端子に接続できます。ただし、本機のコンポーネントビデオ出力端子は、接続する機器に合わせて設定が必要です。設定が正しくない場合は、まったく映像が映らないことがあるため、必ず、25ページの映像・音声入力端子への接続を行い、各設定を行ってください。

接続後は必ず、接続した機器に合わせて「接続テレビ設定」を行ってください。(42ページ参照)

D映像入力端子やコンポーネント映像入力端子のないテレビをご使用の場合は、25ページをご覧ください。



※コンポーネントビデオ入力端子付きテレビの中には、本機と接続しても「D端子出力」の設定が正しく設定できていないために映像が全く映らない場合があります。この場合は25ページの映像入力端子の接続を行い、「D端子出力」の設定を行ってください。(42ページ参照)

設定後、コンポーネントビデオ入力側に切り換え、映像が正しく映るか確認してください。

※4:3のコンポーネントビデオ入力端子付きのテレビの中には、16:9の映像が4:3の縦長映像になる場合があります。その場合は25ページに記載の出力1、出力2の映像端子または、S1/S2映像端子をご使用ください。

→ は信号の流れる方向を示します。

D端子ケーブル：TP-CDD02 [1.5 m]、D端子ピンケーブル：TP-CDPO1 [1.5 m]

## D端子とは

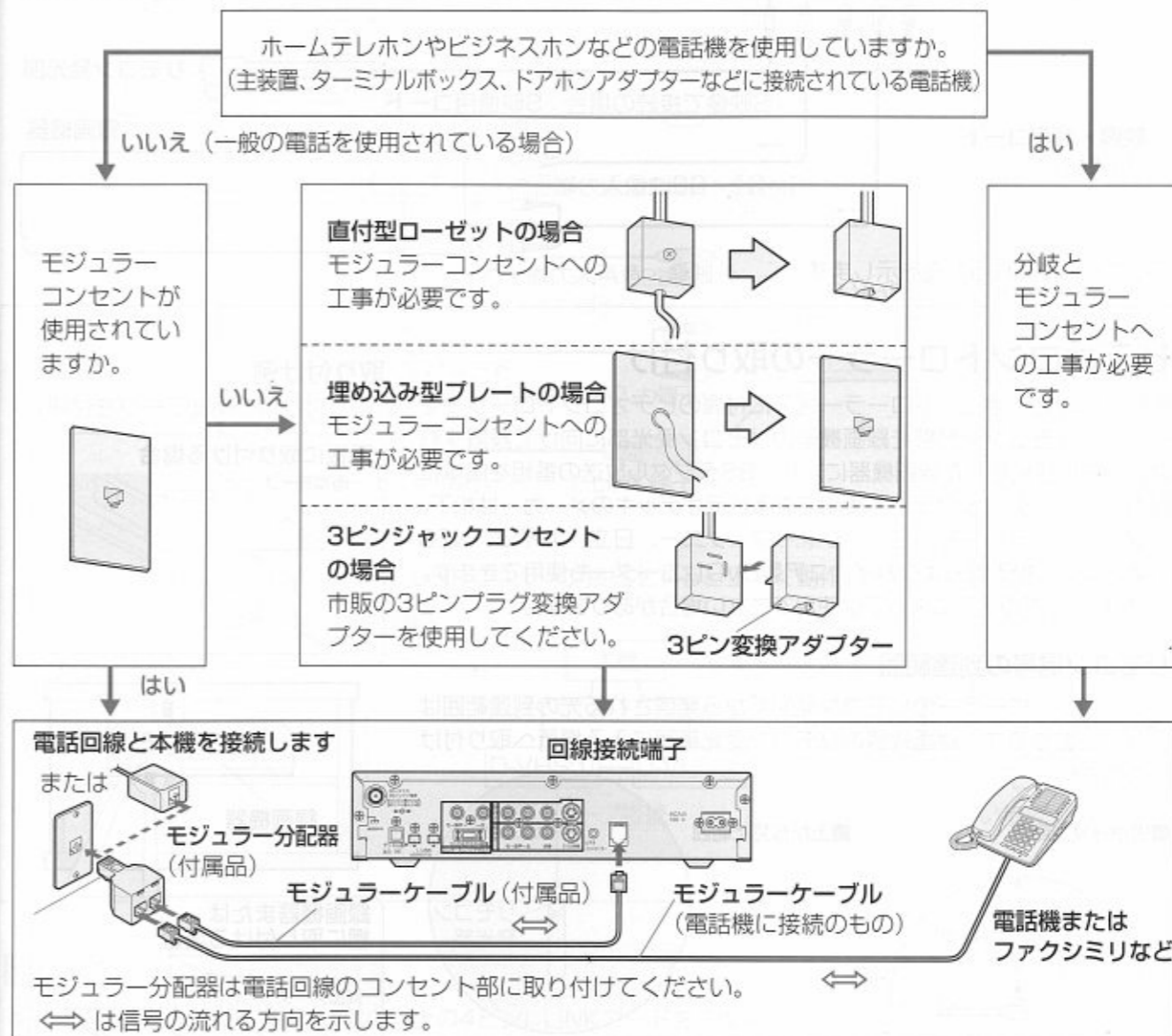
D端子とは、コンポーネントビデオ信号と制御信号を1つにまとめた端子です。コンポーネントビデオ信号は、色どうしの干渉を避けるため、輝度信号と色信号を分離し、Yは輝度、P<sub>B</sub>(C<sub>B</sub>)は青系、P<sub>R</sub>(C<sub>R</sub>)は赤系に分けて送られる色差方式の信号のため、従来の輝度信号と色信号が混合されているのに比べると映像をよりあざやかに表示することができます。制御信号は、入力側(テレビなど)が自動的に走査線数とアスペクト比を切り換えるための信号です。本機のコンポーネントビデオ出力端子は、525i(480i)、525p(480p)、750p(720p)、1125i(1080i)の映像信号を出力します。ただし、44ページの「D端子出力」の設定や、放送局から送られてくる信号により、出力される信号は変わります。

# 電話回線

## 接続できない電話回線

- ISDN回線 (ただし、ISDNのターミナルアダプターにアナログポートがある場合は接続できます。)
- デジタル方式の構内交換機に接続されている電話回線。
- 「内線設定」が、9桁以上必要な構内交換機の電話回線。

下記の手順に従って電話回線の接続形態を確認してから、本機との接続を行ってください。



## お願い

- 電話回線に関する工事は郵政省により資格を受けた人(工事担当者)でなければ行えません。ご加入のNTT営業所または局番なしの116に工事のお問い合わせをしてください。
- モジュラー分配器は本機の回線接続端子に差し込まないでください。取り外せなくなる場合があります。
- 付属のモジュラーケーブルは10 mあります。設置場所によってはモジュラーケーブルを壁に沿わせるなどして、邪魔にならないように十分配慮し配線処理をしてください。

## お知らせ

- 付属のモジュラーケーブル(10 m)で長さが足りない場合は、市販のモジュラーケーブルをお買い求めください。
- 1つの電話回線に3つの機器を接続する場合は、市販の3分配用モジュラー分配器をご使用ください。

ご使用まえに

接続と準備

基本の使いかた

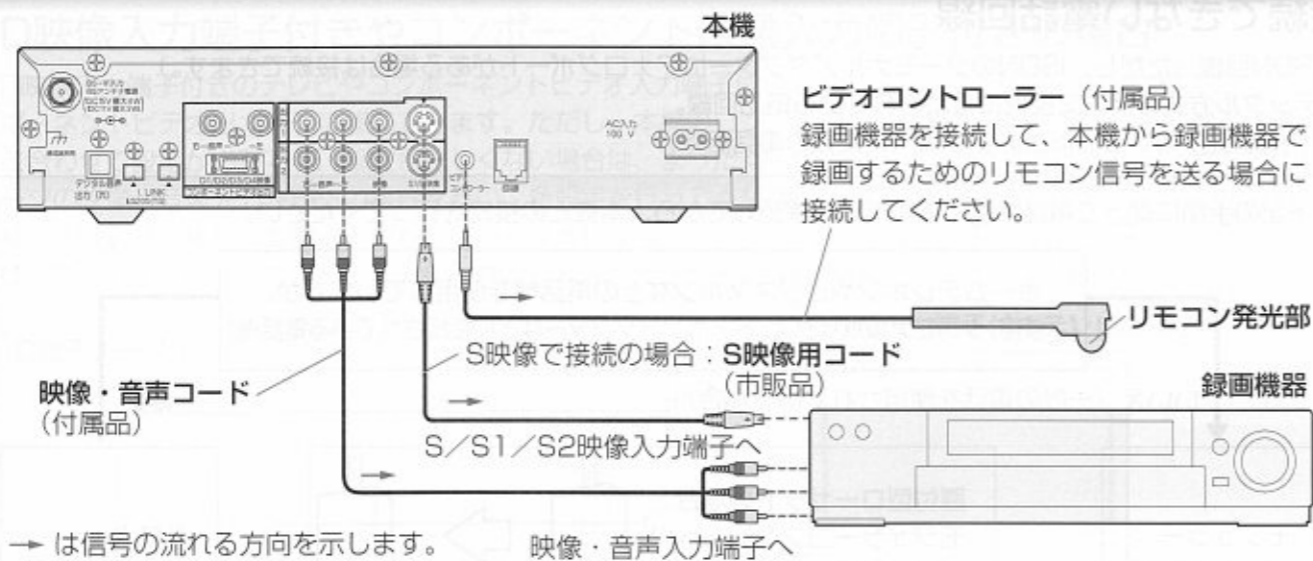
応用の使いかた

こだわり設定

その他



## 録画機器 (ビデオデッキ、DVDレコーダー)



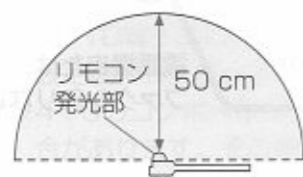
### ビデオコントローラーの取り付け

本機後面のビデオコントローラー端子に付属のビデオコントローラーを接続し、リモコン発光部を録画機器のリモコン受光部に向けて設置すれば、本機に接続された録画機器に対し、BSデジタル放送の番組を簡単に録画ができます。Irシステムを使用できるビデオデッキのメーカーは松下、ビクター、東芝、三菱、三洋、シャープ、ソニー、日立、アイワ、NECです。また、松下製およびパイオニア製DVDレコーダーも使用できます。(ただし、一部の商品によっては使用できない場合があります。)

#### リモコン信号の到達範囲

ビデオコントローラーのリモコン発光部から発信される光の到達範囲は下図のとおりです。録画機器のリモコン受光範囲に入る場所へ取り付けてください。

##### ■横から見た範囲

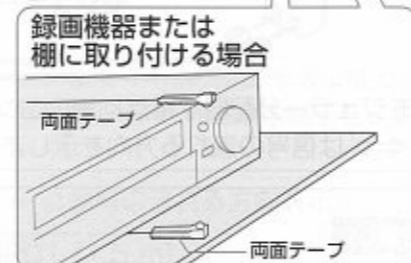
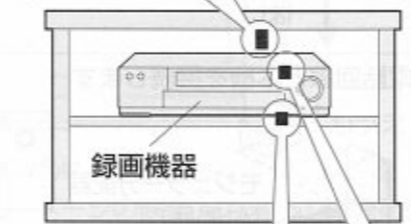
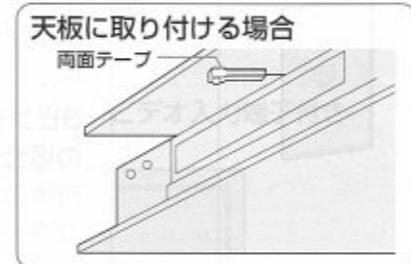


##### ■上から見た範囲



Irシステムを使用して、録画機器で録画をする場合は、94ページの手順で事前に設定とテストが必要です。テスト時に録画機器が動作する位置を確認のうえ、ビデオコントローラーを取り付けてください。

### 取り付け例 (貼り付け用の両面テープを付属)



#### お願い

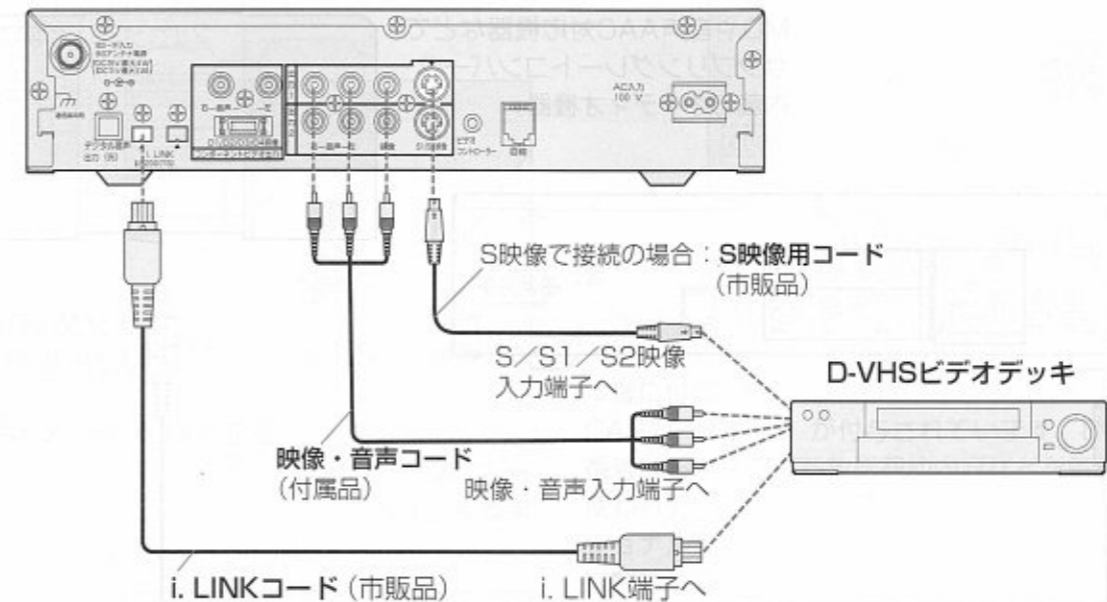
- 両面テープは貼り付ける個所のゴミやほこりを取り除いてから貼り付けてください。
- ビデオコントローラーに付属の両面テープは強力なため、棚などに貼り付けたあと、無理にはがすと板の表面を傷める場合がありますのでご注意ください。

#### Irシステムとは

- Ir (Infrared : 赤外線) で制御するシステムです。

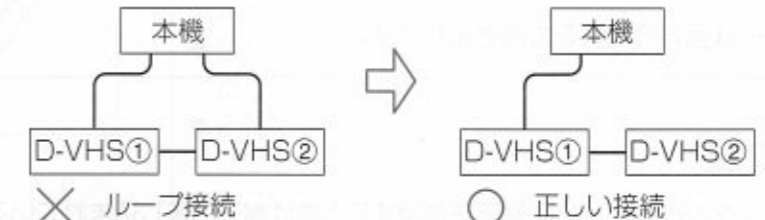
## i. LINK対応のD-VHSビデオデッキ

本機のi. LINK端子には、当社製D-VHSデジタルハイビジョンビデオデッキが接続できます。i.LINK接続すれば、D-VHSビデオデッキへ簡単に録画予約の設定が行え、また本機のリモコンで基本的な操作が行えます。i. LINKについては、80ページをご覧ください。



i. LINKではループ接続をすると正しく動作しません。(80ページ参照)

(例)



#### お願い

- i. LINKコードは市販のS200対応以上の4ピンi. LINKコードをご使用ください。
- i. LINKコードはプラグ部を持って、端子にまっすぐに差し込んでください。斜めからは入りません。

#### お知らせ

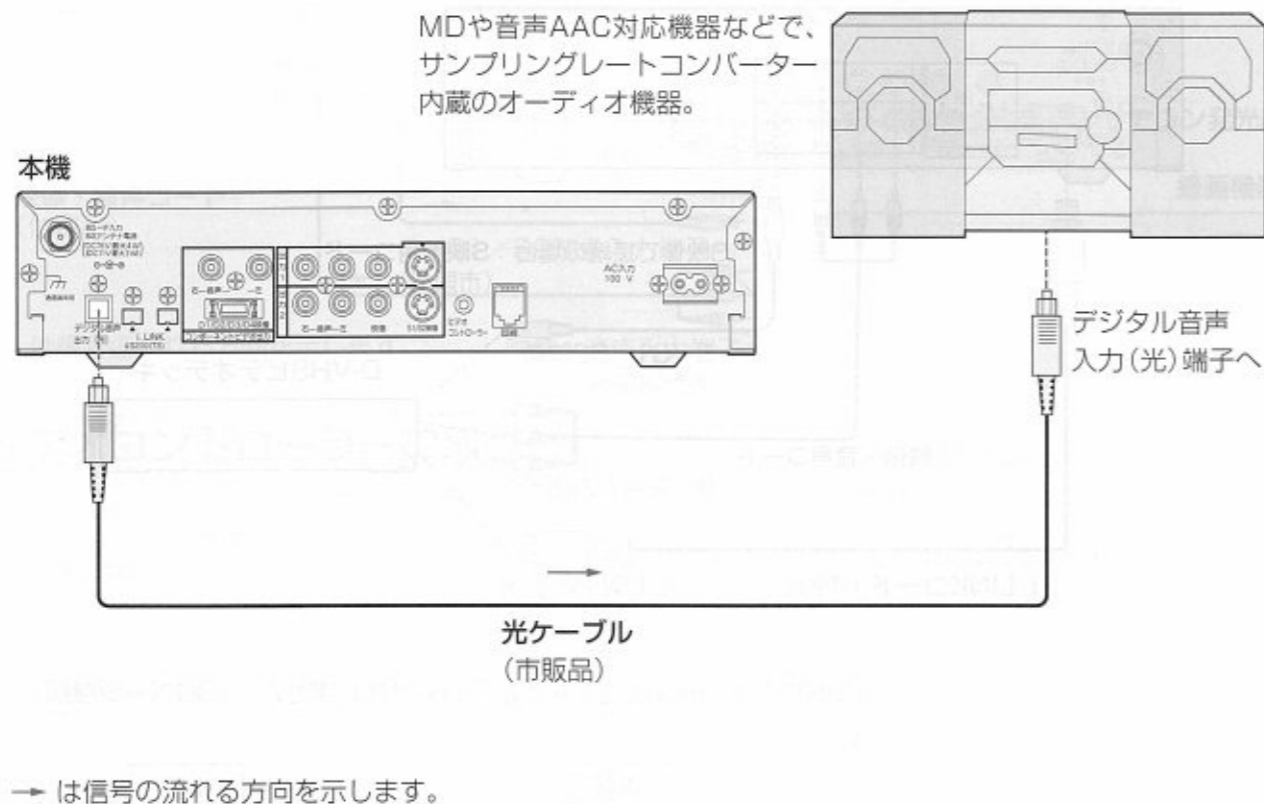
- i. LINK対応機器を接続の場合は、i. LINK端子のどちらに接続しても使用できます。

#### D-VHSビデオデッキとは

VHS方式のビデオデッキを基盤にした新しいVHS方式で、デジタル放送などのデジタルデータをそのまま記録することができます。(BSデータ放送の情報もそのまま録画、再生できます。) また、従来のVHS方式での録画、再生も行えます。

## デジタル音声入力端子付きオーディオ機器

本機のデジタル音声出力（光）端子は、デジタル音声入力端子付きのオーディオ機器が接続できます。また、本機は音声AACに対応のため、音声AAC対応のオーディオ機器にも接続できます。音声AACをご利用になるには、「デジタル音声出力」の設定変更が必要です。（88ページ参照）



お願い

- デジタル音声出力（光）端子を使用するときは端子に差し込まれているカバーを引っぱって取り外してください。本機のデジタル音声出力（光）端子は、衛星からの信号をそのまま出力していますので、送信されてくるサンプリング周波数に対応していないオーディオ機器は使用できません。（送信されるサンプリング周波数には、32 kHz、44.1 kHz、48 kHzなどがあり、サンプリングレートコンバーター内蔵のオーディオ機器が必要です。）

### AAC (Advanced Audio Coding) とは

AACとは、音声符号化の規格の一つです。AACは、CD（コンパクトディスク）並みの音質の音声データを約1/12にまで圧縮できます。また、5チャンネル+低域強調チャンネルのサラウンド音声や多言語放送を行うこともできます。

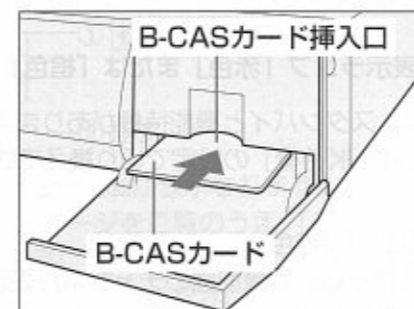
## B-CASカードの挿入

本機に付属のB-CASカードは、本機の電源プラグを電源コンセントに接続しない状態で、下記の手順に従って挿入してください。

- 1 B-CASカード挿入扉を開ける**  
くぼみに指をかけてB-CASカード挿入扉を手前に引いて開けてください。



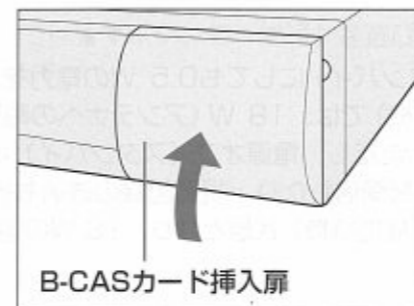
- 2 B-CASカードを挿入する**  
下図のように絵柄表示面を上にして、B-CASカードの矢印を挿入口方向へ合わせ、挿入が止まるまでゆっくりと押し込んでください。



お願い

- 本機専用のB-CASカード以外のものを挿入しないでください。故障や破損の原因となります。
- 裏向きや逆方向から挿入しないでください。挿入方向を間違えるとB-CASカードは機能しません。

- 3 B-CASカード挿入扉を閉める**



## B-CASカードについて



本機に付属のB-CASカードには1枚ごとに違う番号（B-CASカード番号）が付与されています。B-CASカード番号はお客様の有料放送契約内容などを管理するために使われている大切な番号です。（株）ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズカスタマーセンターへの問い合わせの際にも必要となりますので、ご確認のうえ裏表紙の「便利メモ」に記入しておいてください。

### B-CASカード取り扱い上の留意点

- B-CASカードを折り曲げたり、変形させないでください。
- B-CASカードの上に重いものを置いたり踏みつけたりしないでください。
- B-CASカードに水をかけたり、ぬれた手でさわらないでください。
- B-CASカードのIC（集積回路）部には手をふれないでください。
- B-CASカードの分解加工は行わないでください。
- B-CASカードは左記手順をご覧のうえ、本機前面のB-CASカード挿入口に、正しく挿入してください。B-CASカードを挿入しないと、有料放送を視聴することができません。
- ご使用中にB-CASカードの抜き差しはしないでください。視聴できなくなる場合があります。

### B-CASカードを抜くとき

万一、抜く必要があるときは、本機の電源プラグを電源コンセントから抜いたあと、ゆっくりとB-CASカードを抜いてください。B-CASカードにはIC（集積回路）が組み込まれているため、画面にB-CASカードに関するメッセージが表示されたとき以外は、抜き差しをしないでください。



## 電源のオン、オフについて

本機は付属の電源コードを接続し、AC100 Vの電源コンセントに差し込むことにより電源が入り、電源表示ランプが点灯します。



●黒色のボタンは、この見開きページの説明で操作するボタンです。

### 電源

●電源ボタンを押す

- 押すごとにオン、オフの切り換えができます。

**電源オン (受信)** ……電源表示ランプ「緑色」

映像・音声の信号を出力します。本機前面のチャンネル表示部に、現在選局されているチャンネル番号を表示します。

**電源オフ** ……電源表示ランプ「赤色」または「橙色」

本機の電源オフの状態には、スタンバイと機能待機があります。スタンバイと機能待機は「i.LINK待機」の設定で切り換えできます。(89ページ参照)

#### ■スタンバイ…電源表示ランプ「赤色」

映像・音声の信号出力を停止し、本機前面のチャンネル表示が消えます。またアンテナへの電源供給も停止します。

ただし、電源オフ (スタンバイ) に切り換えてもBSデジタル放送の情報を受信するために、一時的に電源オフ (機能待機) となり、電源表示ランプが橙色に点灯します。しばらくすれば、電源オフ (スタンバイ) 状態となり、電源表示ランプが赤色に点灯します。

#### ■機能待機…電源表示ランプ「橙色」

映像・音声の信号出力を停止し、本機前面のチャンネル表示が消えます。ただし、i.LINK端子に接続した機器から本機を制御することはできません。また、アンテナ電源の設定を「オン」にしている場合は、アンテナへの電源供給は行います。(34ページ参照)

### お知らせ

- 本機は電源をオフ (スタンバイ) にしても0.5 Wの電力を消費しています。また、電源オフ (機能待機) では、18 W (アンテナへの電源供給なし時) の電力を消費しています。ただし、電源オフ (スタンバイ) 状態でも自動的にBSデジタル放送の情報を受信したり、視聴記録の送信も行います。この場合は一時的に電源オフ (機能待機) 状態となり、18 Wの電力を消費します。

## はじめて電源をオン (受信) にしたときは

本機の電源をはじめてオン (受信) にしたときにはお買い上げいただいたお礼のメッセージ画面が表示されます。このメッセージ画面からは設置時に行う初期設定の項目が選択できる「設置設定」画面に切り換えることができます。

- 1 テレビ側の入力切り換えで本機の出力1または出力2に接続されている入力側に切り換える
  - 本機のコンポーネントビデオ出力からの信号に切り換えると映像が映らない場合があります。はじめて電源をオン (受信) にするときは、出力1または出力2からの信号に切り換えてください。

- 2 電源
  - 1 電源ボタンを押す

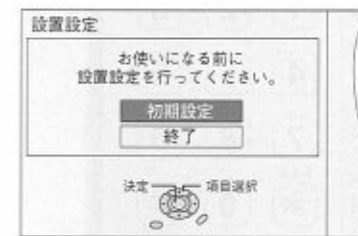
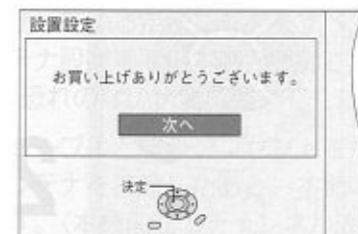
- お買い上げいただいたお礼のメッセージが表示されます。

- 2 決定ボタンを押す

- 「設置設定」画面が表示されます。

- 3 初期設定を選び、決定ボタンを押す

- 「初期設定」画面が表示されます。34~46ページをご覧のうえ、「アンテナ設定」、「電話設定」、「地域設定」、「接続テレビ設定」、「B-CASカードテスト」の順に設定を行ってください。
- 「チャンネル設定」については、90ページ、「リモコン設定」については、96ページをご覧ください。
- 「受信設定」および「設定項目リセット」については特別の理由がない限り操作しないでください。



### お願い

- 本機は「設置設定」画面を消去しない限り、設置設定項目以外の操作ができません。設置調整後は「設置設定」画面を消去してください。「設置設定」画面では▲▼ボタンで「終了」を選び決定ボタンを押せば、お礼のメッセージや「設置設定」画面が消去できます。

### お知らせ

- お買い上げいただいたお礼のメッセージが表示されているときは決定ボタン、電源ボタン以外操作できません。

## アンテナ設定

本機からアンテナのコンバーターへの、電源供給の「オン」/「オフ」を設定します。工場出荷時は「オフ」に設定されています。

また、アンテナ入力レベルの確認も行えます。

- 「初期設定」画面を表示させてからの手順で説明しています。
- 「初期設定」画面の表示方法は33ページまたは47ページをご覧ください。

● 黒色のボタンは、この見開きページの説明で操作するボタンです。



**1** **①** アンテナ設定 を選び、**②** 押す

**2** アンテナ電源 の設定を切り換える

- オン** … 本機とアンテナを直接、接続する個別受信の場合に設定してください。アンテナのコンバーターへ電源が供給されます。
- オフ** … マンション共聴などで本機以外の機器から電源供給をする場合に設定してください。

**3** アンテナ設定 が終われば **戻る** ボタンを押す

- 「初期設定」画面が表示されます。

### お知らせ

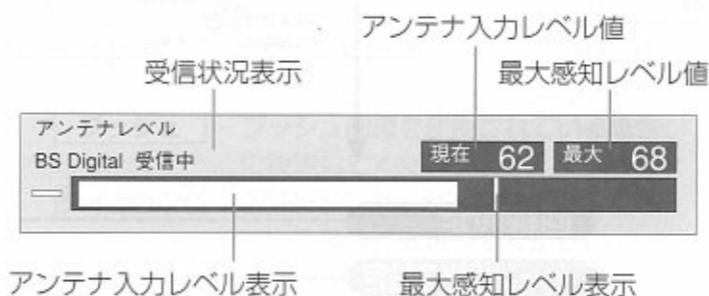
- 引き続き「電話設定」を行う場合は36ページをご覧ください。
- 「設置設定」画面からの操作で「アンテナ設定」画面を出している場合は ボタンを押せば、「設置設定」画面に戻せます。
- 「機器ナビ」画面からの操作で「アンテナ設定」画面を出している場合は ボタンを押せば、「アンテナ設定」画面が消えます。

## アンテナ入力レベルの確認と調整

「アンテナ設定」画面でアンテナ入力レベルの確認ができます。アンテナ入力レベル表示を見ながらアンテナの仰角（上下の向き）・方位角（左右の向き）の調整を行ってください。「アンテナ設定」画面を表示しているときは、本機前面のチャンネル表示部に、アンテナの頭文字 **B** を先頭にした現在のアンテナ入力レベル値が表示されます。



アンテナの向きを調整していくと、受信可能レベルに達したとき「BS Digital 受信中」と表示されます。さらに「BS Digital 受信中」が表示された状態でアンテナ入力レベル表示が最大になる向きをさがし、その向きにアンテナを固定してください。



最大感知レベル表示	アンテナ入力レベルの最大値が表示されます。
最大感知レベル値	アンテナ入力レベルの最大値が表示されます。
アンテナ入力レベル表示	現在のアンテナ入力レベルが表示されます。
アンテナ入力レベル値	現在のアンテナ入力レベルが表示されます。
受信状況表示	BSデジタル放送を受信すると「BS Digital 受信中」と表示されます。

### お願い

- アンテナの仰角・方位角の調整方法はBSアンテナの取扱説明書をご覧ください。
- アンテナ調整はアンテナの入力レベルを見る人とアンテナの向きを調整する人が連携を取りながら行ってください。
- 受信状況表示に「他の衛星受信中」と表示され、本機前面のBS表示が消えている場合は、BSデジタル放送以外の衛星電波を受信しています。「BS Digital 受信中」と表示される向きにアンテナを調整してください。

### お知らせ

- 「アンテナ設定」画面を表示した状態でBSデジタル放送を受信すれば、本機前面のBS表示が点灯します。
- アンテナの最大入力レベルは受信チャンネル、天候、季節、アンテナの調整、受信している地域などにより異なります。

アンテナの近くで入力レベルの確認ができます。次の手順でアンテナを調整すれば、アンテナ設置場所の近くで入力レベルの確認をしながらアンテナの向きが調整できます。

1. アンテナ電源の設定が正しいことを確認のうえ、「アンテナ設定」画面を表示させたまま、本機の電源コードを抜きます。
2. 本機に接続している接続コードをすべてはずし、アンテナ設置場所に本機を移動させます。（落下する恐れのない状態に置いてください。）
3. アンテナケーブルと電源コンセントを用意し、本機とアンテナを接続したあと、本機の電源を入れます。（本機前面のチャンネル表示部にアンテナ入力レベルが表示されます。）
4. アンテナの向きを調整し、本機前面のBS表示が点灯する向きをさがし、さらにアンテナ入力レベルが最大になる方向に微調整します。

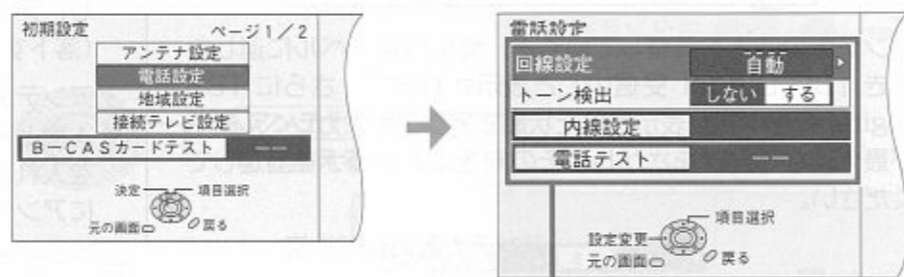


## 電話設定

BSデジタル放送では電話回線を使って有料放送の料金管理や視聴者参加番組への参加が行われるため、電話回線の接続（27ページ参照）をしたうえで、必ず電話設定を行ってください。

- 「初期設定」画面を表示させてからの手順で説明しています。
- 「初期設定」画面の表示方法は33ページまたは47ページをご覧ください。

ステップ  
**1**



- 回線設定
- トーン検出の設定
- 内線設定 → 38ページ
- 電話テスト → 39ページ

● 各項目の設定、テストを行ってください。



● 黒色のボタンは、この見開きページの説明で操作するボタンです。

電話設定は  
次ページへ  
続きます

## 回線設定

本機に接続された電話回線に合わせて、設定を行います。工場出荷時は「自動」に設定されています。



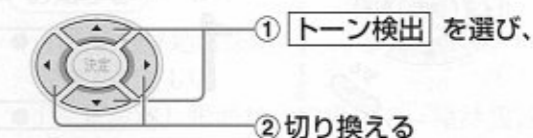
- 自動** …「電話テスト」を行えば、自動的に電話回線の種別を検出し、設定します。
- プッシュ** …プッシュ回線を使用されている場合に設定してください。
- ダイヤル20** …20PPSのダイヤル回線を使用されている場合に設定してください。
- ダイヤル10** …10PPSのダイヤル回線を使用されている場合に設定してください。

### お知らせ

- 押しボタン式の電話機が接続されていてもプッシュ回線ではない場合があります。相手先の電話番号を発信したときに「ピッポッパッポ」と受話器から音が出る場合はプッシュ回線です。

## トーン検出の設定

トーン検出は本機が電話回線につながっているかを検出する機能です。工場出荷時は「する」に設定されています。



- する** …通常はこの設定でご使用ください。
- しない** …受話器を上げても無音で、「ツー」音などが聞こえない内線電話の場合に設定してください。

### お知らせ

- 「回線設定」を「自動」に設定していると、「トーン検出」は「しない」に設定できません。
- 「トーン検出」を「しない」に設定していると、同じ回線に接続の電話機などが使用中でも、本機で送信操作をすると通信操作を行い、使用中の電話機などにダイヤル音が混入し、通信障害になります。

ご使用まえに

接続と準備

基本の使いかた

応用の使いかた

こだわり設定

その他

## 電話設定 (つづき)

この見開きページは  
前ページからの  
つづきです

● 黒色のボタンは、この見開きページの説明で操作するボタンです。



### 内線設定

外線に電話をするときに0発信などが必要な電話回線に本機を接続の場合のみ、この設定が必要となります。

(例) 0を設定する場合

**1** ① **内線設定** を選び、  
② 押す

**2** ① 内線発信番号0を入力し、  
② 押す

**3** ① 登録確認画面の **はい** または **いいえ** を選び、  
② 押す

内線設定

0-9, \*, # ボタンを使って、内線発信番号を入力し、  
決定ボタンを押してください。何も入力しないで決定ボタンを押すと、内線発信番号を取り消すことができます。  
決定ボタンで、が表示され2秒間の待ち設定ができます。

決定の戻る  
元の画面  
番号入力  
文字消去

内線発信番号入力 0-----

内線設定確認

設定した内線発信番号を登録しますか?  
内線発信番号: 0

項目選択  
決定の戻る  
元の画面

いいえ はい

- 時間待ち設定が必要な場合は、**\*** ボタンを押すことにより、(カンマ)が入力され時間待ち設定ができます。、(カンマ)1つで2秒間の待ち設定になります。
- **#** ボタンを押すごとに、最後の桁を1つずつ取り消すことができます。

- はい** … 入力した内線発信番号が登録されます。
- いいえ** … 入力した内線発信番号が取り消され「電話設定」画面が表示されます。

#### お知らせ

- すでに登録している内線発信番号を取り消したい場合は**2**の手順で何も入力せずに**決定** ボタンを押し、**3**の手順で**決定** ボタンで「はい」を選び、**決定** ボタンを押してください。
- **戻る** ボタンで1つ前の画面に戻せます。

### 電話テスト

電話設定が正しいかテストを行います。  
テストには1分程度の時間がかかる場合があります。

① **電話テスト** を選び、  
② 押す

- 電話テストが開始されます。

電話テストが終了すると、「電話テスト」の項目にテスト結果が表示されます。

- OK** … 正常終了しました。
- NG** … 不具合が発生しています。画面に表示される説明に従って原因を取り除いてください。
- テスト中** … テスト中です。
- … テストをしていない状態です。

#### お願い

- 電話テストを行うときは、同じ回線に接続している電話機などが使用されていないことを確認してから行ってください。
- 電話回線の種別がわからないときはご使用の電話機の設定を確認してください。また、電話機の設定を見てもわからないときはご加入のNTT営業所にお問い合わせください。
- 「トーン検出」の設定を「しない」に設定している場合、本機は自動的にダイヤル動作を行い電話回線の接続テストを行います。このテスト結果で万一「NG」の場合は、画面に表示される説明に従ってください。また、27ページの接続についても確認してください。

ステップ

2

**電話設定** が終われば  
**戻る** ボタンを押す

- 「初期設定」画面が表示されます。

#### お知らせ

- 引き続き「地域設定」を行う場合は40ページをご覧ください。
- 「設置設定」画面からの操作で「電話設定」画面を出している場合は **戻る** ボタンを押せば、「設置設定」画面に戻ります。
- 「機器ナビ」画面からの操作で「電話設定」画面を出している場合は **戻る** ボタンを押せば「電話設定」画面が消えます。
- 1つの電話番号の回線にモジュラー分配器で本機と電話機やファクシミリなどを接続されている場合は、電話機やファクシミリなどの使用中に本機の通信はできません。

#### 次のような症状がでるときは

電話回線へ本機に付属のモジュラー分配器を使って本機と電話機やファクシミリなどを接続した場合、一部の電話機やファクシミリで次のような症状がでることがあります。

- **本機から通信を行うと電話機やファクシミリに呼び出し音が鳴る**  
この症状がでるときは、付属のモジュラー分配器を使用せずに、市販されている自動転換器(パソコン対応用)を使用すると改善される場合があります。
- **電話機にノイズ(雑音)が入る**  
この症状がでるときは、市販されている自動転換器(一般用)または、電話回線用ノイズフィルター(雑音防止器)を使用すると改善される場合があります。

詳しくは、ご使用の電話機やファクシミリなどの通信機器メーカーへご相談ください。

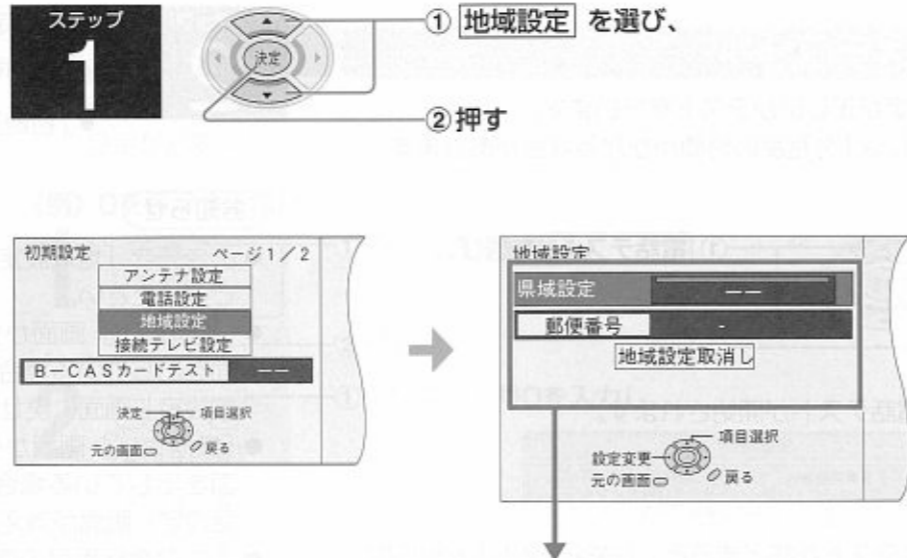


## 地域設定

地域設定を行えば、緊急警告放送やデータ放送時にお客様の地域に関する情報を受信することができます。

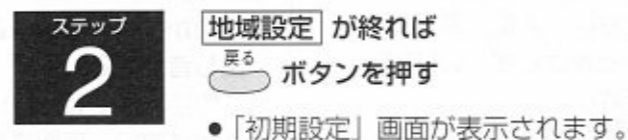
- 「初期設定」画面を表示させてからの手順で説明しています。
- 「初期設定」画面の表示方法は33ページまたは47ページをご覧ください。

●黒色のボタンは、この見開きページの説明で操作するボタンです。



- **地域設定**
- **郵便番号**
- **地域設定取消し**

● 各項目の設定を行ってください。

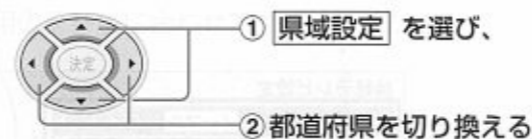


### お知らせ

- 引き続き「接続テレビ設定」を行う場合は42ページをご覧ください。
- 「設置設定」画面からの操作で「地域設定」画面を出している場合は、 ボタンを押せば「設置設定」画面に戻せます。
- 「機器ナビ」画面からの操作で「地域設定」画面を出している場合は、 ボタンを押せば「地域設定」画面が消えます。

## 県域設定

お住まいの都道府県を設定します。

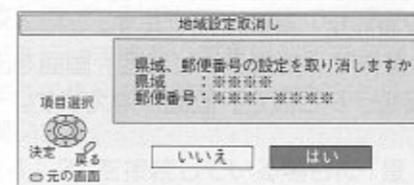
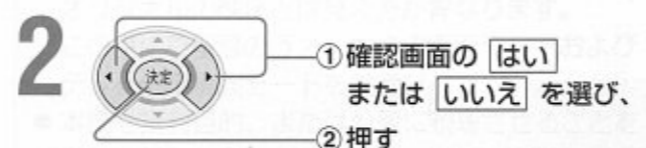


### お願い

- 伊豆、小笠原諸島地域の方は、「東京都島部」を選んでください。
- 南西諸島鹿児島県地域の方は、「鹿児島県島部」を選んでください。

## 地域設定取消し

設定した「県域設定」と「郵便番号」を工場出荷状態に戻します。

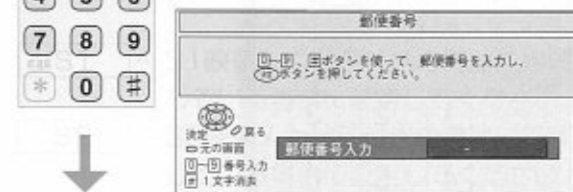
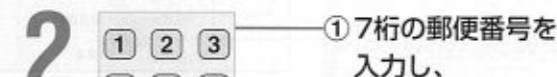
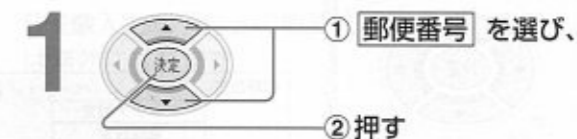


**はい** …「県域設定」と「郵便番号」の設定値を工場出荷状態に戻します。

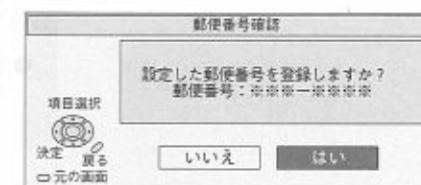
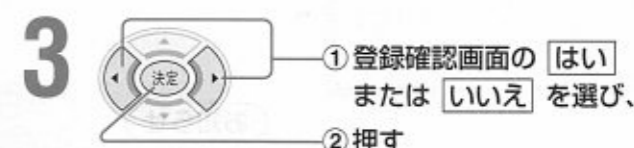
**いいえ** …「地域設定」画面に戻ります。

## 郵便番号

お住まいの地域の郵便番号（7桁）を設定します。



- **#** ボタンを押すことに、最後の桁を1つずつ取り消すことができます。



**はい** …入力した郵便番号が登録されます。

**いいえ** …入力した郵便番号が取り消され「地域設定」画面に戻ります。

## 接続テレビ設定

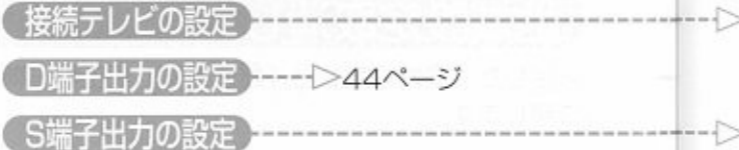
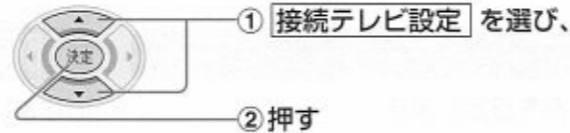
本機は接続するテレビに合わせて映像信号の出力方式を切り換える機能があります。ご使用のテレビに合わせて設定してください。

- 「初期設定」画面を表示させてからの手順で説明しています。
- 「初期設定」画面の表示方法は33ページまたは47ページをご覧ください。

● 黒色のボタンは、この見開きページの説明で操作するボタンです。



ステップ  
**1**



- 各項目の設定を行ってください。

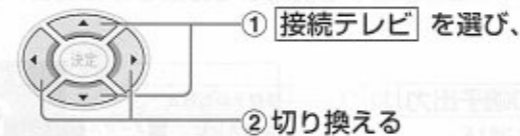
### お知らせ

- 「設置設定」画面からの操作で「接続テレビ設定」画面を出している場合は、 ボタンを押せば「設置設定」画面に戻せます。
- 「機器ナビ」画面からの操作で「接続テレビ設定」画面を出している場合は、 ボタンを押せば「接続テレビ設定」画面が消えます。

接続テレビ設定は  
次ページへ  
続きます

## 接続テレビの設定

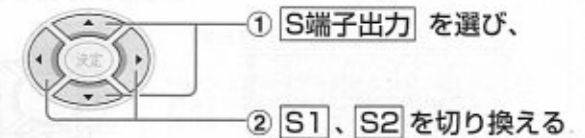
本機は接続するテレビに合わせて映像の横縦比を切り換える機能があります。ご使用のテレビに合わせて設定してください。



- ノーマル**…普通のテレビ(4:3)を接続している場合に設定してください。
- ワイド**…ワイドテレビ(16:9)を接続している場合に設定してください。  
ワイドテレビにD端子がなく、別の入力端子で接続している場合は、テレビ側も画面モード切り換えで、送られてくる信号に合わせて正常な映像の横縦比になるモードを選んでください。

## S端子出力の設定

S1またはS2映像入力端子付きの機器に接続している場合に設定してください。S映像入力端子付きの機器に接続している場合、設定は無効になります。



- S1**…S1映像入力端子付きの機器に接続している場合に設定してください。
- S2**…S2映像入力端子付きの機器に接続している場合に設定してください。

- 本機は画面モードの切り換え機能を備えています。テレビ番組などソフトの映像比率と異なる場合は、オリジナルの映像とは見え方が異なります。この点にご留意のうえ、本機の画面モードおよびテレビ側の画面モードをお選びください。
- 本機を営利目的、または公衆に視聴させることを目的として、喫茶店、ホテルなどにおいて、画面モードの切り換え機能を利用して、画面の圧縮や引き伸ばしなどを行いますと、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害する恐れがありますのでご注意ください。
- 普通のテレビ(4:3)を接続している場合に「接続テレビ」の設定を「ワイド」にすると、映像によっては変形して見えます。「ノーマル」に切り換えれば、制作者の意図を尊重したオリジナルな映像でご覧になれます。



## 接続テレビ設定 (つづき)

この見開きページは  
前ページからの  
つづきです

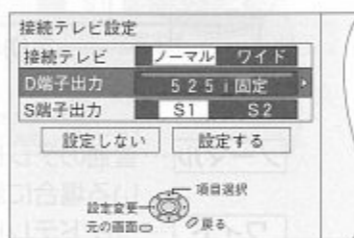
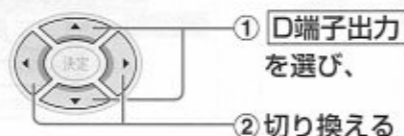
● 黒色のボタンは、この見開きページの説明で操作するボタンです。



### D端子出力の設定

コンポーネントビデオ出力端子を使用している場合に設定します。接続するテレビに合わせて正しく設定してください。

正しく設定できていない場合は、映像が映らないときや、映像が映っても接続されるテレビの持っている本来の性能（画質）にならない場合があります。出力1/2の映像端子またはS1/S2映像端子を使用してお楽しみの場合、設定する必要はありません。



- 「接続テレビ」の設定を「ノーマル」にしている場合、「D端子出力」は「525i固定」と「D3」の切り換えができます。
- 「接続テレビ」の設定を「ワイド」にしている場合、「D端子出力」は「525i固定」「1125i固定」「D3」「D2」「D4」の切り換えができます。

- 525i 固定** ... D1映像入力端子付きの機器や525i (480i) 方式のコンポーネントビデオ入力端子付きの機器に接続の場合に設定してください。
- 1125i 固定** ... 1125i (1080i) 方式のコンポーネントビデオ入力端子付きの機器に接続の場合に設定してください。左記載の当社製ハイビジョンテレビを接続の場合はこの設定にしてください。
- D3** ... D3映像入力端子付きの機器や、525i (480i)、525p (480p)、1125i (1080i) の各信号方式にすべて対応しているコンポーネントビデオ入力端子付きの機器に接続の場合に設定してください。
- D2** ... D2映像入力端子付きの機器や、525i (480i)、525p (480p) の各信号方式にすべて対応しているコンポーネントビデオ入力端子付きの機器に接続の場合に設定してください。
- D4** ... D4映像入力端子付きの機器や、525i (480i)、525p (480p)、750p (720p)、1125i (1080i) の各信号方式にすべて対応しているコンポーネントビデオ入力端子付きの機器に接続の場合に設定してください。

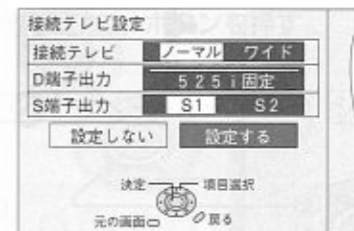
#### お知らせ

- コンポーネントビデオ入力端子は、Y、P<sub>B</sub>、P<sub>R</sub>端子やY、C<sub>B</sub>、C<sub>R</sub>端子と記載されている機器もあります。

#### 「1125i固定」に設定する当社製ハイビジョンテレビ

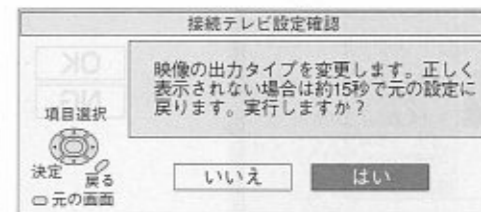
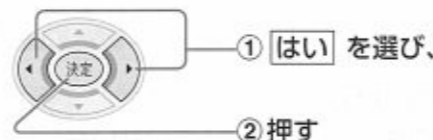
C32-HD10
C55-WX1
C46-WX1
C41-HD1
C55-HD1
C39-HD50
C32-HD60
C46-HD60
C39-HD60
C32-HMV7
C32-HD70
W36-HD1
W32-HD1

### ステップ 2

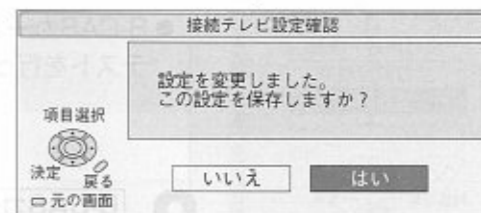


- 設定しない場合は、「設定しない」を選べば、「初期設定」画面に戻ります。

### ステップ 3



- 「はい」を選ぶと、設定した映像信号を15秒間、表示します。本機のコンポーネントビデオ出力端子をご使用になる場合は、15秒の間にテレビの入力切り換えを行い、正しく映るか確認してください。
- 設定しない場合は、「いいえ」を選べば、「接続テレビ設定」画面に戻ります。



- 正しく映像が映れば「はい」を選んでください。設定が完了し、「初期設定」画面が表示されます。
- 本機のコンポーネントビデオ出力端子側にテレビの入力を切り換えたとき、設定が正しくないと映像が映らない場合があります。この場合は15秒間操作しないでください。「接続テレビ設定」画面に戻りますので、元の出力1/2の映像端子またはS1/S2映像端子側にテレビの入力を戻して、再度設定を行ってください。

#### お知らせ

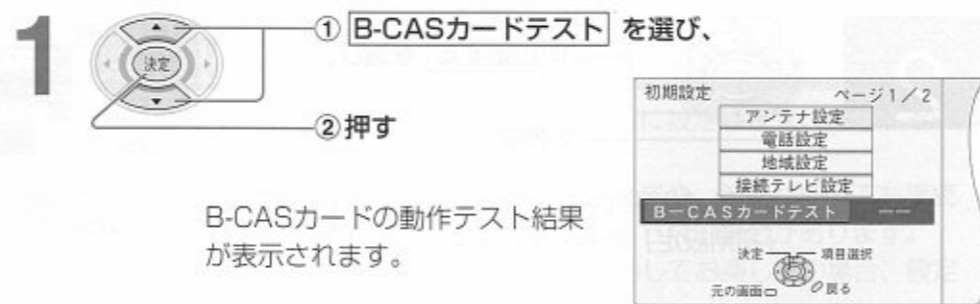
- 引き続き「B-CASカードテスト」の設定を行う場合は46ページをご覧ください。

#### 本機のコンポーネントビデオ出力端子から出力される映像信号について

放送局から送信される信号方式	D端子出力の設定による本機から出力される信号方式				
	525i固定	1125i固定	D3	D2	D4
525i (480i)			525i (480i)	525i (480i)	525i (480i)
525p (480p)	525i (480i)	1125i (1080i)	525p (480p)	525p (480p)	525p (480p)
750p (720p)			1125i (1080i)		750p (720p)
1125i (1080i)			1125i (1080i)		1125i (1080i)

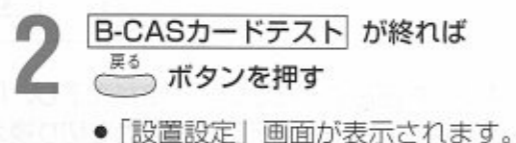
## B-CASカードテスト

- B-CASカードの動作テストを行います。  
本機にB-CASカードを挿入してからテストを行ってください。
- 「初期設定」画面を表示させてからの手順で説明しています。
  - 「初期設定」画面の表示方法は33ページまたは47ページをご覧ください。



- OK** …正常に動作しています。  
**NG** …正常に動作していません。  
B-CASカードの挿入方向が間違っていないか、使用できないB-CASカードが挿入されていないかなどを確認してください。(31ページ参照)
- テスト中** …テスト中です。  
**--** …テストをしていない状態です。

- お願い**
- B-CASカードを抜き差しした場合は、3秒以上たってからB-CASカードテストを行ってください。



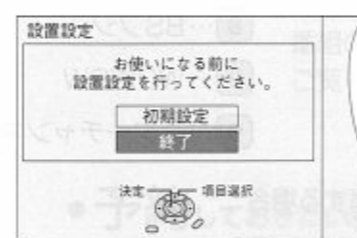
- お知らせ**
- 「設置設定」画面からの操作で「初期設定」画面を出している場合は、 ボタンを押せば「設置設定」画面に戻せます。
  - 「機器ナビ」画面からの操作で「初期設定」画面を出している場合は、 ボタンを押せば「初期設定」画面が消えます。

● 黒色のボタンは、この見開きページの説明で操作するボタンです。



## 「設置設定」画面を消去するには

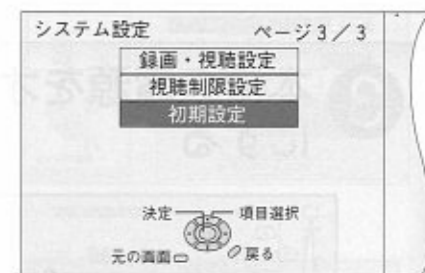
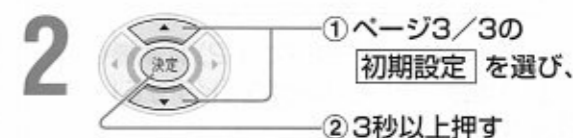
- はじめて電源をオン（受像）にしたときに表示される、お買い上げいただいたお礼のメッセージや「設置設定」画面を消去する場合は次の手順で操作してください。「設置設定」画面を表示させてからの手順で説明しています。



- お知らせ**
- 上記操作をすることにより、以後電源をオン（受像）にしても、お礼のメッセージや「設置設定」画面は表示されなくなり、番組を視聴するための操作が可能になります。

## 「初期設定」画面を表示するには

- 初めて電源をオン（受像）にしたときに表示される「設置設定」画面をすでに消去している場合は以下の手順に従って「初期設定」画面を表示させてください。



- 「初期設定」画面が表示されます。



ご使用まえに

接続と準備

基本の使いかた

応用の使いかた

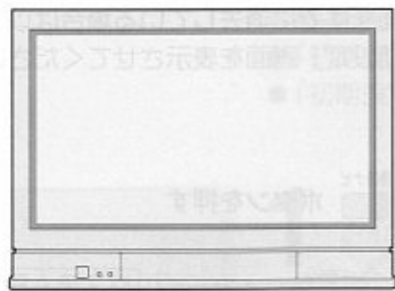
こだわり設定

その他

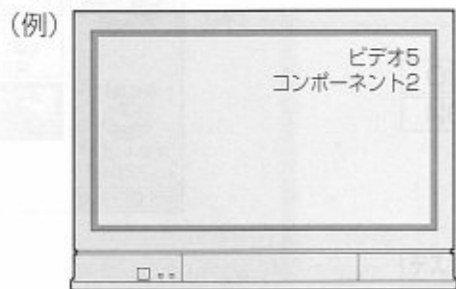


# 番組を楽しむためには

## 1 テレビの電源を入れる

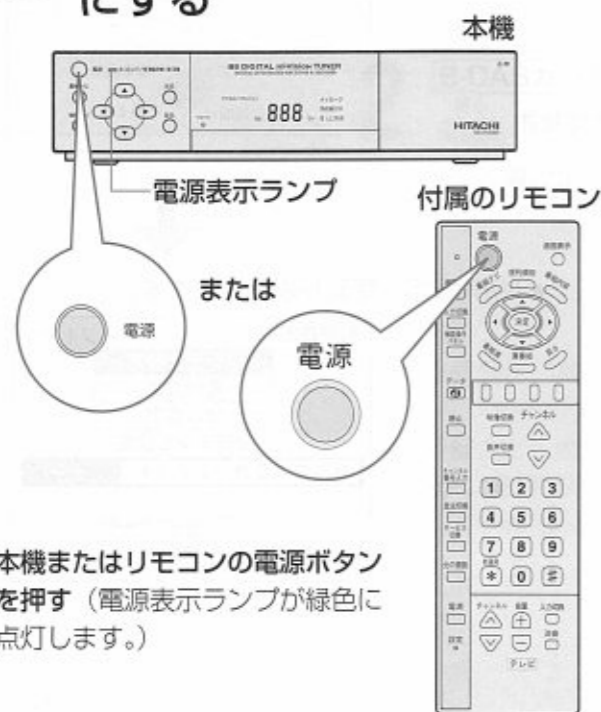


## 2 テレビ側の入力を切り換える



テレビのビデオ5 (コンポートネット2) に本機を接続している場合、テレビの画面を「ビデオ5」に切り換えます。

## 3 本機の電源をオン(受信)にする



本機またはリモコンの電源ボタンを押す (電源表示ランプが緑色に点灯します。)

## 4 番組を選ぶ

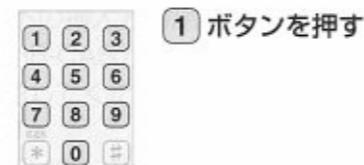
あらかじめ設定されているチャンネルを選局する場合

プリセット選局 [50 ページ](#)

本機では、あらかじめ **1** ~ **9**、**0** ボタンに下記のチャンネルが設定されています。

- |                    |                       |
|--------------------|-----------------------|
| <b>1</b> ... NHK1  | <b>6</b> ... BS-i     |
| <b>2</b> ... NHK2  | <b>7</b> ... BSJ      |
| <b>3</b> ... NHK-h | <b>8</b> ... BSフジ     |
| <b>4</b> ... BS日テレ | <b>9</b> ... WOWOW    |
| <b>5</b> ... BS朝日  | <b>0</b> ... スターチャンネル |

(例) NHK1を選局する場合

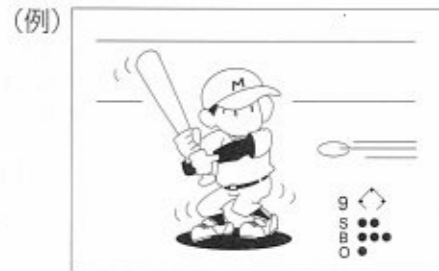


## 番組やチャンネルのその他の選びかた

- 番号入力選局 [51 ページ](#)  
(チャンネル番号を入力して選局できます。)
- アップダウン選局 [51 ページ](#)  
(チャンネルを順送りして選局できます。)
- 番組表 [52 ページ](#)  
(番組の一覧を見ながら選局できます。)
- 番組予約 [53 ページ](#)  
(番組表を見ながら選局や予約ができます。)
- チャンネル一覧 [76 ページ](#)  
(チャンネルの一覧から選局できます。)
- 裏番組 [77 ページ](#)  
(現在放送されている番組の一覧から選べます。)
- 前選局 [77 ページ](#)  
(前回選んでいたチャンネルを選局できます。)
- ジャンル検索 [78 ページ](#)  
(好きなジャンルの番組の検索ができます。)

## 5 番組を楽しむ

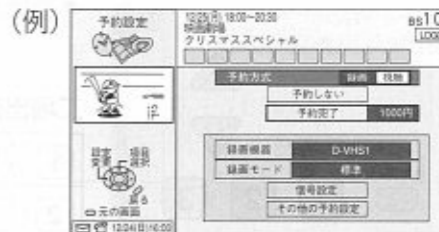
- **無料**の番組や**契約済み**の番組 (追加料金のかからないもの) を選んだとき  
.....そのまま楽しむことができます。



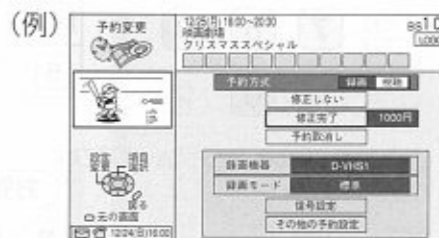
- ペイ・パー・ビューなどの**有料番組**や**追加料金**が必要な番組を選んだとき  
.....購入の画面が表示されます。  
番組の購入については54ページをご覧ください。



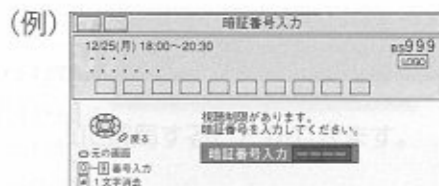
- **予約**しておきたい番組を選んだとき (現在時刻以降の番組)  
.....予約の画面が表示されます。  
予約の方法については56ページをご覧ください。



- **予約**の内容を**変更**したい番組を選んだとき (現在時刻以降の予約済み番組)  
.....予約変更の画面が表示されます。  
予約の変更、取り消しについては60ページの「予約済みの番組を選んだ場合」をご覧ください。



- **視聴制限**の対象になる番組を選んだとき  
.....暗証番号の入力画面が表示されます。  
暗証番号を入力しないと、この番組は視聴できません。  
視聴制限の解除方法は67ページ、視聴制限の設定は92ページをご覧ください。



### お知らせ

- 契約されていないチャンネルは無料チャンネルとペイ・パー・ビューの番組以外視聴できません。  
※ペイ・パー・ビューとは.....ご覧になった番組の分だけ料金を支払うシステムです。



ご使用まえに

接続と準備

基本の使いかた

応用の使いかた

こだわり設定

その他

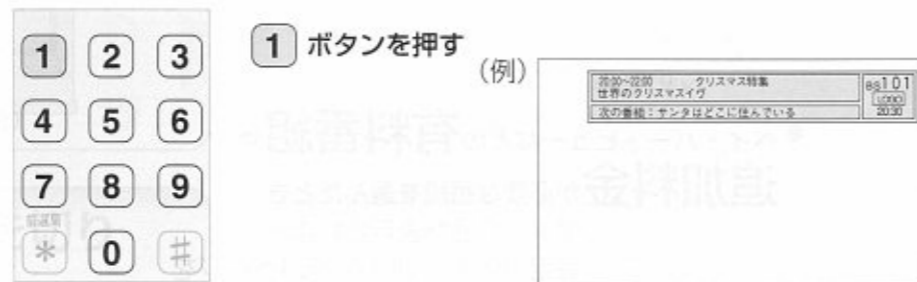
# 番組やチャンネルの基本的な選びかた

## プリセット選局

本機では、あらかじめ①～⑨、⑩ボタンにチャンネルを設定(プリセット)しています。

直接①～⑨、⑩ボタンを押せば、設定されているチャンネルを簡単に選局できます。(プリセット選局)

(例) ①に設定されているNHK1を選局する場合



選んだチャンネルで現在放送中の番組によって、以降の操作が異なります。

- 有料番組を選んだとき(54ページ参照)
- 視聴制限の対象になる番組を選んだとき(67ページ参照)

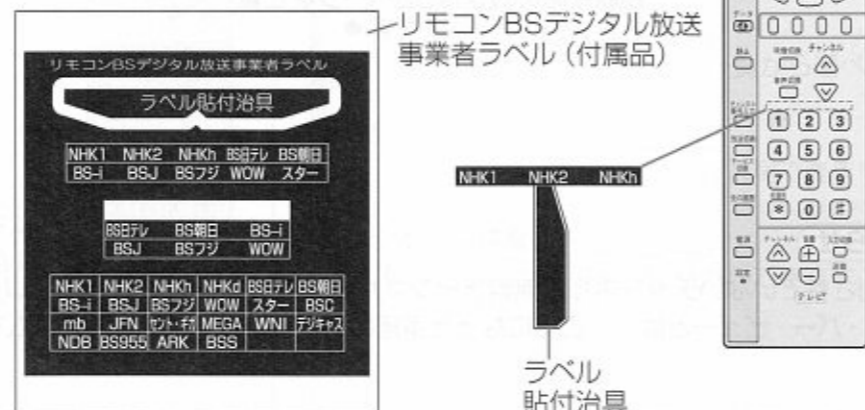
### 工場出荷時のプリセット設定

① (101チャンネル)	NHK1 (NHK BS1)	⑥ (181チャンネル)	BS-i
② (102チャンネル)	NHK2 (NHK BS2)	⑦ (171チャンネル)	BSJ (BSジャパン)
③ (103チャンネル)	NHKh (NHK ハイビジョン)	⑧ (181チャンネル)	BSフジ
④ (141チャンネル)	BS日テレ	⑨ (191チャンネル)	WOW (WOWOW)
⑤ (151チャンネル)	BS朝日	⑩ (200チャンネル)	スター (スターチャンネル)

### お知らせ

- 本機前面のチャンネル表示部には、選局したチャンネル番号が表示されます。
- プリセットされているチャンネルの変更ができます。(90ページ参照)

プリセットされているボタンに放送事業者のラベルを貼り付けておくと便利です。また、チャンネル設定でプリセット設定を変更した場合にもご利用ください。(90ページ参照)

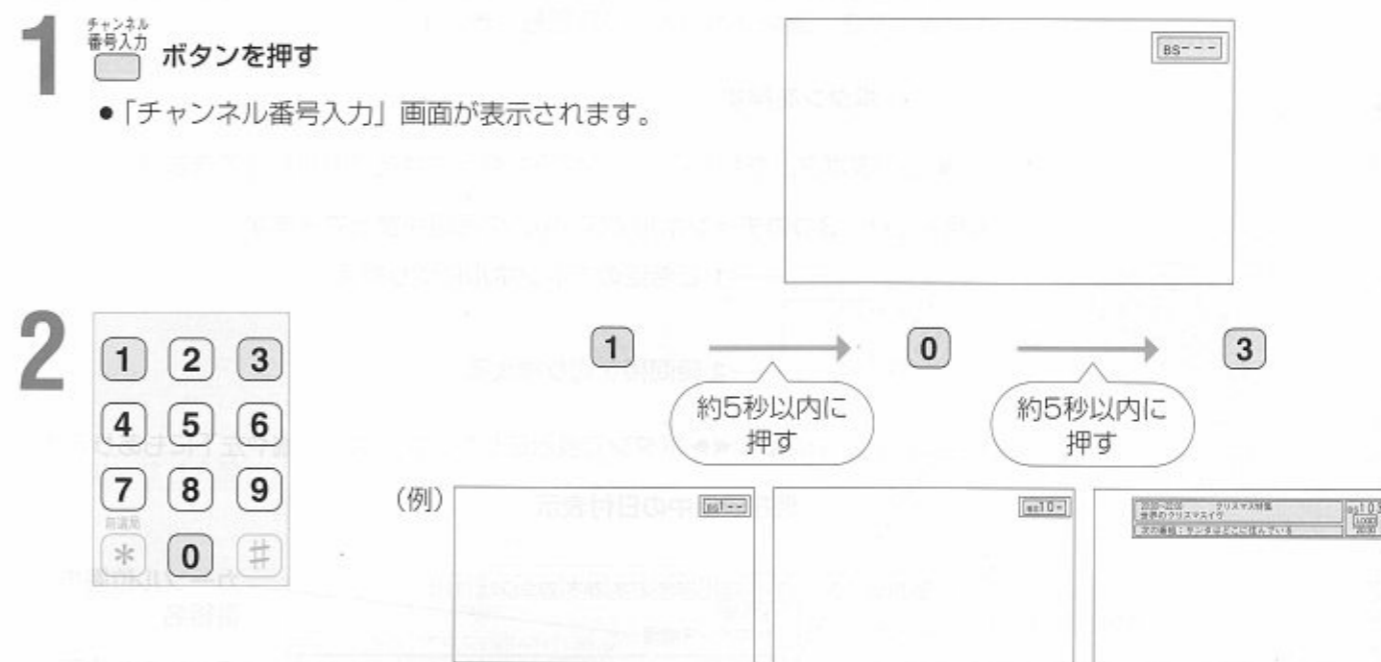


●黒色のボタンは、この見開きページの説明で操作するボタンです。

## 番号で直接選ぶ(番号入力選局)

選局したいチャンネル番号がわかっている場合は、チャンネル番号を入力して選局できます。

(例) チャンネル番号103を選局する場合



選んだチャンネルで現在放送中の番組によって、以降の操作が異なります。

- 有料番組を選んだとき(54ページ参照)
- 視聴制限の対象になる番組を選んだとき(67ページ参照)

### お知らせ

- チャンネル番号を正しく入力しなかったときや約5秒以内につづきの番号を押さなかったときは選局動作をしません。

## 順送りして選ぶ(アップダウン選局)

チャンネル リモコンのチャンネル▲▼ボタンを押すとチャンネルを順送りに選局することができます。



選んだチャンネルで現在放送中の番組によって、以降の操作が異なります。

- 有料番組を選んだとき(54ページ参照)
- 視聴制限の対象になる番組を選んだとき(67ページ参照)

### お知らせ

- 「システム設定」画面の選局対象の設定により順送りするチャンネルが異なります。なお、順送りするチャンネルがない場合は選局できません。選局対象の設定については86ページをご覧ください。

ご使用まえに

接続と準備

基本の使いかた

応用の使いかた

こだわり設定

その他



## 番組表、番組予約から番組を選ぶ

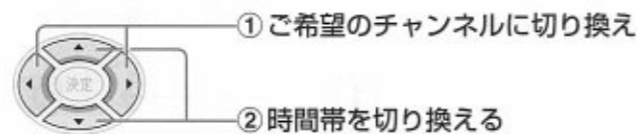
### 番組表を見る

番組表では、新聞などのテレビ欄と同じように、どの番組がどのチャンネルで、どの時間帯に放送されているのかなどが簡単に確認できます。番組表は最大で8日まで表示でき、選局や番組内容の確認もできます。

番組表 ボタンを押す

- 番組表ボタンを押すごとに番組表を表示させたり消したりできます。

番組表では、3つのチャンネルで5時間分の番組が表示できます。



黄色表示のときは▲▼◀▶ボタンで表示送りができます。(右端や左下にもあります。)

現在表示中の日付表示

(例)

番組表	24日	25日	26火	27水	28木	29金	30土	31日
ドラマ	サスペンス劇場							
LOGO	BS101	LOGO	BS102	LOGO	BS103			
BS放送	BS放送	BS放送						
16	00 アニメ 宇宙人○○	00 ドラマ サスペンス	00 アニメ ○○くん					
17	00 ニュース○○ 今日のニュー	00 ニュース△△	00 ニュース□□ 夕方のニュー					
18	00 アニメ 宇宙人○○	00 ドラマ サスペンス	00 アニメ ○○くん					
19	00 映画劇場	00 料理人○○	00 ドラマ △△本格推理					
20	00 クリスマス特 集世界のクリ		00 □□スポーツ					

カーソル位置の番組名

チャンネル表示

予約中表示

便利機能

子画面 時刻表示 放送時間帯表示 カーソル ジャンル分け表示

開始時間表示にジャンルごとに色が付きます。

現在受信中の番組の映像を表示しています。チャンネル▲▼ボタンで選局できます。

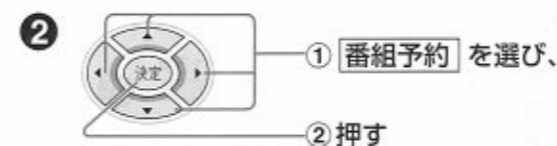
#### 番組表と番組予約のお知らせ

- 番組間の区切りが赤線のところには、画面上に表示しきれない放送時間の短い番組が存在します。赤線にカーソルを移動させると、番組名が表示されます。
- 数字ボタンを押せば、プリセットされているチャンネルが中央に表示されます。また、チャンネル番号入力ボタンを押して数字ボタンでチャンネル番号を入力すれば、指定したチャンネルが中央に表示されます。ただし、指定したチャンネルがない場合は、指定したチャンネルに近い番号のチャンネルが中央に表示されます。
- 「選局対象」の設定により、表示される内容が変わります。(86ページ参照) 表示内容を一時的に変えたい場合は、便利機能ボタンを2回続けて押し、◀▶ボタンで「表示内容」の項目を切り換えて(決定)ボタンを押してください。ただし、「番組表」画面、「番組予約」画面をいったん消すと元の選局対象の設定に戻ります。

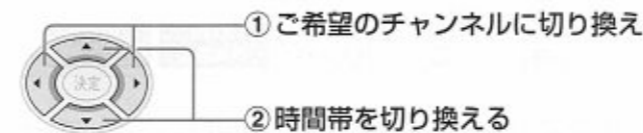
### 番組予約を見る

番組予約では、番組表と同様な1チャンネル分の番組表が表示されます。また、番組予約では予約の設定が行えます。

1 番組ナビ ボタンを押す



番組予約では、1つのチャンネルで5時間分の番組が表示できます。



放送時間帯表示 現在表示中の日付表示 チャンネル表示

(例)

番組予約	24日	25日	26火	27水	28木	29金	30土	31日
映画劇場	クリスマススペシャル							
LOGO	BS放送 BS101							
17	00 ニュース 今日のニュース							
18	00 映画劇場 クリスマススペシャル							
19								
20	00 ドキュメンタリー							
21								

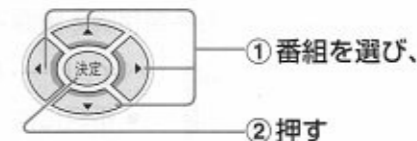
便利機能

カーソル

- 番組内容 ボタンでカーソル上の番組の詳細情報が表示できます。(69ページ参照)
- 放送局から番組の情報が送られてこない場合は番組名などが表示されない場合もあります。

### 番組を選ぶ

番組表からは、選局や番組内容を見ることができます。番組予約からは、選局や予約することができます。「番組表」画面や「番組予約」画面が表示された状態で、



選んだ番組によって、以降の操作が異なります。

- 有料番組を選んだとき (54ページ参照)
- 現在時刻以降の番組を選んだとき  
番組表 (69ページ参照)  
番組予約 (56ページ参照)
- 視聴制限の対象になる番組を選んだとき (67ページ参照)

### 数日先の番組を簡単に見たいとき

「番組表」画面、「番組予約」画面を表示させている状態で、赤色ボタン、青色ボタンを押せば、簡単に見たい日付の番組を選択することができます。(7日先まで選択できます。)

- 赤色ボタン…翌日の番組を表示します。
- 青色ボタン…前日の番組を表示します。

(例)

番組表	24日	25日	26火	27水	28木	29金	30土	31日
ドラマ	サスペンス劇場							
LOGO	BS101	LOGO	BS102	LOGO	BS103			
BS放送	BS放送	BS放送						
16	00 アニメ ファミリー	00 ドラマ サスペンス	00 映画劇場					
17	00 ニュース○○ 今日のニュー	00 ニュース△△	00 ニュース□□ 夕方のニュー					
18	00 アニメ 宇宙人○○	00 ドラマ サスペンス	00 アニメ ○○くん					
19	00 映画劇場	00 料理人○○	00 ドラマ △△本格推理					
20	00 クリスマス特 集世界のクリ		00 □□スポーツ					

便利機能

#### お知らせ

- 青色ボタンで前日に戻せますが、現在の時間より前に戻すことはできません。
- 便利機能 ボタンを使っても、見たい日付の番組表が表示できます。「番組表」画面、「番組予約」画面を表示させている状態で便利機能 ボタンを押してください。便利機能メニューが表示されますので、各日付表示の最後にある数字を直接数字ボタンで選べば、選んだ日付の番組が表示されます。



● 黒色のボタンは、この見開きページの説明で操作するボタンです。

便利機能 マークは、便利機能 ボタンが使用できる画面です。(19ページ参照)

BSデジタル放送には無料と有料のものが 있습니다。無料チャンネルと契約済みチャンネルについては選局するだけで視聴できます。またペイ・パー・ビュー（番組単位で購入できる）の番組を視聴や録画したいときには、表示画面上での購入操作が必要です。

## 有料番組（ペイ・パー・ビュー）を購入する

ペイ・パー・ビューの番組を視聴や録画したいときには、選局をすると表示される有料番組購入画面で購入操作が必要です。

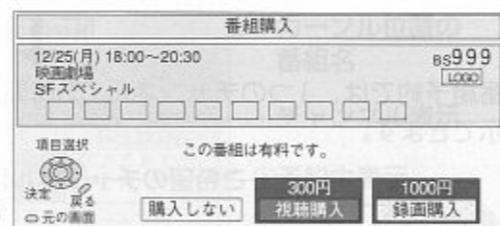
### 1 ペイ・パー・ビューの番組を選ぶ

- 番組によってはプレビュー（選局した有料番組を購入前にわずかな時間視聴できるサービスのこと）が表示されます。
- プレビュー中のときは **決定** を押すと購入画面が表示されます。



### 2 ① 購入する、視聴購入、録画購入、購入しないの項目を選ぶ

- ② 押す



**購入する** …番組を購入したことになり視聴できます。ただし、コピーガードがかかっている番組は録画機器で録画できません。

**購入しない** …番組を購入しません。他のチャンネルを選局してください。

追加料金を支払えば、視聴できる場合や録画機器で録画できる場合に次の項目が表示されます。

**視聴購入** …番組を購入したことになり、視聴できますが、コピーガードがかかっているため録画機器では録画できません。

**録画購入** …番組を購入したことになり、視聴できます。録画機器で録画される時に選択してください。

### お知らせ

- 画面に表示される購入項目は番組により異なります。例えば「購入する」が表示されているときは、「視聴購入」「録画購入」は表示されません。
- 「購入する」「視聴購入」「録画購入」の項目に表示される金額は、購入金額です。
- 購入した番組を視聴していても他のチャンネルに切り換えたり、再度購入した番組のチャンネルに戻すことができます。ただし、有料番組は購入操作が終了した時点で購入したことになり、実際には番組を視聴していなくても料金が請求されます。
- 視聴制限の対象になる番組を選局したときは、暗証番号の入力を要求する画面が表示されます。視聴制限の解除の方法は67ページをご覧ください。
- 購入した番組を録画される場合は、録画機器側の録画操作が必要です。
- 番組に追加購入の必要な信号のある場合は、追加購入の画面が表示されます。画面の説明に従って操作を行ってください。

● 黒色のボタンは、この見開きページの説明で操作するボタンです。



### コピーガードについて

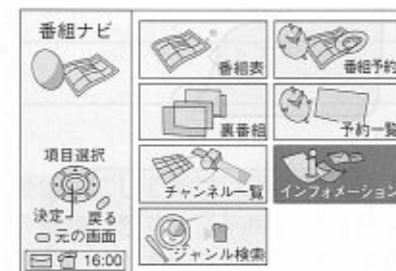
BSデジタル放送の中にはビデオデッキなどで録画できないようにコピーガードをかけている番組があります。コピーガードがかかっている番組を正常に録画することはできません。コピーガードを解除できない番組の場合は**録画購入**の選択項目が表示されません。

## 購入記録を確認する

お客様が購入した有料番組の購入日や番組名、金額などの履歴（最新のもの25番組まで）を確認することができます。また購入した累計金額の確認や、累計金額のリセット（0円に戻す）もできます。累計金額がリセットされた項目はうすい文字で表示されます。

### 1 ① 番組ナビ ボタンを押す

- ② ① **インフォメーション** を選び、
- ② 押す



### 2 ① 購入記録 を選び、

- ② 押す



累計金額 ↓

(例) 購入記録

CH	日付	時刻	番組名	金額
BS11	12/14(木)	19:00	シリーズ	500円
BS11	12/14(木)	20:00	シリーズ	500円
BS11	12/14(木)	12:00	シリーズ	1000円

12/14(木)からの累計金額 1500円

- 黄色表示の△▽マークがあれば、画面上に表示しきれない項目があります。▲▼ボタンで表示送りをして確認できます。

### 3 元の画面 ボタンを押す（確認終了）

- 「購入記録」画面が消えます。

### お願い

- 累計金額をリセットしたいときには、**#** ボタンを押しリセット確認画面を表示させてください。リセット確認画面では◀▶ボタンで「はい」を選び、**決定** ボタンを押せば累計金額を0円に戻すことができます。0円に戻した時点から新しく購入される分より累計金額として加算されていきます。（購入した有料番組の履歴は消すことができません。）

### お知らせ

- 表示されている金額は途中で改定される場合もあり参考金額です。実際に請求される金額とは異なる場合があります。



まだ放送されていない番組を番組予約などから予約しておくことができます。最大24番組まで予約できます。また、Irシステムやi.LINK接続を使用すれば、簡単にビデオデッキなどに録画予約の設定も行えます。(28、29ページ参照)



## 番組を予約する

番組予約、ジャンル検索結果一覧表から現在時刻以降に放送開始の番組を選んで予約することができます。現在放送されている番組より先の番組を選んでください。また、予約実行時の詳細な設定も行えます。

(例) 番組予約から予約する場合

**1** **1** 番組ナビ ボタンを押す

**2** **2** **1** 番組予約を選び、  
**2** 押す

**2** **1** 現在時刻以降に放送開始の番組を選び、  
**2** 押す

(例) **便利機能**

**3** **1** 予約方式を選び、  
**2** 録画、視聴を切り換える

(例) **便利機能**

詳細な設定も行えます。

**4** **1** 予約完了を選び、  
**2** 押す

(例) **便利機能**

「予約完了」画面が表示されます。

● 予約を中止したいときは「予約しない」を選んでください。

### 予約の状況によっては

番組を予約しようとしたとき、状況によって別の画面が表示されます。

- 予約済みの番組を選んだ場合 (60ページ参照)
- 予約ができない場合 (61ページ参照)
- 予約が満杯の場合 (61ページ参照)

### 録画について

- 本機の電源をオフ (スタンバイ/機能待機) にしていても、予約番組の開始時刻になると自動的にオン (受像) になり、予約番組が終了すると自動的に電源がオフ (スタンバイ/機能待機) になります。有料番組の場合、お客様がビデオデッキなどに録画されていなくても料金が請求されます。
- 録画したいときは、「録画」を選択してください。ただし、コピーガードが解除できない番組の場合は正しく録画することができません。

### 視聴について

- 本機の電源をオン (受像) にしておけば予約開始時刻になると番組が切り換わります。予約開始時刻前には電源をオン (受像) にしておいてください。電源をオフ (スタンバイ/機能待機) にしていると予約が無効になります。

### 詳細な設定を行う場合

予約設定では、次の詳細な設定ができます。

- 録画機器 (62ページ参照)  
予約録画する場合にどの録画機器で録画するかを設定します。
- 録画モード (63ページ参照)  
標準、3倍などの録画機器側の録画時間を設定します。
- 信号設定 (62ページ参照)  
予約実行時の映像、音声、二重音声、データの信号設定を行います。「信号設定」を選び、「決定」ボタンを押すと設定画面が表示されます。
- その他の予約設定 (63ページ参照)  
時間変更追従、マルチビュー録画の設定を行います。「その他の予約設定」を選び、「決定」ボタンを押すと設定画面が表示されます。

### 予約したあとは (58ページ参照)

- 予約が重なっている場合 (61ページ参照)



● 黒色のボタンは、この見開きページの説明で操作するボタンです。

**便利機能** マークは、**決定** ボタンが使用できる画面です。(19ページ参照)

#### お願い

- 番組の始まる直前に予約を設定しようとする設定動作時間がないため、予約が設定できない場合があります。Irシステムを使用したDVDレコーダーの場合、予約が実行される90秒前には予約設定を終了してください。ビデオデッキの場合は、予約が実行される15秒前には予約設定を終了してください。

#### お知らせ

- 「予約設定」画面に表示される金額は、購入金額です。無料の場合は表示されません。
- 予約設定中は **戻る** ボタンでも予約操作を中止し、元の画面に戻ることができます。
- 視聴制限の対象になる番組を選んだときには暗証番号の入力が必要となります。視聴制限の解除の方法は67ページをご覧ください。

## 番組を予約する (つづき)

### 予約したあとは

番組を予約したあとは、次の点にご留意ください。

- 有料番組を予約した場合は、予約が実行されれば自動的に番組が購入されます。
- 有料番組の予約が実行されると実際には視聴や録画をされていなくても料金が請求されます。
- 番組によっては放送時間が変更される場合があります。「時間変更追従」の設定を「実行」にすれば、最大3時間まで時間変更に対応できます。(64ページ参照)
- 「アンテナ設定」画面と「受信設定」画面を表示中に予約が始まると予約が無効になります。

### 録画を選んだ場合

- 「録画」で予約をしても、コピーガードがかかっている番組は録画機器で正しく録画することができません。
- Irシステムを使用して録画機器に予約録画(連動予約、タイマー予約)する場合は、下記の点にご留意ください。(連動予約、タイマー予約については59ページ参照)
  1. 連動予約の場合、録画機器の電源は「切」にし、予約録画の待機状態にはしないでください。タイマー予約の場合、録画機器は予約録画の待機状態のままにしておいてください。
  2. 連動予約を設定している場合は、録画機器の入力を本機に接続した入力に切り換えてください。また、録画機器にロック機能がある場合は、解除しておいてください。
  3. 連動予約実行中は、録画機器の操作は行わないでください。録画が中止されるなどにより、正常に録画できません。
- i.LINK接続を使用して録画機器に予約録画を設定した場合、録画機器は予約録画の待機状態のままにしておいてください。
- Irシステムやi.LINK接続を使用できない録画機器で録画する場合は、録画機器側で予約録画の設定を行ってください。

#### (予約番組が始まる前は)

本機は自動的に電源をオン(受像)にし、予約番組への切り換え動作を行います。

#### (予約した番組が始まると)

本機前面の予約実行中表示が点灯し、本機前面の電源ボタン以外は操作できなくなります。ただし、BSデータ放送の番組の場合、BSデータ放送で使用するボタンは操作できます。



予約した番組が始まると、予約実行中表示が点灯します。

### 視聴を選んだ場合

- 予約した番組が始まる20~30秒前には本機の電源をオン(受像)にしておいてください。電源をオフ(スタンバイ/機能待機)にしていると予約が無効になります。

#### (予約した番組が始まると)

本機前面の予約実行中表示が点灯します。

#### (予約実行中は)

通常操作はできますが、操作すると予約が中断される場合があります。

### 予約を中止したい場合

#### (まだ予約が実行されていない場合は)

- 「予約一覧」画面から予約を削除できます。(66ページ参照)  
ただし、タイマー予約の場合は、ビデオデッキ側の予約も削除する必要があります。また、i.LINK接続した機器から予約した場合は、予約を設定した機器で削除してください。

#### (予約が実行されている場合は)

- 「録画」で予約の場合は、本機前面の電源ボタンで電源オフ(スタンバイ/機能待機)にすれば予約が中止されます。
- 「視聴」で予約の場合は、電源オフ(スタンバイ/機能待機)やチャンネルを切り換えると予約が中止されます。
- 予約を中止した場合、タイマー予約やi.LINK接続した機器からの予約のときはビデオデッキ側の予約は中止できません。ビデオデッキ側で操作してください。

### 予約の優先順位について

予約した番組の放送開始時間が他の予約した番組と重なってしまったときは、本機内部で優先順位をつけ、自動的に予約動作を行います。

### 予約の優先順位

- ① 放送開始時間の早い番組
- ② ペイ・パー・ビュー番組
- ③ チャンネル番号の小さい番組

#### お知らせ

- 録画機器側で別の予約を設定されて予約が重なった場合などは、ご希望の番組が録画できない場合があります。
- 一度開始した予約動作を中止して他の予約を実行することはありません。ただし、「視聴」で予約したペイ・パー・ビュー以外の番組の予約実行中に「録画」で予約した番組が始まる場合は、「視聴」の予約を中断して「録画」の予約を実行します。
- 予約が重なり無効となった番組は「予約一覧」画面で確認できます。(66ページ参照)

### 連動予約とタイマー予約について

Irシステムを使用した録画機器への録画予約の設定には「連動予約」と「タイマー予約」の2種類があります。

#### 連動予約とは

連動予約とは、予約した番組の開始時と終了時に、本機と接続した録画機器へ録画開始と終了の信号を送信して番組を録画する方式のことです。予約実行前には録画機器の入力を本機に接続した入力に切り換え、録画機器側で録画モードの設定を行ったうえ、録画機器の電源を「切」にしておいてください。(予約録画の待機状態にはしないでください。)

- 「時間変更追従」の設定を「実行」にすれば番組の開始時間が変更になっても最大3時間まで追従できます。また、ビデオデッキの録画設定も自動的に変更されます。

#### タイマー予約とは

タイマー予約とは、本機で番組を予約した時点で、本機と接続した録画機器にタイマー予約の信号を送信する方式で、録画機器は予約録画の待機状態になります。予約実行時には、自動的に録画機器は設定した外部入力、録画モードで録画を行います。(連動予約と違い、予約実行前に録画機器側の入力切り換えや録画モードを都度設定する必要はありません。)

#### お知らせ


- タイマー予約は、1989年以降発売の松下製タイマー予約機能付録画機器で、メーカーを「松下」でリモコン種別が「ビデオ1」「ビデオ2」「ビデオ3」のものに対応できますが「ビデオ4」「ビデオ5」には対応できません。
- 「時間変更追従」の設定を「実行」にしている場合、予約の時間変更があったときは、ビデオデッキ側のタイマー予約の変更はできません。ビデオデッキ側で変更してください。(65ページ参照)
- 深夜放送の番組や24時間番組などで日付が変わっても放送される番組は、タイマー予約を行っても録画機器側の機能として、正しい時間帯の予約ができなかったり、予約が無効になる場合があります。
- 予約実行前には、録画機器は予約録画の待機状態のままにしておいてください。
- タイマー予約後の録画機器の機能や注意事項については、録画機器の取扱説明書をよくお読みください。

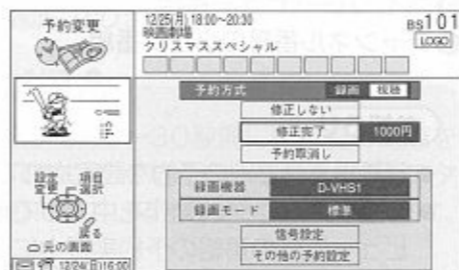


## 番組を予約する (つづき)


### 予約済みの番組を選んだ場合

すでに予約した番組を選んだ場合、予約の変更や取り消しができる「予約変更」画面が表示されます。

1  変更したい項目を選び、設定を変更する



- 設定変更については、62、63ページの「予約の詳細な設定」をご覧ください。

2  ① 修正完了、修正しない、予約取消しを選び、② 押す



元の画面に戻ります。

#### 修正完了 を選ぶと

- すでに予約している番組の音声や字幕などの設定を変更された状態で予約します。ただし、本機からはIシステムを使用したタイマー予約で、録画機器に設定した予約の変更はできません。録画機器側で変更操作をしてください。

#### 修正しない を選ぶと

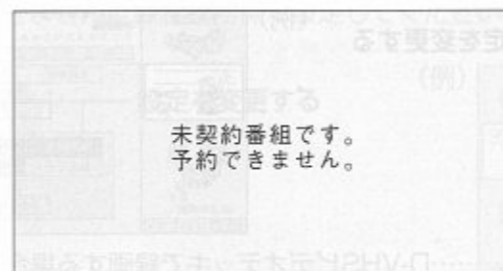
- 予約の修正を行わずに前の画面に戻ります。

#### 予約取消し を選ぶと

- すでに予約している番組の予約を取り消します。ただし、本機からはIシステムを使用したタイマー予約で、録画機器に設定した予約の削除はできません。録画機器側で削除操作をしてください。

### 予約ができない場合

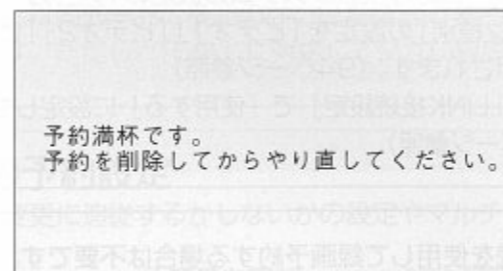
契約されていないチャンネルの番組を予約操作した場合に下図のような画面が表示され、番組の予約はできません。



また、番組の始まる直前に予約を設定しようとする設定動作時間がないため、予約が設定できない場合があります。Iシステムを使用したDVDレコーダーの場合、予約が実行される90秒前には予約設定を終了してください。ビデオデッキの場合は、予約が実行される15秒前には予約設定を終了してください。

### 予約が満杯の場合

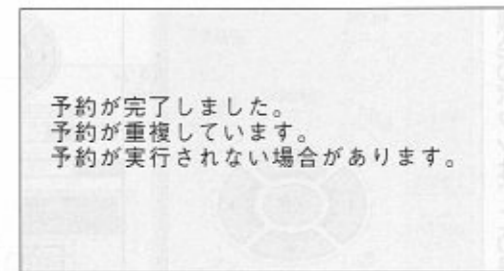
予約が満杯（最大24個）の場合、さらに番組を予約しようすると下図のような画面が表示されます。



- 「予約一覧」画面で予約を削除してから、もう一度予約してください。(66ページ参照)

### 予約が重なっている場合

すでに予約されている番組と同じ時間帯の番組を予約したときは、下図のような画面が表示されます。



- 重なった予約を削除したい場合は「予約一覧」画面で予約を削除してください。(66ページ参照)

#### お知らせ

- 予約が重なった場合の予約実行には、優先順位があります。59ページをご覧ください。

● 黒色のボタンは、この説明書ページの説明で操作するボタンです。

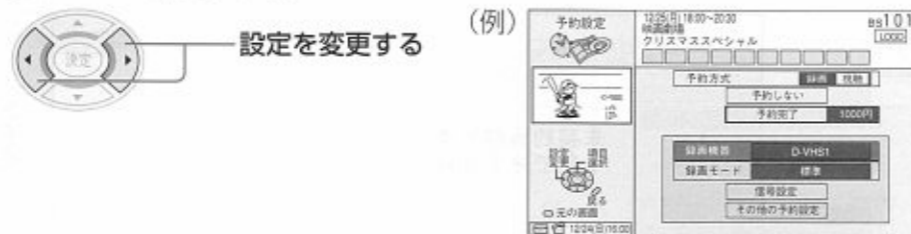


## 番組を予約する (つづき)

### 予約の詳細な設定

#### 録画機器

Irシステムやi.LINK接続を使用して録画機器に録画予約する場合にどの録画機器で録画するかを設定します。



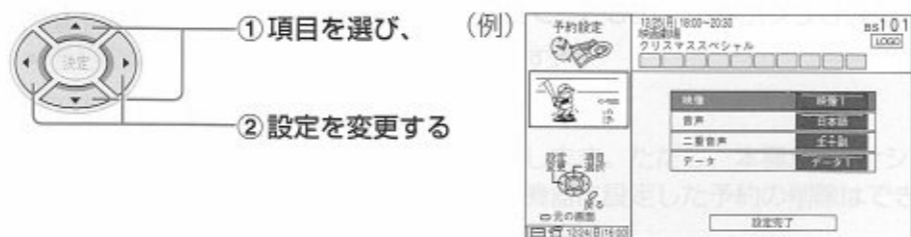
- D-VHS1** ……………D-VHSビデオデッキで録画する場合 (i.LINK接続設定で表示される機器名です。)
- ビデオ(タイマー予約)** ……Irシステムに接続のビデオデッキを使用して、タイマー予約で録画する場合
- ビデオ(連動予約)** ……………Irシステムに接続のビデオデッキを使用して、連動予約の録画をする場合
- DVDレコーダー(連動予約)** ……Irシステムに接続のDVDレコーダーを使用して、連動予約で録画する場合
- ……………Irシステムやi.LINK接続を使用できない録画機器の場合

#### お知らせ

- 「連動予約」、「タイマー予約」については59ページをご覧ください。
- 「ビデオ(タイマー予約)」、「ビデオ(連動予約)」、「DVDレコーダー(連動予約)」の項目は、Irシステムの設定を行わなければ表示されません。(94ページ参照)
- また、「ビデオ(タイマー予約)」はIrシステムの設定の「メーカー」の設定を「松下」にし、「リモコン種別」の設定を「ビデオ1」「ビデオ2」「ビデオ3」に設定したときのみ表示されます。(94ページ参照)
- 「D-VHS」の項目は「i.LINK接続設定」で「使用する」に設定しなければ表示されません。(84ページ参照)

#### 信号設定 (i.LINK接続を使用して録画予約する場合は不要です。)

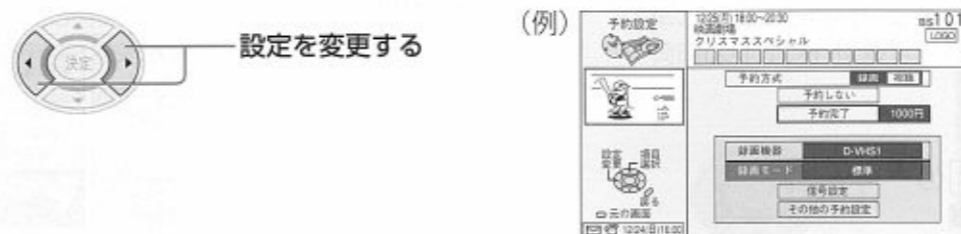
予約実行時の「映像」「音声」「二重音声」「データ」の状態を設定します。ただし、追加購入が必要な信号は選択できません。



- 設定終了後、「設定完了」を選び、**決定** ボタンを押せば前の画面にもどります。
- 映像** ……映像が複数ある場合に映像を設定します。
- 音声** ……音声 that 複数ある場合に音声を設定します。
- 二重音声** ……二重音声の場合に「主」、「副」、「主+副」を設定します。
- データ** ……データが複数ある場合にデータを設定します。

#### 録画モード

Irシステムやi.LINK接続を使用して録画機器に録画予約する場合の録画モードの設定を行います。ただし、「録画機器」の設定を「ビデオ(連動予約)」、「DVDレコーダー(連動予約)」にしている場合は、「録画モード」の設定はできません。録画機器側で設定してください。



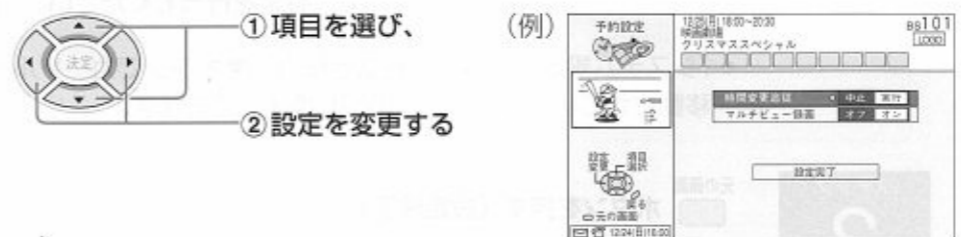
- 標準**、**3倍**、**5倍** ……各録画時間で録画します。
- 標3** ……………「標準」で録画を始め、テープ残量が少なくなると自動的に「3倍」に切り換わります。
- 自動** ……………デジタルハイビジョン放送を録画時は「HS」で記録し、デジタル標準テレビ放送は「STD」で記録をします。ただし、デジタル標準テレビ放送の場合でも、放送局側の設定情報により「HS」で記録される場合もあります。また、デジタル記録できない場合は、録画機器に設定している録画モードでアナログ録画されます。
- ……………設定できない状態。

#### お知らせ

- 「録画機器」の設定が「D-VHS」の場合は、「標3」に設定できません。
- 「録画機器」の設定が「ビデオ(タイマー予約)」の場合は、「自動」に設定できません。
- 設定した録画モードの機能のない録画機器の場合は、録画機器に設定されている録画モードでアナログ録画されます。ただし、「5倍」に対応していない録画機器の場合は「標準」で録画されます。

#### その他の予約設定

番組の時間変更に対応するかしないかの設定やマルチビュー放送録画時の設定を行います。(65ページ参照)



- 設定終了後、「設定完了」を選び、**決定** ボタンを押せば前の画面にもどります。
- 時間変更追従** ……………番組の開始時間が変更になった場合に、時間変更に合わせて録画を実行するときは「実行」に設定します。
- マルチビュー録画** ……予約した番組がマルチビュー放送の場合に、副番組も同時に録画したいときは「オン」に設定します。i.LINK接続のD-VHSビデオデッキにデジタル録画する場合に設定できます。



● 黒色のボタンは、この見開きページの説明で操作するボタンです。

#### お知らせ

- 信号設定で「データ」を「--」に設定すると、予約実行時に、データ放送の指示にしたがいデータ放送画面を表示します。必ず表示させたい場合は、「--」以外を選択してください。



## 予約の事前設定

「録画・視聴設定」画面では、Irシステムやi.LINK接続を使用して録画機器に録画予約する場合の事前設定ができます。



● 黒色のボタンは、この見開きページの説明で操作するボタンです。

**ステップ 1**

① 機器ナビ ボタンを押す

② 決定 ボタンを押す

① システム設定 を選び、

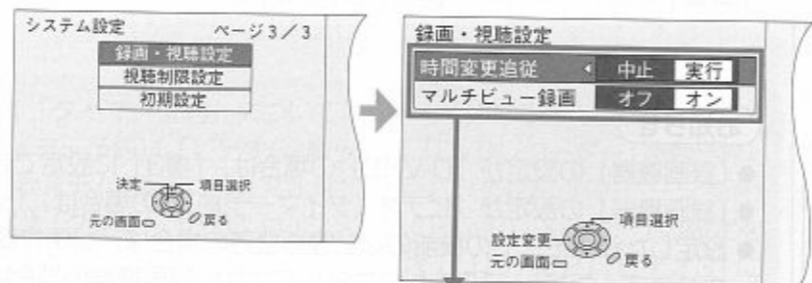
② 押す



**ステップ 2**

① ページ3/3の 録画・視聴設定 を選び、

② 押す



### 時間変更追従

### マルチビュー録画

● 次ページの各項目の設定を行ってください。

● 「システム設定」のページを送るには、▼ボタンでカーソルを移動させていけば、ページの切り換えができます。

**ステップ 3**

元の画面 ボタンを押す (設定終了)

● 「録画・視聴設定」画面が消えます。

#### お知らせ

● Irシステムについては94ページ、i.LINK接続については80ページをご覧ください。

## 時間変更追従

予約した番組の放送時間が変更された場合に、時間変更に合わせて予約を実行する設定ができます。最大で3時間の遅れに対応できます。工場出荷時は「実行」に設定されています。

① 実行、中止 を選び、設定を切り換える

**実行** … 時間変更に合わせて予約を実行します。ただし、「録画機器」の設定を「VHS (タイマー予約)」にしたタイマー予約の時間変更はできません。ビデオデッキ側で時間変更の操作を行ってください。

**中止** … 予約した番組の放送開始時間が変更しても最初の予約設定時間のままで予約を実行します。

#### お知らせ

● 「連動予約」「タイマー予約」については、59ページをご覧ください。

## マルチビュー録画

i.LINK接続のD-VHSビデオデッキでデジタル録画する場合、予約した番組がマルチビュー放送の番組のときに、副番組も同時に録画する設定ができます。工場出荷時は「オン」に設定されています。

① オン、オフ を選び、設定を切り換える

**オン** … 予約した番組がマルチビュー放送の番組の場合に、副番組も同時に録画します。ただし、i.LINK接続されたD-VHSビデオデッキで録画の場合に有効です。

**オフ** … 予約した番組がマルチビュー放送の番組の場合に、主番組のみ録画します。

## 予約の確認、変更、取り消しをする

「予約一覧」画面では、予約された番組の確認、変更、取り消しができます。また、予約が実行された番組も確認できます。

**1** **1** 番組ナビ ボタンを押す

**2** **2** ① 予約一覧 を選び、  
② 押す

**2** 一覧内に黄色表示の△▽マークがあれば、表示送りをして、予約番組の確認をする

(例)

予約一覧	CH	日付	時刻	番組名
1	BS	12/24	18:00	BSニュース
2	BS	12/24	19:00	BSニュース
3	BS	12/24	19:00	BSニュース
4	BS	12/24	19:00	BSニュース
5	BS	12/24	19:00	BSニュース
6	BS	12/24	19:00	BSニュース
7	BS	12/24	19:00	BSニュース
8	BS	12/24	19:00	BSニュース
9	BS	12/24	19:00	BSニュース
10	BS	12/24	19:00	BSニュース
11	BS	12/24	19:00	BSニュース
12	BS	12/24	19:00	BSニュース

- 予約の変更、取り消しをしたい場合は、▲▼ボタンで番組を選び、決定 ボタンを押してください。「予約変更」画面が表示されます。予約の変更、取り消しについては60ページの「予約済みの番組を選んだ場合」をご覧ください。

**3** 元の画面 ボタンを押す (確認終了)

- 「予約一覧」画面が消えます。



## 視聴制限を解除したいとき

### 視聴制限の対象になる番組を選んだとき

選局した番組がお客様の設定された制約（視聴可能年齢／一番組限度額）の対象になる場合には、「暗証番号入力」画面が表示されます。

リモコンの **1** ~ **9**、**0** ボタンで4桁の暗証番号を入力すれば、視聴制限が一時解除できます。視聴制限を一時解除すると、本機の電源をオフ（スタンバイ／機能待機）にするまで解除状態が続きます。ただし、一番組限度額の対象になる番組を選んだ場合は、視聴制限を解除しても必ず「暗証番号入力」画面が表示されます。

- **#** ボタンを押すことに最後の桁を取り消すことができます。

#### お願い

- 暗証番号を間違えると再度「暗証番号入力」画面が表示されます。暗証番号を確認のうえ入力してください。

### 便利機能ボタンで視聴制限を一時解除したいとき

便利機能ボタンで、あらかじめ視聴制限を一時解除させることができます。視聴制限一時解除は本機の電源をオフ（スタンバイ／機能待機）するまで解除状態が続きます。ただし、一番組限度額の対象になる番組を選んだ場合は、視聴制限を解除しても必ず「暗証番号入力」画面が表示されます。

**1** 画面に「番組ナビ」などのメニュー画面を表示していない状態で、便利機能 ボタンを押す

**2** **1** 視聴制限一時解除 を選び、  
**2** 押す

- **#** ボタンを押すことに最後の桁を取り消すことができます。
- 4桁の暗証番号を入力することにより視聴制限が一時解除されます。

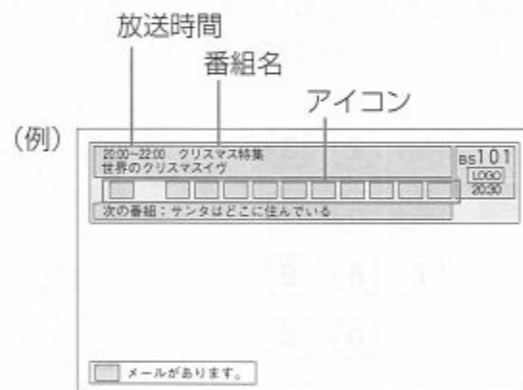


# 番組の内容を見る

本機では、画面表示ボタンや番組内容ボタンで簡単に番組の内容を確認できます。

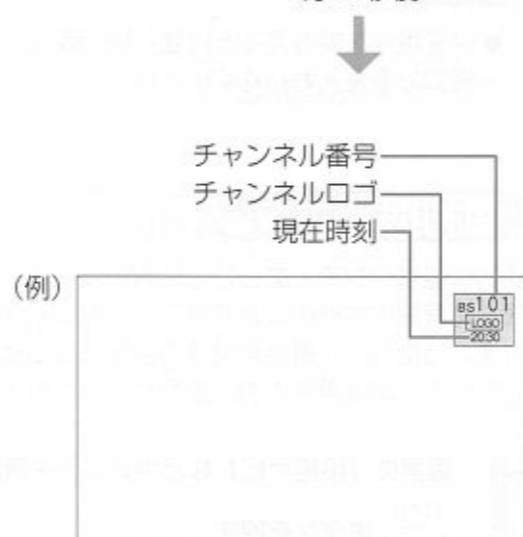
## 視聴中の番組情報を見る

画面表示  
● ボタンを押す



- 現在選局中の番組名、放送時間、その番組に関するアイコンや未読メール表示、現在時刻などが表示されます。

約10秒後



- チャンネルロゴ、チャンネル番号、現在時刻が表示されます。
- もう一度 ● ボタンを押すと表示が消えます。

### お知らせ

- 現在時刻は、衛星電波で送られてくる情報から表示しています。本機で時刻設定をする必要はありません。



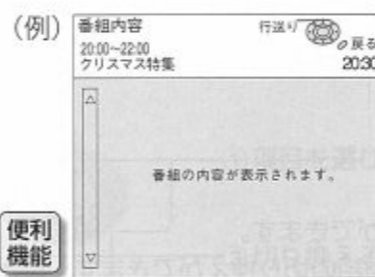
**便利機能** マークは、● ボタンが使用できる画面です。(19ページ参照)

## 番組の詳細情報を見る

1 番組内容  
● ボタンを押す

「視聴可能年齢」に設定した視聴制限の対象になる番組を選んだときは暗証番号の入力が必要です。(67ページ参照) 暗証番号入力後は、再度 ● ボタンを押してください。

番組視聴中、「裏番組」画面表示中に ● ボタンを押した場合



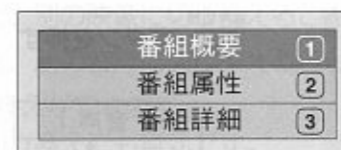
「番組表」画面、「番組予約」画面、「ジャンル検索結果」画面表示中に ● ボタンを押した場合



- 黄色表示の△▽マークがあれば、画面上に表示しきれない情報があります。▲▼ボタンで表示送りをして確認してください。
- 番組内容に複数の項目があれば、● ボタンで簡単に内容確認ができます。

1 ● ボタンを押す

2 ● ボタンを押す  
① 項目を選び、  
② 押す



- 選んだ項目の番組内容が表示されます。
- 便利機能メニューの各項目の最後にある数字を直接 ① ~ ③ ボタンで入力しても、選んだ項目の番組内容が表示されます。

2 戻る  
● ボタンを押す

- 前の画面に戻ります。

### お知らせ

- 再度、● ボタンを押しても前の画面に戻せます。

# 信号を切り換えて楽しむ

## 映像、音声信号を切り換えて楽しむ

番組により、映像や音声などの信号を切り換えて楽しむことができます。切り換え可能な信号の内容は番組により異なります。また切り換えた信号が有料な場合もあります。

### 映像信号を切り換える場合

映像切換 ボタンを押す



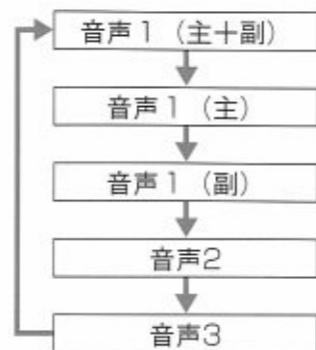
- 番組に複数の映像があれば、切り換えができます。
- マルチビュー放送の場合は主番組、副番組の切り換えができます。副番組は最大で2つあります。

### 音声信号を切り換える場合

音声切換 ボタンを押す



- 番組に複数の音声があれば、切り換えができます。
- 切り換えた音声が二重音声の場合は下図のように切り換わります。  
(例) 音声1が二重音声の場合



● 黒色のボタンは、この見開きページの説明で操作するボタンです。

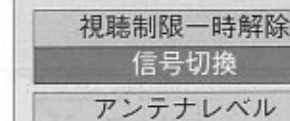
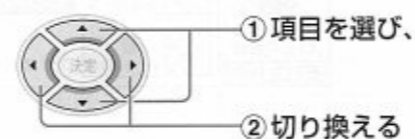
## いろいろな信号を切り換えて楽しむ

映像信号、音声信号の他、BSデータ放送やマルチビュー放送、字幕の信号を切り換えて楽しむことができます。切り換えが可能な信号の内容は番組により異なります。また切り換えた信号が有料な場合もあります。

1 ① 画面に「番組ナビ」画面などのメニュー画面を表示していない状態で  
便利機能 ボタンを押す



2 ① 項目を選び、  
② 切り換える



信号切換	マルチビュー	主番組
映像	映像1	映像1
音声	日本語	日本語
二重音声	主+副	主+副
データ	データ1	データ1
字幕	オフ	オン
字幕言語	日本語	英語

- マルチビュー** …マルチビュー放送の場合に、主番組、副番組の切り換えができます。
- 映像** …番組に複数の映像が存在する場合、別の映像に切り換えることができます。
- 音声** …番組に複数の音声が存在する場合、別の音声に切り換えることができます。
- 二重音声** …「主」/「副」/「主+副」の切り換えができます。二重音声の情報がない場合は、切り換えても無効です。
- データ** …番組に複数のデータが存在する場合、別のデータに切り換えることができます。
- 字幕** …字幕を表示したい場合は「オン」に切り換えます。字幕のない番組では、切り換えても無効です。
- 字幕言語** …字幕の言語（「日本語」/「英語」）を切り換えてできます。切り換えた言語の情報がない場合は、切り換えても無効です。

- 切り換えた信号が有料サービスの場合は、「追加購入」画面が表示されます。画面の説明に従って、操作してください。



3 戻る ボタンを押す (切換終了)  
● 「信号切換」画面が消えます。

### お知らせ

- 「二重音声」と「字幕」、「字幕言語」はチャンネルを変えても最後に設定した状態を保持します。
- 「字幕」と「字幕言語」の設定を切り換えると「システム設定」の「字幕」と「字幕言語」の設定も切り換わります。(87ページ参照)

### 二重音声について

二重音声には2種類あります。

- 二カ国語放送  
主音声(日本語)と副音声(外国語)を選んで聞ける情報(主音声で外国語、副音声で日本語が送信される場合もあります。)
- 音声多重放送  
主音声とは別の音声(副音声)を選んで聞ける情報



# メールを見る

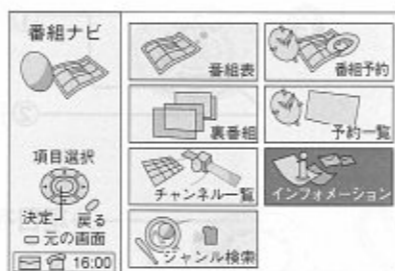
メールとはBSデジタル放送受信者に送られるメッセージです。未読メールがあるときには、本機前面のメッセージ表示が点灯します。メールの内容には電話回線の通信異常や、予約番組の無効内容、機能向上のためのダウンロード情報などもありますので、本機前面にメッセージ表示が点灯しているときは、下記の手順で届いたメールの内容を必ず確認してください。



● 黒色のボタンは、この見開きページの説明で操作するボタンです。

**1** **1** 番組ナビ ボタンを押す

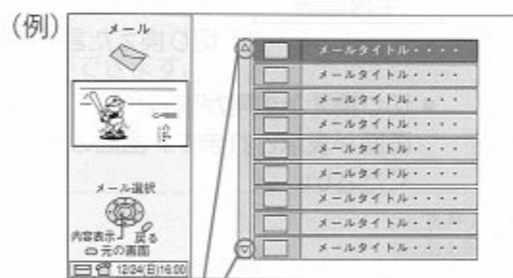
**2** **2** **1** インフォメーション を選び、  
**2** 押す



**2** **1** メール を選び、  
**2** 押す



**3** **1** 確認したいメール項目を選び、  
**2** 押す



黄色表示であれば表示送りができます。

## 4 内容を確認する



- 他のメールを読みみたいときは **戻る** ボタンを押し、手順**3**から操作してください。
- 黄色表示の△▽マークがあれば、**▲▼**ボタンで行送りができます。

## 5 元の画面 ボタンを押す (確認終了)

- 「メール」画面が消えます。

### お願い

- B-CASカードが挿入されていないとメールを受信することができません。B-CASカードは本機に異常が発生しない限り抜かないでください。

### お知らせ

- メール未読、既読についてはアイコンで表示されています。
- 未読アイコン 既読アイコン
- BSデジタル放送局からのメールは最大で10通までしか保存できません。10通を超えると古いメールから自動的に削除されます。

## 電話回線の通信異常通知

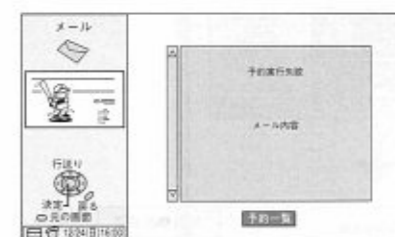
電話回線を使用した通信で異常があった場合に次のメールが届きます。



- 通信異常のメールが届いた場合は、電話回線の接続(27ページ参照)、電話設定(36ページ参照)を確認のうえ、正しく接続や設定を行ってください。電話回線の接続や設定に問題がない場合は、(株)ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズカスタマーセンターにお問い合わせください。
- **決定** ボタンを押せば「電話発信記録」画面が表示されます。(75ページ参照)

## 予約の警告、失敗の通知

予約が失敗した場合に次のメールが届きます。



- **決定** ボタンを押せば「予約一覧」画面が表示されます。(66ページ参照)

## ダウンロードの通知

ダウンロードの予約やダウンロードの実行結果のメールが届きます。ダウンロードについては98ページをご覧ください。



ご使用まえに

接続と準備

基本の使いかた

応用の使いかた

こだわり設定

その他

## BSデータ放送を楽しむ

BSデータ放送の番組では、画面に表示される説明に従い操作することでご希望の情報を引き出すことができます。

BSデータ放送の番組には次のものがあります。

- テレビ放送やラジオ放送と一緒にBSデータ放送が行われるもの
- 番組自体がBSデータ放送のもの（選局するとデータ放送画面が表示されます）
- 番組の途中からBSデータ放送が始まるもの
- 番組が始まった後から追加購入するもの（信号切替で購入操作を行う必要があります。）

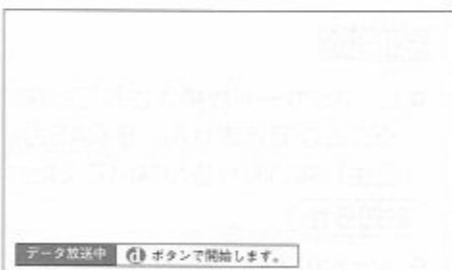
### BSデータ放送の確認のしかた

画面表示 ボタンを押せば、番組の内容が表示されます。

下記いずれかのアイコンが表示されて（例）いるときはBSデータ放送の番組です。



● 番組の途中でBSデータ放送が始まる場合は、次のような画面が表示されます。



● 黒色のボタンは、この見開きページの説明で操作するボタンです。

### 操作のしかた

BSデータ放送を楽しむには、 ボタンを押してデータ放送画面を表示させてください。ただし、選局すれば自動的にデータ放送画面になる番組もあります。BSデータ放送の番組によって画面に専用の選択画面や数字入力画面が表示されます。画面の指示に従って操作してください。

#### 基本的な操作のしかた

- 1 ボタンを押す
  - データ放送画面が表示されます。

- 2 ボタンを押す
  - ① 項目を選び、
  - ② 押す

#### お願い

- 本機のボタン機能はBSデータ放送の番組で使用するときのみ機能が変わる場合があります。その場合の操作は、画面に表示される説明に従ってください。

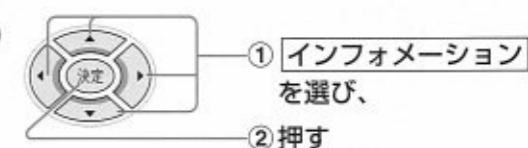
#### お知らせ

- 操作のしかたは番組の内容によって異なります。
- BSデータ放送の番組では、本機に接続された電話回線を使って通信を行う場合もあるため、通信中は （電源）ボタン、テレビ操作ボタン以外は本機の操作ができなくなる場合があります。
- BSデータ放送の番組で電話回線を使用中には、同じ回線に接続の電話機などは使用できません。
- ボタンを押せば、チャンネルを選局した最初の状態に戻せます。

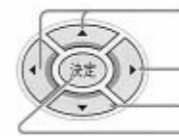
## 電話発信記録

本機からセンターへ発信した最も新しい内容の送信結果を確認することができます。電話発信記録では、購入記録の発信とBSデータ放送の番組から発信した記録を確認できます。また、番組の購入記録が送信できる場合には、発信もできます。

- 1 ボタンを押す
  - ① ボタンを押す
  - ② ボタンを押す



- 2 ボタンを押す
  - ① ボタンを押す
  - ② ボタンを押す



- 購入記録が送信できる場合は ボタンを押せば、発信できます。
- i.LINKに接続したD-VHSビデオデッキから本機を通じて電話発信を行ったとき、区分表示に **i.LINK** のアイコンが表示されます。

- 3 ボタンを押す（確認終了）

- 「電話発信記録」画面が消えます。

ご使用まえに

接続と準備

基本の使いかた

応用の使いかた

こだわり設定

その他



# 番組やチャンネルのいろいろな選びかた



## チャンネル一覧からチャンネルを選ぶ

チャンネルを一覧にして表示させることができます。またチャンネル一覧から選局することもできます。

- 1 **番組ナビ** ボタンを押す
- 2 **チャンネル一覧** を選び、  
② 押す



- 2 **チャンネルを選び、**  
② 押す

チャンネル一覧			
種類	CH	チャンネル名	
BS	テレビ	BS996	BS〇〇
BS	テレビ	BS997	BS〇〇
BS	テレビ	BS998	BS〇〇
BS	テレビ	BS999	BS〇〇
BS	テレビ	BS101	BS〇〇
BS	テレビ	BS102	BS〇〇
BS	テレビ	BS103	BS〇〇
BS	テレビ	BS104	BS〇〇
BS	テレビ	BS105	BS〇〇

選んだチャンネルで現在放送中の番組によって、以降の操作が異なります。

- 有料番組を選んだとき (54ページ参照)
- 視聴制限の対象になる番組を選んだとき (67ページ参照)

### お知らせ

- 選局対象の設定により、表示される内容が変わります。(86ページ参照)  
表示内容を一時的に変えたい場合は、**便利機能** ボタンを押し、◀▶ ボタンで「表示内容」の項目を切り換えて **決定** ボタンを押してください。ただし「チャンネル一覧」画面をいったん消すと元の選局対象の設定に戻ります。
- **元の画面** ボタンを押せば、「チャンネル一覧」画面を消すことができます。

**便利機能** マークは、**便利機能** ボタンが使用できる画面です。(19ページ参照)

## 裏番組から番組を選ぶ

視聴している番組の画面上へ、現在放送されている各チャンネルの番組名(裏番組)を表示させて、選ぶことができます。

- 1 **裏番組** ボタンを押す
  - 「裏番組」画面が表示されます。  
(20ページに記載の「番組ナビ」画面からの操作で「裏番組」画面を表示させることもできます。)

- 2 **視聴したい番組を選び、**  
② 押す

(例) 裏番組

番組選択	決定	戻る
BS101 ~20:00	スポーツ番組	
BS102 ~20:00	映画番組	
BS103 ~20:00	ニュース番組	
BS141 ~20:00	ミュージック番組	
BS151 ~20:00	スポーツ特集番組	
BS161 ~20:00	情報番組	
BS171 ~20:00	ドラマ	

選んだ番組によって以降の操作が異なります。

- 有料番組を選んだとき (54ページ参照)
- 視聴制限の対象になる番組を選んだとき (67ページ参照)

### お知らせ

- **裏番組** ボタンを押すごとに「裏番組」画面を表示させたり、消したりできます。
- **番組内容** ボタンで番組の詳細情報が表示できます。(69ページ参照)
- 選局対象の設定により、表示される内容が変わります。(86ページ参照)  
表示内容を一時的に変えたい場合は、**便利機能** ボタンを押し、◀▶ ボタンで「表示内容」の項目を切り換えて **決定** ボタンを押してください。ただし「裏番組」画面をいったん消すと元の選局対象の設定に戻ります。

## 前選局

現在選局しているチャンネルと前回選んでいたチャンネルを切り換えることができます。

- 前選局** **\* ボタンを押す**
- 前回選んでいたチャンネルに戻ります。
  - 再度、**\* ボタン**を押すと元のチャンネルに戻ります。

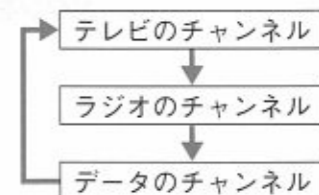
### お知らせ

- 約3秒間以上視聴していないと、本機は選んでいたチャンネルとして記憶しません。
- 視聴制限の対象になるチャンネルを選んだときは暗証番号の入力が必要です。(67ページ参照)
- 前に選局していた番組が有料の場合、すでに購入済みであれば購入しなくても視聴できます。ただし、購入していなかった場合は購入操作が必要となります。有料番組の購入については54ページをご覧ください。

## サービス切換

現在選局しているチャンネルの放送事業者のサービス(テレビ、ラジオ、データ)を切り換えることができます。ただし、サービスが1つしかない場合は切り換えできません。

- サービス切換** **ボタン**を押す



ご使用まえに

接続と準備

基本の使いかた

応用の使いかた

こだわり設定

その他

## 検索してから番組を選ぶ

好きなジャンルの番組を検索して表示させ、選局や予約ができます。



1

- 番組ナビ ボタンを押す
- ① ジャンル検索 を選び、
  - ② 押す



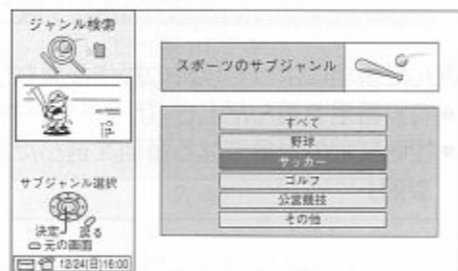
2

- ① 項目を選び、
- ② 押す



「スポーツ」、「教養・情報」、「映画」、「その他」を選んだ場合は、さらにジャンル分けされたサブジャンル項目が表示されます。

▲▼ボタンで項目を選び、決定 ボタンを押してください。



- サブジャンル項目をすべて検索したい場合は、「すべて」を選んで決定 ボタンを押してください。



● 黒色のボタンは、この見開きページの説明で操作するボタンです。

**便利機能** マークは、決定 ボタンが使用できる画面です。(19ページ参照)

3

- ① 番組を選び、
- ② 押す



選んだ番組によって、以降の操作が異なります。

- 有料番組を選んだとき (54ページ参照)
- 現在時刻以降の番組を選んだとき (56ページ参照)
- 視聴制限の対象になる番組を選んだとき (67ページ参照)

### お知らせ

- 検索途中でも、表示されている番組があれば▲▼ボタンで番組を選び、決定 ボタンを押せば、選局や予約ができます。
- 検索が終了すれば、検索状況が「100%検索完了」と表示されます。検索項目によっては、検索に時間がかかる場合があります。
- 番組内音 ボタンでカーソル位置の番組詳細情報が表示できます。69ページをご覧ください。
- 戻る ボタンで1つ前の画面に戻せます。元の画面 ボタンで、各画面を消すことができます。



# i.LINKについて

i.LINK (アイリンク) とは、デジタル映像やデジタル音声などのマルチメディア系のデータ転送や、接続した機器に対して、操作なども行えるシリアル転送方式のデジタルインターフェース IEEE1394の呼称です。IEEE1394は米国電子電気技術者協会 (IEEE) によって標準化された国際標準規格です。

現在、100 Mbps/200 Mbps/400 Mbpsの転送速度があり、転送速度はi.LINK端子の周辺にそれぞれS100、S200、S400と表示されます。本機では最大200 Mbpsの転送が可能のため、S200と表示されています。(15ページ参照)

また、i.LINKは直接つないだ機器だけでなく、他の機器を中継して接続した機器に対してもデータの転送や制御が行えるので、順序を気にせず機器を接続していくことができます。

ケーブル1本で簡単に接続でき、高速で大量のデータを転送できるi.LINKは、今後さまざまなデジタルAV機器やパソコン周辺機器に採用され、デジタルネットワークを実現するようになると考えられています。

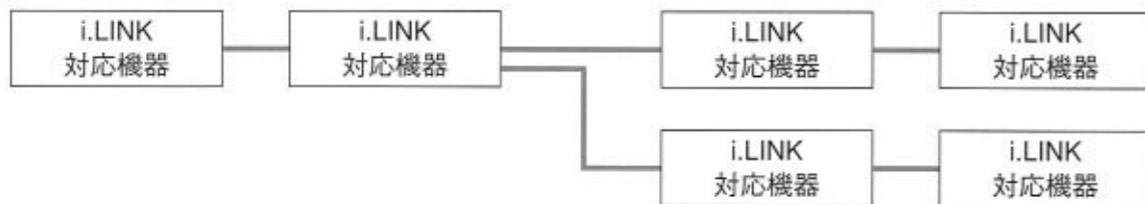
## ■i.LINKの接続方法

- i.LINK対応機器の接続はi.LINKコードでデジジー・チェーン型 (数珠つなぎ) で接続します。最大17台まで接続することができます。ただし、本機で確認できるi.LINK対応機器は15台までです。



データは接続したすべてのi.LINK対応機器に流れます。操作したいi.LINK対応機器の間に別のi.LINK対応機器が接続されていても、機器とデータのやりとりや操作ができます。

- i.LINK端子が3端子以上ある機器の場合、途中から分岐してツリー型に接続することもできます。ツリー型で接続の場合は、最大63台まで接続することができます。



## ■本機で操作できるi.LINK対応機器は

本機では、i.LINK対応D-VHSビデオデッキの基本的な操作のみができます。本機を使用してD-VHSビデオデッキでデジタル録画したBSデジタル放送とBSデジタルチューナー内蔵のD-VHSビデオデッキでデジタル録画したBSデジタル放送を再生し、本機で視聴することができます。本機が対応しているD-VHSビデオデッキは、当社製D-VHSデジタルハイビジョンビデオデッキです。

## ■i.LINK接続上のお願い

- 本機は最大転送速度が200 Mbpsのため、S200対応以上の4ピンi.LINKコード (市販品) をご使用ください。
- i.LINK対応機器と接続してご使用中のときは、使用していない機器のi.LINKコードを外したり、接続したり、電源のオン/オフは行わないでください。映像・音声が乱れる場合があります。
- 接続が輪 (ループ接続) にならないようにしてください。データを送信したi.LINK対応機器に同じデータが戻り、誤作動を起こします。(29ページ参照)
- i.LINK対応機器の中には、電源が切られているとデータを中継できない機器があります。接続するi.LINK対応機器の取扱説明書もご覧ください。また、本機では「i.LINK待機」の設定で電源オフ時のi.LINK制御の設定を切り換えることができます。(89ページ参照)
- パソコンやパソコン周辺機器を接続していると誤作動を起こす場合があります。

# i.LINK対応機器を操作する

本機ではi.LINKに対応したD-VHSビデオデッキの基本的な操作が本機のリモコンで操作できます。29ページに記載のi.LINKの接続を行い、84ページ記載のi.LINK接続設定を確認のうえ、次の操作を行ってください。

## 操作画面の表示のさせかた

本機でi.LINK対応機器を操作するには、操作画面を表示させます。表示された操作画面で▲▼◀▶ボタンと(決定)ボタンで操作できます。

### 機器ナビボタンで操作画面を表示させる場合

BSデジタル放送画面のときに下記の操作で表示させることができます。

**1** ① 機器ナビ ボタンを押す

② ① 機器操作 を選び、  
② 押す

**2** ① 操作したいD-VHSビデオデッキを選び、  
② 押す

- D-VHSビデオデッキの操作画面が表示されます。(82ページ参照)
- i.LINK接続設定されていないと、i.LINK端子に接続されていても「機器操作」画面には何も表示されません。(84ページ参照)

### 機器操作パネルボタンで操作画面を表示させる場合

入力を切り換えたD-VHSビデオデッキの操作画面を表示させることができます。

**1** ① 入力切替 ボタンを押す、操作したいD-VHSビデオデッキからの入力に切り換える

② 2台のD-VHSビデオデッキをi.LINK接続設定されている場合は、右記のBSデジタル放送 → D-VHS1 → D-VHS2 のように入力が切り換わります。

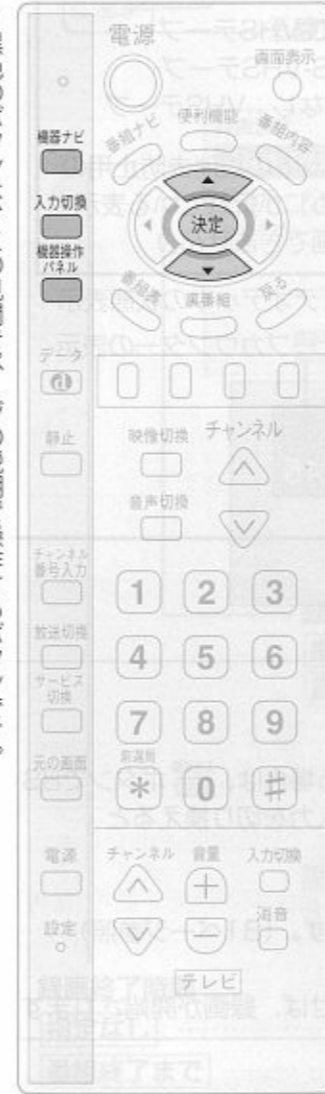
**2** ① 機器操作パネル ボタンを押す

- 入力を切り換えたD-VHSビデオデッキの操作画面が表示されます。(82ページ参照)
- BSデジタル放送画面のときは、(決定) ボタンを押しても操作画面を表示させることはできません。

### お知らせ

- D-VHSビデオデッキの映像に切り換わると本機前面のチャンネル表示部は、「---」と表示されます。

● 黒色のボタンは、この見開きページの説明で操作するボタンです。



ご使用まえに

接続と準備

基本の使いかた

応用の使いかた

こだわり設定

その他

# i.LINK対応機器を操作する

## D-VHSビデオデッキを操作する

81ページに記載している方法で操作画面を表示させてください。

ボタンで、操作したい機能にカーソルを移動させ、 ボタンを押してください。



**BSデジタル放送を録画するには**

- BSデジタル放送画面にする
  - 入力がD-VHSビデオデッキになっている場合は、 ボタンでBSデジタル放送に切り換えてください。（入力を切り換えると操作画面は消えます。）
- 操作画面を表示させる
  - 機器ナビボタンで操作画面を表示させます。（81ページ参照）
- 録画する
  - （録画）を選んで、 ボタンを押せば、録画が開始されます。

**お願い**

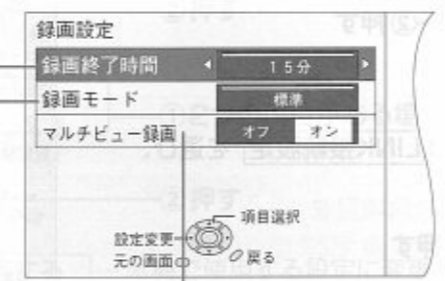
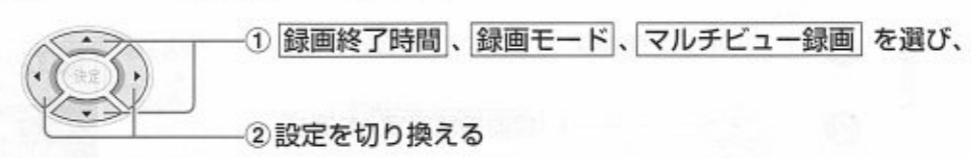
- 大切な番組を録画する場合は、予約設定で録画予約をしてください。操作画面から録画を行うと、操作した画面が録画される場合があります。予約設定については、56ページをご覧ください。

**お知らせ**

- 選択した機能を実行すると次の操作が簡単に行えるように自動的にカーソルを移動させる場合があります。
- 録画中は「録画設定」画面を表示できません。
- 予約中のD-VHSビデオデッキの操作画面は表示できません。
- 1台のD-VHSビデオデッキが録画中の場合、もう1台のD-VHSビデオデッキの操作画面は表示できません。
- 操作する機器の取扱説明書もよくお読みください。
- D-VHSビデオデッキを操作中は、本機の機能（チャンネル一覧など）が一部使用できなくなります。
- デジタル録画したBSデジタルハイビジョン放送の番組を再生した場合、録画した番組によっては本機のコンポーネントビデオ出力端子から出力される信号が525i（480i）の信号になる場合があります。ただし、「D端子出力」の設定が「1125i固定」の場合はコンポーネントビデオ出力端子からは映像信号が出力されません。

## 録画設定

録画するときの録画時間などの設定を行います。



**マルチビュー録画**

**オン** ……マルチビュー放送の番組の場合に、副番組も同時に録画します。

**オフ** ……マルチビュー放送の番組の場合に、主番組のみ録画します。

**録画モード**

**標準**、**3倍**、**5倍** ……各録画時間で録画します。

**自動** ……デジタルハイビジョン放送を録画時は「HS」で記録し、デジタル標準テレビ放送は「STD」で記録をします。ただし、デジタル標準テレビ放送の場合でも、放送局側の設定情報により「HS」で記録される場合もあります。また、デジタル記録できない場合は、録画機器に設定している録画モードでアナログ録画されます。

設定した録画モードの機能がいない場合は、録画機器に設定されている録画モードで録画されます。

**録画終了時間**

**指定なし** ……停止を押すか、テープがなくなるまで録画します。

**番組終了まで** ……現在視聴中の番組を録画します。

**15分**、**30分**、**60分**、**90分**、**120分**、**180分** ……15分、30分、60分、90分、120分、180分間の録画をします。

## 操作画面の消しかた

ボタンを押す

- 操作画面が消えます。

## BSデジタル放送を見る

入力がD-VHSビデオデッキになっている場合

ボタンを押す、BSデジタル放送の映像に切り換える



## i.LINK対応機器の確認と設定

本機でi.LINK対応機器の操作や予約録画を行うには、「i.LINK接続設定」で「使用」を「する」に設定されている必要があります。

本機で設定できるi.LINK対応機器はD-VHSビデオデッキ2台です。

● 黒色のボタンは、この見開きページの説明で操作するボタンです。



**1** ● 黒色のボタンを押す

**1** ● 機器ナビ ボタンを押す

**2** ● 決定 ボタンを押す

① 機器接続設定 を選び、  
② 押す

① i.LINK接続設定 を選び、  
② 押す

**3** 接続しているi.LINK機器を確認する

① 決定 ボタンを押す

② 押す

(例)

機器名	メーカー名	機種名	接続状態	使用
D-VHS1	.....	*****	オン	する
D-VHS2	.....	*****	オン	する

- 機器名** ... i.LINK接続されている機器の名称を表示。  
D-VHSビデオデッキを接続している場合はD-VHS+番号(接続した順番)が表示されます。その他の機器は「その他」と表示されます。
- メーカー名** ... i.LINK接続されている機器のメーカー名を表示。  
本機で認識できない場合は「不明」で表示されます。
- 機種名** ... i.LINK接続されている機器の機種名を表示。  
本機で認識できない場合は「不明」で表示されます。
- 接続状態** ... 「オン」……電源オンの状態で接続されている。  
「オフ」……i.LINKで制御できる電源オフの状態で接続されている。  
「未接続」……i.LINKで制御できない電源オフの状態で接続されている。  
または、一度接続されたが現在は接続されていない状態。  
「予約」……予約録画の待機状態または予約録画中の状態で接続されている。  
「不明」……制御できない機器。または、「使用」を「しない」に設定している機器。
- 使用** ... 「する」……本機で制御する設定。  
「しない」……本機で制御しない設定。  
「不可」……本機で制御できない機器。

● 黄色表示の△▽マークがあれば、▲▼ボタンで表示送りをして確認できます。

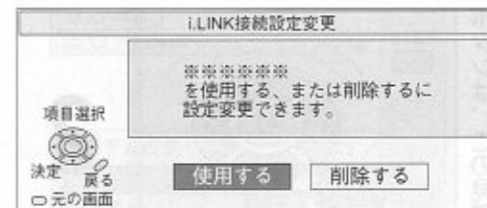
## 4 使用するi.LINK対応機器を設定または変更する場合

**1** ● 決定 ボタンを押す

① 設定または変更したい機器を選び、  
② 押す

**2** ● 決定 ボタンを押す

① 2つの項目がある場合は項目を選び  
② 押す



- 使用する** ... 本機で使用する設定に変更します。「使用しない」に設定されている場合にのみ表示されます。また、すでに2台のD-VHSビデオデッキが設定されている場合は3台目は「使用する」に設定変更できません。別の「使用する」に設定されている機器を「使用しない」に設定すれば「使用する」に設定できます。
- 使用しない** ... 本機で使用しない設定に変更します。「使用する」に設定されている場合にのみ表示されます。
- 削除する** ... この機器を「i.LINK接続設定」画面から削除できます。接続状態が「未接続」の場合にのみ表示されます。

● 戻る ボタンを押せば設定せずに「i.LINK接続設定」画面に戻せます。

## 5 元の画面 ボタンを押す

- 「i.LINK接続設定」画面が消えます。

# 使いかたに合わせて設定

## 選局対象の設定

チャンネル  $\Delta$ / $\nabla$  ボタンによる順送り選局や「裏番組」、「番組表」などで表示させるチャンネルを指定する設定ができます。

1 **1** 機体ナビ ボタンを押す

2 **2**  $\Delta$ / $\nabla$  ボタンを押す

① **システム設定** を選び、  
② 押す

2 **2**  $\Delta$ / $\nabla$  ボタンを押す

① ページ1/3の **選局対象** を選び、  
② 対象項目を切り換える

- プリセット** ... リモコンの数字ボタンに設定しているプリセットと、「チャンネル設定」で設定した11~40までのプリセットのチャンネルのみ順送り選局したり、表示させることができます。
- テレビ** ... テレビ放送（映像+音声）のチャンネルのみ順送り選局したり表示させることができます。
- ラジオ** ... ラジオ放送（音声）のチャンネルのみ順送り選局したり表示させることができます。
- データ** ... データ放送のチャンネルのみ順送り選局したり表示させることができます。
- すべて** ... 現在放送されているすべてのチャンネルを順送り選局したり表示させることができます。

3 **3** 元の画面 ボタンを押す（設定終了）

- 「システム設定」画面が消えます。

### お知らせ

- 設定した項目に該当するチャンネルが1つしかない場合はチャンネル  $\Delta$ / $\nabla$  ボタンで切り換えできません。また、該当するチャンネルが1つもない場合は、「すべて」と同じ動作になります。
- 「プリセット」については50ページ、「チャンネル設定」については90ページをご覧ください。
- 工場出荷時は「すべて」に設定されています。

## 字幕、文字スーパーの設定

字幕のある番組、文字スーパーのある番組での表示設定ができます。

1 **1** 機体ナビ ボタンを押す

2 **2**  $\Delta$ / $\nabla$  ボタンを押す

① **システム設定** を選び、  
② 押す

2 **2**  $\Delta$ / $\nabla$  ボタンを押す

① ページ2/3の項目を選び、  
② 設定を切り換える

- 「システム設定」のページを送るには、 $\nabla$  ボタンでカーソルを移動させていけば、ページの切り換えができます。

### 字幕

- オン** ... 字幕を表示します。
- オフ** ... 字幕を表示しません。ただし、強制的に表示する字幕の場合は、この設定は無効になります。

### 字幕言語

- 日本語** ... 日本語の字幕を表示します。
- 英語** ... 英語の字幕を表示します。

### 文字スーパー

- オン** ... 文字スーパーを表示します。ただし、表示地域が設定されている場合は、「県域設定」に設定された都道府県に従って表示します。
- オフ** ... 文字スーパーを表示しません。ただし、強制的に表示する文字スーパーの場合は、この設定は無効になります。

### 文字スーパー言語

- 日本語** ... 日本語の文字スーパーを表示します。
- 英語** ... 英語の文字スーパーを表示します。

※文字スーパーは、視聴者にお知らせしたいことを番組放送中の画面上に文字で表示します。

3 **3** 元の画面 ボタンを押す（設定終了）

- 「システム設定」画面が消えます。

### お知らせ

- 設定しても送られてくる情報によっては設定が無効になる場合があります。
- 「字幕」と「字幕言語」の設定は、「信号切換」画面でも切り換えることができます。（71ページ参照）
- 工場出荷時は、「字幕」「文字スーパー」は「オフ」に設定されています。また、「字幕言語」「文字スーパー言語」は「日本語」に設定されています。



● 黒色のボタンは、この見開きページの説明で操作するボタンです。

ご使用まえに

接続と準備

基本の使いかた

応用の使いかた

こだわり設定

その他



## デジタル音声出力の設定

本機のデジタル音声出力（光）端子は、音声AACの音声データを出力することができます。音声AAC対応のオーディオ機器に接続すれば、サラウンド・ステレオの番組では、迫力ある音声をお楽しみいただけます。

**1** **1** 機器ナビ ボタンを押す

**2** **2** **システム設定** を選び、  
**2** 押す

**2** **1** ページ1/3の **デジタル音声出力** を選び、  
**2** 項目を切り換える

システム設定		ページ 1 / 3	
選局対象	すべて	デジタル音声出力	PCM
i.LINK待機	しない する	ダウンロード予約	手動 自動

- PCM** … 音声AACに対応していないオーディオ機器を接続の場合に設定します。
- AAC** … 音声AACに対応しているオーディオ機器を接続の場合に設定します。
- 自動** … サラウンド・ステレオの番組の場合にのみ自動的に「AAC」に切り換わります。

**3** 元の画面 ボタンを押す（設定終了）

- 「システム設定」画面が消えます。

**お願い**

- 「AAC」に設定した場合、字幕放送やデータ放送の効果音が本機のデジタル音声出力（光）端子から出力されません。この場合は、「PCM」に設定してください。または、出力1、2、コンポーネントビデオ出力の音声端子をご使用ください。

**お知らせ**

- 工場出荷時は「PCM」に設定されています。

## i.LINK待機の設定

本機では電源オフ時の設定として、消費電力を少なくする「スタンバイ」またはi.LINKの接続機器からの制御を受け付ける「機能待機」のどちらかの設定が選べます。i.LINK対応機器を接続していない場合は、消費電力が少なくなる「しない」に設定し、「スタンバイ」状態にしてください。

**1** **1** 機器ナビ ボタンを押す

**2** **2** **システム設定** を選び、  
**2** 押す

**2** **1** ページ1/3の **i.LINK待機** を選び、  
**2** **する**、**しない** を切り換える

システム設定		ページ 1 / 3	
選局対象	すべて	デジタル音声出力	PCM
i.LINK待機	しない する	ダウンロード予約	手動 自動

- する** … 「機能待機」状態に設定します。  
電源オフにすると電源表示ランプが橙色に点灯し映像・音声などの信号出力を停止しますがi.LINK接続された機器からの制御の受け付けやデータの中継ができます。
- しない** … 「スタンバイ」状態に設定します。  
電源オフ時の消費電力を少なくします。電源オフにすると、電源表示ランプが赤色に点灯し映像・音声などの信号出力を停止します。またi.LINK接続された機器からの制御の受け付けやデータの中継はできません。

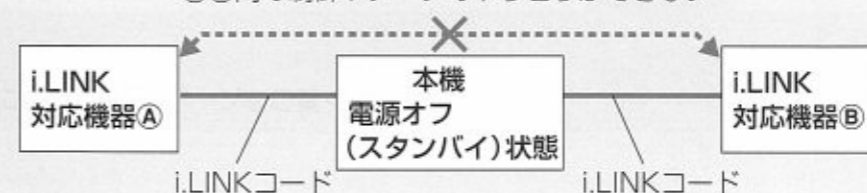
**3** 元の画面 ボタンを押す（設定終了）

- 「システム設定」画面が消えます。

**お願い**

- 複数のi.LINK対応機器をi.LINKコードで接続した場合、本機の「i.LINK待機」の設定を「しない」にして電源オフ（スタンバイ）にすると、本機を中継して接続されている機器間の制御やデータのやりとりはできなくなります。この場合は本機のi.LINK待機の設定を「する」にすれば、データのやりとりができます。また、電源オン（受像）時にのみi.LINK対応機器を使用する場合は、「しない」に設定してご使用ください。

ⒶⒷ間の制御やデータのやりとりができない



**お知らせ**

- 「する」

● 黒色のボタンは、この見開きページの説明で操作するボタンです。



ご使用まえに

接続と準備

基本の使いかた

応用の使いかた

こだわり設定

その他

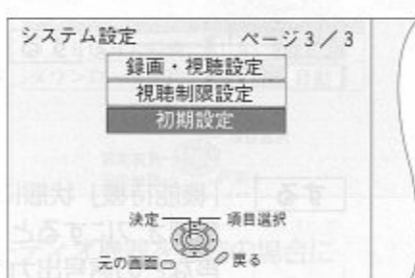
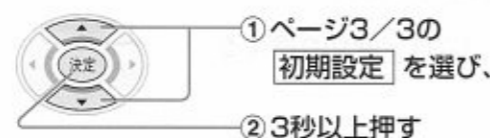
リモコンの数字ボタンで選局できるプリセット選局のチャンネルを自分の好きなチャンネルに設定できます。また、「選局対象」を「プリセット」に設定したときのみ順送り選局や表示ができる11~40までのプリセットのチャンネル設定もできます。

## チャンネル設定

1 ① 機器ナビ ボタンを押す

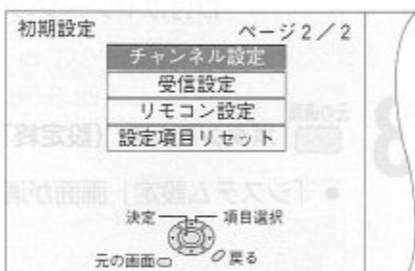
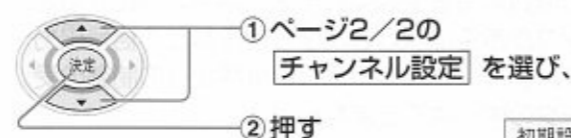


2 ① ページ3/3の 初期設定 を選び、  
② 3秒以上押す



●「システム設定」のページを送るには、  
▼ボタンでカーソルを移動させていけば、ページの切り換えができます。

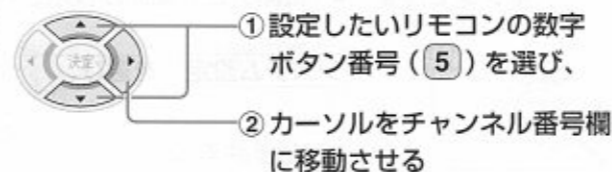
3 ① ページ2/2の チャンネル設定 を選び、  
② 押す



●「初期設定」のページを送るには、  
▼ボタンでカーソルを移動させていけば、ページの切り換えができます。

4 (例) ⑤ ボタンに102チャンネルを設定する場合

① 設定したいリモコンの数字ボタン番号(5)を選び、  
② カーソルをチャンネル番号欄に移動させる



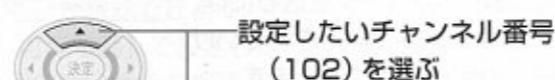
● ① ② ボタンを押してもリモコンの数字ボタン番号を選ぶことができます。

(例) チャンネル設定

リモコン	CH	種類	チャンネル名
1	101	BS1	
2	102	BS2	
3	103	BS3	
4	141	BS4	
5	151	BS5	

リモコンの数字ボタン番号欄 チャンネル番号欄

② 設定したいチャンネル番号(102)を選ぶ



(例) チャンネル設定

リモコン	CH	種類	チャンネル名
1	101	BS1	
2	102	BS2	
3	103	BS3	
4	141	BS4	
5	102	BS5	

● 続けて設定したい場合は、◀ボタンを押し、リモコンの数字ボタン番号欄に移動させ、①からの手順で行ってください。

### お知らせ

- チャンネル番号を選ぶには、▲▼ボタンで選択する他に、数字ボタンで3桁のチャンネル番号を入力しても選べます。
- リモコンの数字ボタン番号欄の10は、リモコンの0ボタンの設定になります。
- リモコンの数字ボタン番号欄の11~40は、「選局対象」を「プリセット」に設定したときのみ順送り選局や表示ができます。(86ページ参照)

5 戻る ボタンを押す (設定終了)

- 「初期設定」画面に戻ります。
- 戻る ボタンを押しても設定終了することができます。この場合は「チャンネル設定」画面が消えます。

### お知らせ

- プリセット選局については50ページをご覧ください。





# 暗証番号の登録と視聴制限の設定

本機では、お客様の意志により番組に対して視聴制限をかけることができます。視聴制限を有効にするには、暗証番号の登録が必要です。視聴制限の設定をすると、番組が視聴年齢制限の対象になるときは番組名が「●●●」表示され、暗証番号の入力をしない限り番組を視聴したり、詳細情報も見ることができません。視聴制限（視聴可能年齢／一番組限度額）の設定および暗証番号の登録・変更・取消しができます。

● 黒色のボタンは、この見開きページの説明で操作するボタンです。



**ステップ 1** ① ボタンを押す ● 「機器ナビ」画面が表示されます。

② ① **システム設定** を選び、  
② 押す

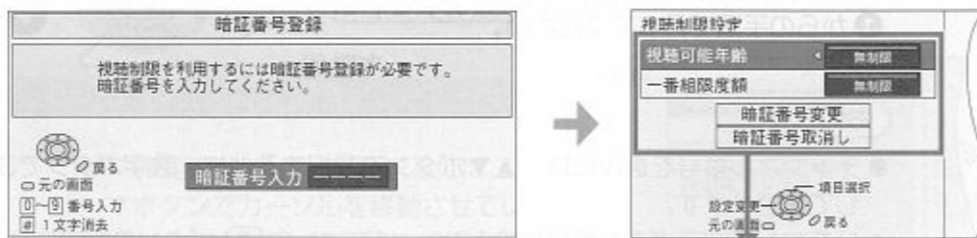
**ステップ 2** ① ページ3/3の **視聴制限設定** を選び、  
② 押す

● 「システム設定」のページを送るには、  
▼ボタンでカーソルを移動させていけば、ページの切り換えができます。

**ステップ 3** ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ \* 0 #

**暗証番号を登録する**

- 画面の説明に従って4桁の暗証番号を登録してください。
- 暗証番号をすでに登録している場合は、「暗証番号入力」画面が表示されます。4桁の暗証番号を入力してください。



● # ボタンを押すごとに最後の桁を取り消すことができます。

**ステップ 4** ボタンを押す  
● 「視聴制限設定」画面が消えます。

**お願い**

- 暗証番号を入力しても画面上では\*\*\*\*と表示されます。暗証番号は登録または変更された時点で忘れないように、メモをしておいてください。

## 視聴可能年齢の設定

番組によっては視聴できる対象年齢を制限しているものがあります。本機で視聴可能年齢を設定すると、設定年齢より高い視聴年齢制限の番組は、各一覧表などで番組名が「●●●」表示されます。工場出荷時は「無制限」（制限がない状態）に設定されています。

① **視聴可能年齢** を選び、  
② 年齢を設定する

### お知らせ

- 「4才」から「19才」までの1才単位の設定と「無制限」の設定ができます。
- 「無制限」に設定すると番組の対象年齢に関係なく番組が視聴できます。
- 「視聴可能年齢」で設定した年齢より、視聴年齢制限の高い番組を視聴したいときには、視聴制限が一時解除されていない限り、暗証番号の入力が必要となります。

## 一番組限度額の設定

一番組限度額とは、有料番組や有料信号を購入する際に、料金が設定している一番組限度額より高額であれば、暗証番号を入力しない限り視聴（購入）できないようにする機能です。工場出荷時は「無制限」（制限がない状態）に設定されています。

① **一番組限度額** を選び、  
② 金額を設定する

### お知らせ

- 「100円」、「500円」、「1000円」、「1500円」、「2000円」、「2500円」、「3000円」、「無制限」の設定ができます。
- 「無制限」に設定すると、一番組の料金に関係なく番組を購入することができます。
- 「一番組限度額」で設定した金額より高額の番組を視聴したいときには、暗証番号の入力が必要となります。

## 暗証番号変更

暗証番号の変更を必要とする場合のみ、次の手順で新しい暗証番号を入力してください。

1 ① **暗証番号変更** を選び、  
② 押す

● 「暗証番号変更」画面が表示されます。

2 **暗証番号を変更する**

- 画面の説明に従って、変更操作をしてください。
- 暗証番号の登録が終われば、「暗証番号変更」画面が消え、「視聴制限設定」画面に戻ります。

### お願い

- 暗証番号は変更された時点で忘れないように、メモをしておいてください。

### お知らせ

- 暗証番号を入力しても画面上では\*\*\*\*と表示されます。

## 暗証番号取消し

暗証番号を取り消せば、再度暗証番号を登録するまで視聴制限の設定が無効になります。

① **暗証番号取消し** を選び、  
② 押す

- 暗証番号取消しの確認画面が表示されます。画面の説明に従って暗証番号を削除してください。
- 暗証番号の取り消しが終われば、「システム設定」画面が表示されます。

### お知らせ

- もう一度、視聴制限を有効にするときは、暗証番号の登録が必要です。再度、「視聴制限設定」を選んで暗証番号を登録してください。

ご使用まえに

接続と準備

基本の使いかた

応用の使いかた

こだわり設定

その他



# Irシステムの設定

付属のビデオコントローラーを使用すれば、本機と接続した録画機器で録画するための予約ができます。Irシステムが使用できる録画機器メーカーは下記のとおりです。(ただし、一部の商品によっては使用できない場合もあります。)

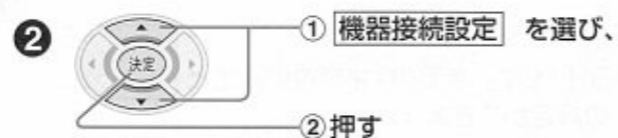
＜連動予約が設定可能な録画機器メーカー＞  
 松下、ビクター、東芝、三菱、三洋、シャープ、ソニー、日立、アイワ、NECのビデオデッキおよび松下製、パイオニア製のDVDレコーダー  
 ●タイマー予約は、1989年以降発売の松下製タイマー予約機能付ビデオデッキのみに設定できます。  
 (連動予約、タイマー予約については59ページをご覧ください。)

28ページに記載のビデオコントローラーを正しく接続、設置し、下記のIrシステムの設定とテストを行ってください。

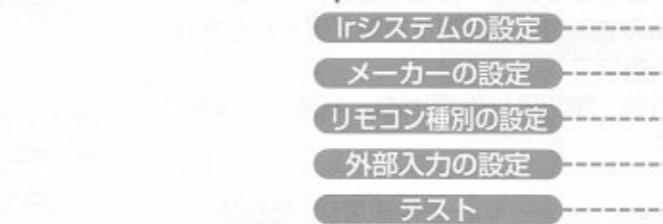
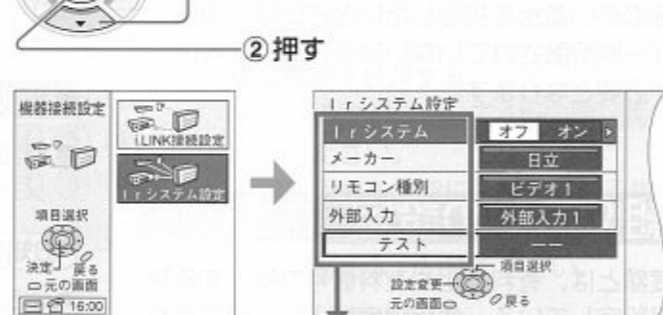


● 黒色のボタンは、この見開きページの説明で操作するボタンです。

ステップ 1 **1** ボタンを押す ● 「機器ナビ」画面が表示されます。



ステップ 2 **2** ボタンを押す ● 「機器接続設定」画面が表示されます。



● 次ページの各項目の設定、テストを行ってください。

ステップ 3 **3** ボタンを押す ● 「Irシステム設定」画面が消えます。

## お願い

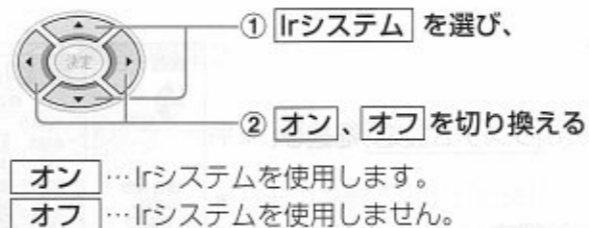
- メーカーの設定を「松下」で、リモコン種別の設定が「ビデオ4」「ビデオ5」で動作する松下製ビデオデッキを接続された場合は、本機のタイマー予約機能は動作しません。連動予約機能を使うかビデオデッキ側で予約録画の設定を行ってください。

## お知らせ

- Irシステムを使用した予約をしている場合は、Irシステムの設定変更はできません。
- テストの信号を送信しながらメーカーの設定などを変えることはできません。テストを実行中にカーソルを移動させると、テストは中止されます。

## Irシステムの設定

Irシステムを使用するかしないかの設定を行います。工場出荷時は「オフ」に設定されています。

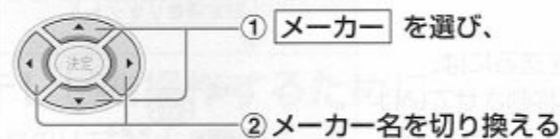


## お知らせ

- Irシステムを「オン」にした場合は、メーカーの設定、リモコン種別の設定、外部入力の設定を行い、テストを行ってください。

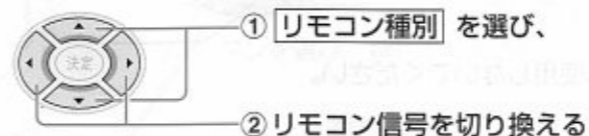
## メーカーの設定

本機に接続している録画機器メーカーを設定します。本機で設定できる録画機器メーカーは、松下、ビクター、東芝、三菱、三洋、シャープ、ソニー、日立、アイワ、NEC、パイオニアです。(ただし、一部の商品によっては使用できない場合もあります。)  
 工場出荷時は「日立」に設定されています。



## リモコン種別の設定

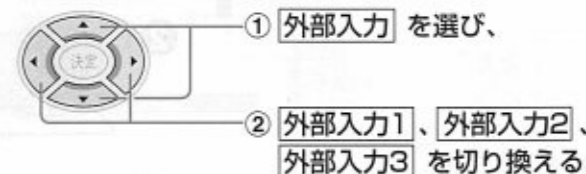
録画機器のリモコン信号にはメーカーによって複数ある場合があります。テストを実行しても録画機器が動作しない場合は、他のリモコン信号に切り換えて再度テストを行ってください。  
 工場出荷時は「ビデオ1」に設定されています。



- 各社とも複数のリモコン信号があるため、接続される録画機器が動作するリモコン信号に設定してください。

## 外部入力の設定

外部入力の設定は、タイマー予約する場合に必要です。メーカーの設定を「松下」にした場合でリモコン種別の設定を「ビデオ1」「ビデオ2」「ビデオ3」にしたときのみ設定できます。  
 工場出荷時は「外部入力1」に設定されています。



## お願い

- 「外部入力」の設定は、必ず本機と接続している録画機器の外部入力端子番号に設定してください。この設定を間違えると本機でタイマー予約の設定をしてもBSデジタル放送の番組は録画できません。

## テスト

本機のIrシステムで録画機器の電源が「入」/「切」できるかどうかのテストを行います。録画機器側が予約待機状態や予約録画実行中でないときに行ってください。テストを実行すると録画機器に電源「入」/「切」のリモコン信号を繰り返し送信します。録画機器の電源が「入」/「切」するかどうか確認してください。



テスト 送信中

- 「送信中」が表示され、電源「入」/「切」のリモコン信号が繰り返し送信されます。
- 送信を終了したい場合は、再度 **決定** ボタンを押してください。

## 録画機器の電源が「入」/「切」しない場合は

- ① 録画機器が録画機器のリモコンで「入」/「切」できるか確認してください。
- ② ビデオコントローラーの接続と装置を確認してください。(28ページ参照)
- ③ リモコン信号が複数あるメーカーの場合、リモコン種別の設定を変えてみてください。
- テストのリモコン信号を受け付けない録画機器の場合は、本機のIrシステムは使用できません。Irシステムの設定を「オフ」にして、録画機器側で録画操作を行ってください。

ご使用まえに

接続と準備

基本の使いかた

応用の使いかた

こだわり設定

その他



# リモコン信号の設定

本機のリモコンを使用中、万一本機以外の周辺機器が誤動作する場合には、本機のリモコン信号を変えて誤動作を防止することができます。

リモコン信号はリモコンと本機の両方での設定が必要です。工場出荷時は「A」に設定されていますが、この設定で周辺機器が誤動作しないときは設定変更の必要はありません。必要に応じて次の手順を守り、設定してください。



**1** ① 機器ナビ ボタンを押す

② 決定 ボタンを押す

① システム設定 を選び、

② 押す

**2** ① ページ3/3の 初期設定 を選び、

② 3秒以上押す

●「システム設定」のページを送るには、▼ボタンでカーソルを移動させていけば、ページの切り換えができます。

**3** ① ページ2/2の リモコン設定 を選び、

② 押す

●「初期設定」のページを送るには、▼ボタンでカーソルを移動させていけば、ページの切り換えができます。

**4** <リモコン側の設定>

設定 ボタンを先端の細いもので軽く押したまま、右図よりリモコン信号種別に対応するリモコンボタンを押す

リモコン信号種別

A

B

C

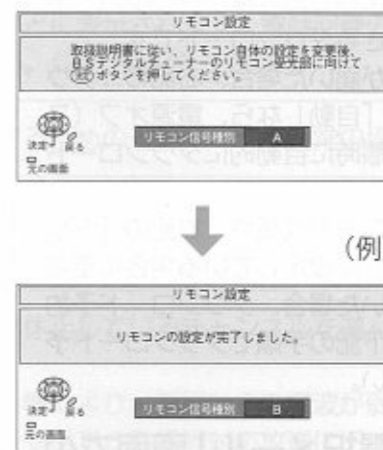
● 先のとがったものは使用しないでください。

**5** <本機側の設定>

決定 ボタンを押す (設定完了)

● リモコン側で設定した値に、本機側が自動設定されます。

新しく設定されたリモコン信号種別に表示が切り換わり、5秒後に「初期設定」画面へ戻ります。



## お願い

- 「リモコン設定」画面を表示させない状態でリモコン側の設定が変わると、リモコンで「リモコン設定」画面が表示できなくなります。この場合は本機前面の 設定 ボタン、▲▼ボタン、決定 ボタンで「リモコン設定」画面を表示させ、手順5の操作をしてください。
- リモコン側の設定は乾電池の交換などで解除され「A」に戻る場合がありますので、乾電池交換後は必ず再設定をしてください。

## テレビを操作するために

本機のリモコンにテレビメーカーを設定すると、設定したメーカーのテレビの主な操作（電源の入切、テレビ/ビデオの切り換え、チャンネルアップ/ダウン、音量調整）ができます。ただし、一部動作しないテレビもあります。工場出荷時は日立に設定されています。

### 設定手順

設定 ボタンを先端の細いもので軽く押したまま、表からテレビメーカーに対応するリモコンのボタンを選び、押してください。

テレビメーカー	対応ボタン	テレビメーカー	対応ボタン
松下 (新1)	1	松下 (旧)	0
シャープ (II)	2	シャープ (I)	電源
ソニー	3	三菱 (I)	↑
東芝	4	パイオニア	+
日立	5	ビクター	入力切替
NEC (I)	6	NEC (II)	↓
三洋 (I)	7	三洋 (II)	-
三菱 (II)	8	松下 (新2)	消音
富士通ゼネラル	9		

テレビ操作ボタン

- 同一メーカーで対応ボタンが2種類以上ある場合は、動作する方に設定してください。ただし、一部動作しないテレビもあります。
- 上記手順で設定した内容は、リモコンの乾電池の交換などで解除され「日立」に戻る場合がありますので、乾電池交換後は必ず再設定をしてください。
- 接続したテレビにリモコン機能がない場合は、本機のリモコンでも動作しません。

# ダウンロードについて

ダウンロード機能とは、衛星から送られてきたダウンロードデータを本機に取り込む（ダウンロードする）ことにより、本機自体の制御プログラムを書き換える機能です。ダウンロードデータが送られる場合は事前にダウンロードについてのメールが届きます。ダウンロード予約をすることにより、電源オフ（スタンバイ/機能待機）のときに自動的にダウンロードを行います。

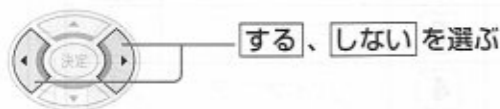
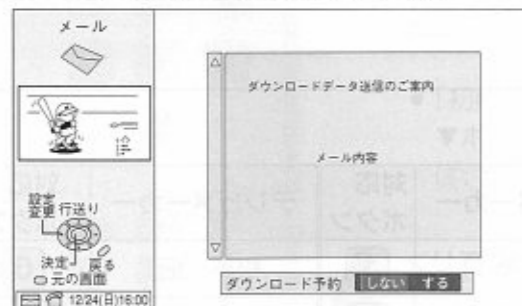
ダウンロードには、大きく分けて2種類あります。1つは、機能向上などの重要なダウンロード、もう1つは、ダウンロードの内容によってお客様がダウンロードするかしないかの選択ができるダウンロードです。

- 重要なダウンロード情報が届いた場合、右記の「ダウンロード予約」の設定が「自動」なら、電源オフ（スタンバイ/機能待機）状態時に自動的にダウンロードが行われます。
- お客様が選択するダウンロード情報や、右記の「ダウンロード予約」を「手動」に設定している場合に重要なダウンロード情報が届いた場合、ダウンロード予約選択メールが届きます。下記の手順でダウンロード予約の設定を行ってください。

## 「ダウンロード予約選択メール」画面での「ダウンロード予約」の設定方法

本機に届いたダウンロード予約選択メールから「する」を選択することにより、ダウンロード予約が設定され、電源オフ（スタンバイ/機能待機）状態時に、自動的にダウンロードを行います。

ダウンロード予約選択メール



- する** …ダウンロードを行う場合に選びます。
- しない** …ダウンロードを行わない場合に選びます。

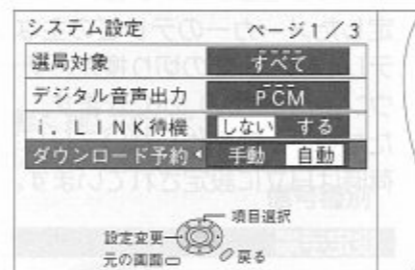
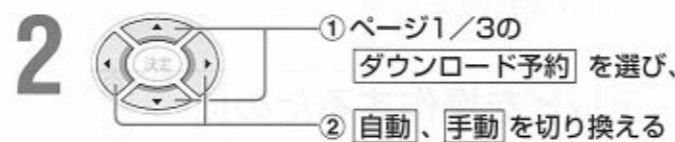
- 戻るボタンでメールの一覧画面に戻ります。

### お知らせ (S) 可 (S) 第三

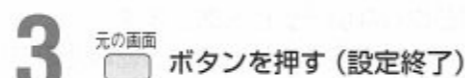
- ダウンロードが終了すると、メールでダウンロードの実行結果が届きます。メールの表示方法については72ページをご覧ください。
- ダウンロードは、悪天候や電源プラグを抜いていると失敗する場合があります。この場合、ダウンロード失敗のメールが届きます。メールの表示方法については72ページをご覧ください。

## ダウンロード予約の自動/手動の設定

ダウンロードを行う場合に、重要なダウンロードは自動的に行うか、または、ダウンロード予約選択メールで「する」「しない」を選択してから行うかの設定ができます。工場出荷時は「自動」に設定されています。



- 自動** …重要なダウンロード情報が届けば、電源オフ（スタンバイ/機能待機）状態時に自動的にダウンロードを行います。
- 手動** …ダウンロード予約選択メールでダウンロードを行うかを選択します。



- 「システム設定」画面が消えます。

# メッセージ表示一覧

本機では、メールで送られてくる情報とは別に、状況に合わせて「メッセージ」が表示されます。主なメッセージとその内容は下記の通りです。

メッセージ	内容
選局中です。しばらくお待ちください。	選局動作中です。
購入できませんでした。	購入記録が送信できず、B-CASカードの記録容量を超えている場合などに表示されます。電話回線の接続や設定を確認してください。(27、36ページ参照)
現在、受信できません。	受信するための送信データが異常の場合に表示されます。
視聴できません。視聴するには、決定ボタンを押してください。	有料番組を購入しませんでした。再度、購入操作を行ってください。
現在、このチャンネルは放送を休止しています。	放送を休止しているチャンネルを選んでいます。
降雨対応放送に切り替わりました。	雨の影響により、衛星からの電波が弱くなったため、引き続き放送を受信できる降雨対応放送に切り替えました。画質、音質が少し悪くなります。また、番組情報も表示できない場合があります。
緊急警告放送が開始されました。決定で選局、戻るで本メッセージを非表示にします。	緊急警告放送が始まっています。必ず確認するようにしてください。
B-CASカードを正しく挿入してください。	B-CASカードの挿入方向の間違い、または使用できないカードが挿入されています。本機専用のB-CASカードを正しく挿入してください。(31ページ参照)
アンテナとの接続に不具合があります。接続をもう一度確認してください。	アンテナ電源の異常です。アンテナのケーブル線内で芯線と編組線が接触（タッチ）していないか、アンテナ設定でアンテナ電源の設定が間違っていないか確認してください。(104ページ参照)
受信できません。アンテナの設定や調整を確認してください。	アンテナの設定や調整が正しくできていない、天候の影響などで受信障害が発生している、または放送されていないチャンネルを選局しているため受信できません。



# アイコン一覧

本機はアイコン（機能表示のシンボルマーク）によって表示画面の情報をお知らせします。主なアイコンとその内容は次のとおりです。

アイコン	内 容	アイコン	内 容
	BSデジタルテレビ放送（映像+音声）の番組		BSラジオ（音声）の番組（デジタルラジオ）
	BSデータ放送の番組		臨時ニュースなど予定外の番組
	BSデジタルテレビ放送（映像+音声）番組で番組に合わせたBSデータ放送を行っているテレビ連動データ放送の番組		BSデジタルテレビ放送（映像+音声）番組で番組とは別のBSデータ放送を行っている番組
	BSラジオ（音声）番組で番組に合わせたBSデータ放送を行っているラジオ連動データ放送の番組		BSラジオ（音声）番組で番組とは別のBSデータ放送を行っている番組
	映像、音声、データのいずれかを信号切り換えができる番組		番組の映像信号情報（上：アスペクト比、下：信号方式）
	二重音声信号があり「主」を選択している場合		二重音声信号があり「副」を選択している場合
	モノラル音声の番組		二重音声信号があり「主+副」を選択している場合
	ステレオ音声の番組		ペイ・パー・ビュー番組
	デジタルコピーガードがかかっている番組		無料の番組
	アナログコピーガードがかかっている番組		マルチビュー放送の番組
	1回のみデジタルコピーが可能な番組		番組の中に字幕（日本語/英語）の情報がふくまれている番組
	視聴年齢制限がある番組（表示される年齢は4~20才まであります）		「視聴」で予約している番組
	予約している番組		「録画」で予約している番組
	本機が電話回線を使用中の場合		

番組情報関連

アイコン	内 容	アイコン	内 容
	お客様がまだ読まれていないメール（未読メール）		お客様が既に読まれたメール（既読メール）
	視聴可能年齢の設定より高い年齢制限の番組を選んだ場合に「暗証番号入力」画面へ設定している視聴可能年齢が表示されます。		一番組限度額の設定より高い金額の番組を選んだ場合に「暗証番号入力」画面へ表示されます。
	「視聴」で予約した番組		「録画」で予約した番組
	予約時間が重なっており優先順位が低い番組		予約した番組が放送開始時間を変更して予約が実行された番組
	予約が全く実行されず予約終了時刻が過ぎた番組またはコピーガードのため、予約が実行できなかった番組		予約録画で、一旦中断後に実行された番組
	予約の実行が途中で中止された番組		ペイ・パー・ビューの番組
	i.LINK接続したD-VHSビデオデッキから本機を通じて電話発信を行った		

● 放送局から情報が送られてこない場合は、正しいアイコンを表示しない場合があります。

ご使用まえに

接続と準備

基本の使いかた

応用の使いかた

こだわり設定

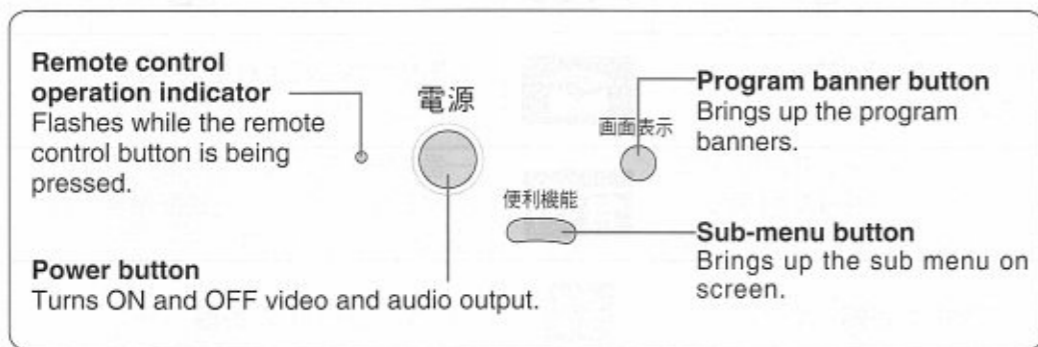
その他

# Name and functionality of principal parts

## Remote control unit

### Remote control unit operation

To use and operate this tuner by remote control unit, please point the remote control unit toward the remote control signal receptor on tuner.



### Setting menu button

Brings up the “機器ナビ” setting menu screen.

### Input select button

Lets you change between the BS digital broadcast screen and the i.LINK component which is connected.

### Component operation panel button

Lets you display and clear the operating panel for controlling the i.LINK component which is connected.

### Data button

Brings up the data broadcast screen for the BS data broadcasting program.

### Pause button

Lets you pause and un-pause the picture being displayed.

### Channel number entry button

Brings up the number entry screen for selecting channels by directly entering channel numbers using the number buttons.

### Broadcast select button

Lets you change reception when broadcasts which are different from BS digital broadcasts become available in the future.

### Service select button

Lets you change between different BS digital broadcasting services (TV, radio, data). However, if only one service is available, this button will not function.

### Original screen button

Lets you change from the EPG and menu screens back to the broadcast screen for the selected channel.



### Information button

Brings up the Program or Channel Information screen for currently being selected.

### EPG menu button

Brings up the EPG menu screen “番組ナビ”

### EPG button

Brings up the Electronic Program Guide(EPG) screen “番組表” of currently tuned channel.

### Other channel EPG button

Brings up the Electronic Program Guide(EPG) screen “裏番組” of other channels.

### ▲▼◀▶ buttons

Change your selection, highlighted item, on screen, in the selection or setting screens.

### Enter button

Activates your selection.

### Back button

Removes the selection or setting screen which is currently shown.

### Picture select button

Lets you change between pictures when the broadcast consists of multiple pictures.

### Channel ▲ ▼ button

Selects a channel by up and down through the channels.

### Audio select button

Lets you change between audio channels when the broadcast includes multiple audio channels.

### Number buttons

Selection of the channels and used for on-screen numeric input.

### # button

Lets you clear numbers which have been entered one by one starting from the last digit entered.

### Recall button

Selects previously tuned channel.

### Blue button

### Yellow button

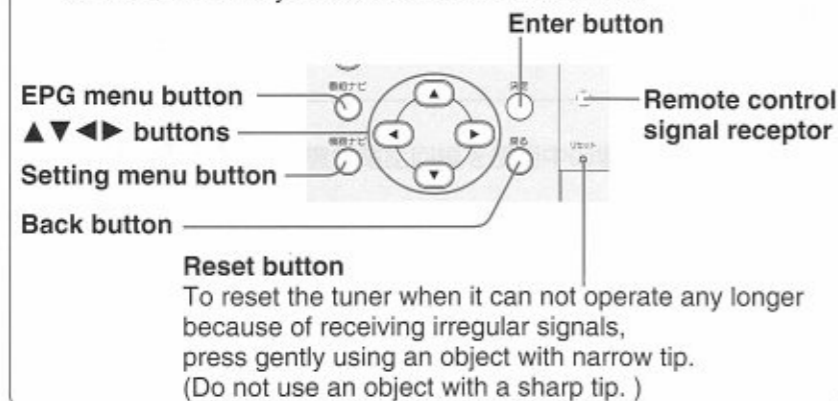
### Red button

### Green button

These buttons can be used to change the date when “番組表” is displayed, and when a screen that indicates that the color buttons can be used is displayed.

## Tuner

- Please refer to above remote control unit, for the functionality of each buttons on the tuners.



### Power indicator

Indicates video and audio output is on when it is green, off when it is red. off when it is orange, but only i.LINK can still be used.

### Power button

### Digital HDTV indicator

Illuminates when a digital HDTV broadcast is being received.

### BS indicator

Illuminates when a BS digital broadcast is being received.

### Message indicator

Indicates whether you have unread mail.

### Reservation indicator

Indicates whether your reserved program has been running.

### i.LINK indicator

Illuminates when i.LINK is being used.

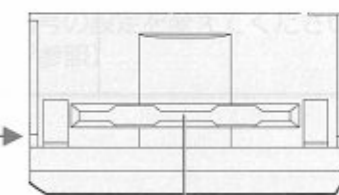


### Channel number display panel

Displays channel number for normal use. It also displays the level of antenna setting.

### B-CAS card slot cover

Pull the cover toward you to open it.



B-CAS card slot



# 修理を依頼される前に

もう一度次の点をお調べください。

症状	原因または調べる場所	処置
電源をオン(受信)にしたときや選局操作したときに「アンテナとの接続に不具合があります。接続をもう一度確認してください。」と表示され電源ボタン以外のボタン操作ができなくなる	<ul style="list-style-type: none"> <li>● BS-IF入力端子に接続されているアンテナのケーブル線内で芯線と編組線が接触(タッチ)していませんか。</li> <li>● 「アンテナ設定」で「アンテナ電源」の設定が間違っていますか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 電源をオフ(スタンバイ)にして、異常個所を調べ原因を取り除いてください。処置後は電源をオン(受信)にしたときに「アンテナとの接続に不具合があります。…」と表示されないことを確認してください。</li> <li>● 電源をオフ(スタンバイ)にしてからBS-IF入力端子に接続されているケーブルを抜き、電源をオン(受信)にして「アンテナ電源」の設定を確認してください。(34ページ参照)</li> </ul>
映像も音もない 	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 「アンテナ設定」は正しく設定や調整ができていますか。</li> <li>● テレビ側の入力切り換え(テレビ/ビデオ)は間違っていますか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 「アンテナ設定」を正しく設定や調整してください。(34、35ページ参照)</li> <li>● テレビの入力切り換えを正しく設定してください。</li> </ul>
映像や音が出なくなったり または時々出なくなる 映像が静止したり または時々静止する	<ul style="list-style-type: none"> <li>● アンテナの向きが、風や振動により変わっていませんか、またはアンテナ線の劣化などが考えられます。</li> <li>● 着雪(アンテナ)、雨、雷雲などによる電波の減衰や、強風時のアンテナの揺れなどが考えられます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 「アンテナ設定」で、アンテナ入力レベルが最大になる角度にアンテナを調整してください。(34、35ページ参照)</li> <li>● 衛星放送は、雷雨や豪雨の中では、受信電波が弱くなり、また雪がアンテナに積ると受信状態が悪くなるため、一時的に映像や音声が止まったり、ひどい場合には、全く受信できなくなることがあります。天候の回復を待ってください。</li> </ul>
有料放送の視聴ができない	<ul style="list-style-type: none"> <li>● B-CASカードは正しく挿入されていますか。</li> <li>● 有料放送を視聴するための手続きはされていますか。</li> <li>● 電話回線の接続や設定は正しいですか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● B-CASカードを正しく挿入してください。(31ページ参照)</li> <li>● 視聴契約手続きをしてください。</li> <li>● 電話回線を接続し、「電話設定」を正しく行ってください。(36ページ参照)</li> </ul>
予約が実行されない	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 「視聴」で予約して、電源がオフ(スタンバイ/機能待機)になっていませんか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 「視聴」で予約した場合、電源をオフ(スタンバイ/機能待機)にしていると予約が実行されません。オフ(スタンバイ/機能待機)から予約を実行したい場合は、「録画」で予約してください。(56ページ参照)</li> </ul>

症状	原因または調べる場所	処置
画面に「購入できませんでした。」などが表示され購入または予約ができない状態が続く	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 電話回線が正しく接続されていますか。</li> <li>● 「電話設定」が間違っていますか。</li> <li>● B-CASカードが正しく挿入されていますか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 電話回線を正しく接続してください。(27ページ参照)</li> <li>● 「電話設定」を正しく設定してください。(36ページ参照)</li> <li>● B-CASカードを正しく挿入してください。(31ページ参照)</li> </ul>
チャンネル番号や時刻が画面から消えない	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 画面表示ボタンを押して、画面表示が出る状態に設定していませんか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● チャンネル番号や時刻表示を消しておきたいときは、もう一度画面表示ボタンを押してください。(68ページ参照)</li> </ul>
リモコンが操作できない	<ul style="list-style-type: none"> <li>● リモコンの乾電池が消耗していませんか。</li> <li>● 乾電池の極性(⊕、⊖)を逆にしていますか。</li> <li>● 番組を予約するときに「録画」で予約した番組を視聴していませんか。</li> <li>● リモコンの乾電池を交換しましたか。</li> <li>● 操作したい機器に向けて、操作していますか。</li> <li>● リモコン側のみリモコン信号の設定変更を行っていませんか。</li> <li>● ダウンロードを行っていませんか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 新しい乾電池と入れ換えてください。</li> <li>● リモコンの極性表示に合わせて入れてください。</li> <li>● 「録画」を選択した番組の録画中や視聴中はリモコン操作を受け付けません。中止させたいときは、本機前面の電源ボタンを一度オフ(スタンバイ/機能待機)にしてから再度オン(受信)にしてください。リモコン操作が可能になります。ただし、録画や視聴を中止しても有料番組の場合は料金が請求されます。</li> <li>● 乾電池を交換するとリモコン側の設定が解除される場合があります。本機前面の操作ボタンで「リモコン設定」画面を表示させ、リモコンと本機の設定を合わせてください。(96ページ参照)</li> <li>● 本機を操作するときは本機のリモコン受光部に向け、テレビを操作するときはテレビのリモコン受光部に向けて操作してください。</li> <li>● 本機前面の操作ボタンでリモコン信号の設定を行ってください。(96ページ参照)</li> <li>● ダウンロードを行うと本機側のリモコン設定が工場出荷時に戻る場合があります。本機前面の操作ボタンでリモコン信号の設定を行ってください。(96ページ参照)</li> </ul>
リモコンで他の機器が誤動作する	<ul style="list-style-type: none"> <li>● リモコン信号の設定を変えてみましたか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● リモコン信号の設定を変えてください。(96ページ参照)</li> </ul>

症状	原因または調べる場所	処置
横長映像や縦長映像になる 画面の上下に映像のない部分ができる	<ul style="list-style-type: none"> <li>●「初期設定」での「接続テレビ設定」が、接続されているテレビに合っていますか。</li> <li>●ワイドテレビの場合、映像に合った画面モードに設定されていますか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●接続されたテレビに合わせて「接続テレビ設定」を行ってください。(42~45ページ参照)</li> <li>●接続されているワイドテレビの画面モードは映像の横縦比が正常に合うモードを選択してください。映像ソフトによっては画面の上下に映像のない部分が出るものもあります。</li> </ul>
画面にノイズが出る	<ul style="list-style-type: none"> <li>●UHF/VHFのアンテナ線が本機や本機のケーブル線と接近していませんか。</li> <li>●また、UHF/VHFのアンテナ線にフィーダー線を使用していないですか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●UHF/VHFのアンテナ線はできるだけ本機や本機のケーブル線と離してください。また、UHF/VHFのアンテナ線は75Ω同軸ケーブルをお使いください。</li> </ul>
字幕や文字スーパーが出ない	<ul style="list-style-type: none"> <li>●メニュー画面などが表示されていませんか。</li> <li>●システム設定の「字幕」や「文字スーパー」が「オフ」に設定されていませんか。</li> <li>●字幕や文字スーパーのある番組を選局していますか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●メニューや操作説明画面などを消してください。</li> <li>●システム設定の「字幕」や「文字スーパー」を「オン」に設定してください。(87ページ参照)</li> <li>●字幕の場合、字幕のアイコン(シンボルマーク)が表示された番組を視聴してください。</li> </ul>
本機の天面に手を触れると少し熱い	<ul style="list-style-type: none"> <li>●放熱温度のため、少し熱くなります。</li> <li>●品質、性能には異常ありません。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●風通しのよい所に設置してください。</li> <li>●テーブルクロスなどをかぶせて内部温度の放熱を妨げる使いかたはしないでください。</li> </ul>
本機から通信を行うと電話機やファクシミリに呼び出し音が鳴る	<ul style="list-style-type: none"> <li>●一部の電話機やファクシミリで付属のモジュラー分配器を使用するとこの症状が出る場合があります。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●付属のモジュラー分配器を使用せずに、市販されている自動転換器(パソコン対応用)を使用すると改善される場合があります。詳しくは、ご使用の電話機やファクシミリなどの通信機器メーカーへご相談ください。</li> </ul>
電話機にノイズ(雑音)が入る	<ul style="list-style-type: none"> <li>●一部の電話機やファクシミリで付属のモジュラー分配器を使用するとこの症状が出る場合があります。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●市販されている自動転換器または、電話回線用ノイズフィルター(雑音防止器)を使用すると改善される場合があります。詳しくはご使用の電話機やファクシミリなどの通信機器メーカーへご相談ください。</li> </ul>

症状	原因または調べる場所	処置
ダウンロードを行ったら、受信できなくなった	<ul style="list-style-type: none"> <li>●電源をオン(受信)にすると、お買い上げいただいたお礼のメッセージが表示されませんか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ダウンロードの内容によっては、各種設定が工場出荷時の設定値に戻る場合があります。再度設定をやり直してください。</li> </ul>
Irシステムで録画機器の録画予約ができない	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ビデオコントローラーは正しく設置できていますか。</li> <li>●「Irシステム」の設定は正しいですか。</li> <li>●録画機器は正しく準備できていますか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ビデオコントローラーを正しく接続、設置してください。(28ページ参照)</li> <li>●「Irシステム」の設定を正しく行ってください。(94ページ参照)</li> <li>●録画機器の電源や、ビデオカセットなどは必ず確認してください。</li> </ul>
特定のチャンネルの映像や音が出なくなったり、または時々出なくなる	<ul style="list-style-type: none"> <li>●本機とアンテナを接続するとき、BSデジタル放送に対応していないアンテナケーブルや分配器、分波器などを使用していませんか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●BSデジタル放送に対応していないアンテナケーブルや機器でアンテナを接続している場合、PHSデジタルコードレス電話機など本機の受信周波数帯域に相当する周波数を用いた機器の影響を受け、映像や音が出なくなる場合があります。アンテナを接続する場合は、シールド性のよいBSデジタル放送対応のアンテナケーブルや機器をご使用ください。</li> </ul>
急に画質や音質が少し悪くなった	<ul style="list-style-type: none"> <li>●降雨対応放送になっていませんか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●雨の影響により、衛星からの電波が弱くなっている場合は、本機では電波が弱くても受信可能な降雨対応放送に切り換える場合があります。降雨対応放送では、画質、音質が少し悪くなります。天候が回復すれば、元の画質、音質に戻ります。</li> </ul>
i.LINK対応機器が操作できない	<ul style="list-style-type: none"> <li>●本機に対応していないi.LINK対応機器を接続していませんか。</li> <li>●i.LINK接続設定で「使用」を「する」に設定されていますか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●本機で制御できるi.LINK対応機器は当社製D-VHSデジタルハイビジョンビデオデッキ2台です。</li> <li>●「使用」を「しない」に設定していると操作できません。「使用」を「する」に設定してください。(84ページ参照)</li> </ul>
音声は出るが、チャンネルや番組によっては映像が出ないまたは乱れた映像になる	<ul style="list-style-type: none"> <li>●本機のコンポーネントビデオ出力端子を使用していないですか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●D端子出力設定がまちがっていないか確認してください。(44ページ参照)</li> <li>(例1) 44ページに記載の当社製ハイビジョンテレビなどの1125i方式のみに対応しているコンポーネントビデオ入力端子のテレビに接続している場合に、D端子出力設定を「1125i固定」以外にしていると、1125i方式以外の方式(750p、525p、525i)で放送されるチャンネルの映像が正しく表示されません。</li> <li>(例2) D1映像端子のテレビに接続している場合に、D端子出力設定を「D3」にしていると、デジタルハイビジョン放送のチャンネルの映像が正しく表示されません。</li> </ul>



## お手入れについて

キャビネット表面の清掃は柔らかい布で

指紋など油脂類の汚れ、ひどい汚れは水でうすめた中性洗剤に布をひたし、固く絞ってふき取り、乾いた布で仕上げてください。

特に次の洗剤などは塗装を傷めますので使用しないでください。  
・アルカリ性洗剤、アルコール系洗剤、みがき粉、粉石鹸、カーワックス類など



殺虫剤、ベンジン、シンナーなど揮発性のものをかけない  
キャビネットの変質や塗装がはがれます。

また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させない。  
(キャビネットの変質の原因)



### お知らせ

●化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

## 設置されるとき

高温になるところに置かないでください

キャビネットの変形や故障の原因になります。  
●直射日光や熱器具の近くなど

壁などから10 cm以上はあける

空気の対流で壁などにほこりの付着を少なくします。

見る距離と部屋の明るさは画面の縦の長さの5～7倍程度、また新聞の読める明るさで。暗すぎる部屋は目を疲れさせるのでよくありません。

機器相互のかんしょうに注意  
重さによる変形や、電磁波妨害などによる映像の乱れ、雑音などを避ける。

接続は電源を“切”にしてから各機器の説明書に従って、接続してください。

(テレビ、オーディオ機器、ビデオ機器、ゲーム機器、ビデオディスク機器、など)

アンテナは定期的な点検を風雨にさらされたり、ばい煙の多い所、潮風にさらされる所は早く傷みます。

映りが悪くなった場合は販売店にご相談を。



良好な画面で見るためにアンテナ線は、同軸ケーブルのご使用を。

## ご使用になるとき

適度の音量で隣り近所への配慮を



特に夜間は小さな音でも通りやすいので、窓を閉めたりヘッドホンを使用するなど生活環境を守りましょう。

液もれが生じたとき  
(リモコンの電池)

電池ケースに付いた液をよく拭き取ってから新しい電池を入れる。もれた液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。

長時間連続してテレビを見ていると目が疲れます  
時々、画面から離れて目を休めてください。

## 修理を依頼されるときは (出張修理)

104～107ページに従って調べていただき、なお異常のあるときは、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

### 保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

### ご連絡していただきたい内容

品名	BSデジタルハイビジョンチューナー
形名	(本体) BS-DH2000 (リモコン) C-H11
お買い上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	付近の目印なども合わせてお知らせください。
お名前	
電話番号	
訪問ご希望日	

ご購入店名、ご購入日を記入しておいてください。サービスを依頼される時に便利です。

ご購入店名	ご購入年月日
電話 ( )	年 月 日

## 長年ご使用のチューナーの点検をぜひ！

熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用度合いにより部品が劣化し、故障したり、時には安全を損なって事故につながることもあります。

### 愛情点検



### このような症状はありませんか

- 電源スイッチを入れても映像や音が出ない。
- 上下、または左右の映像が欠けて映る。
- 映像が時々、消えることがある。
- 変なにおいがしたり、煙が出たりする。
- 電源スイッチを切っても、映像や音が消えない。
- 内部に水や異物が入った。

### ご使用中止

故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグをはずし必ず販売店にご相談ください。

### 保証書 (別添)

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめの上、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みの後大切に保管してください。保証期間…お買い上げ日から1年です。

### 補修用 性能部品の 最低保有期間

BSデジタルハイビジョンチューナーの補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後8年です。この期間は通商産業省の指導によるものです。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

### ご不明な点や 修理に関する ご相談は

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店または最寄りの「ご相談窓口」にお問い合わせください。

### 保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。

### 修理料金のしくみ

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器等設備費、一般管理費などが含まれています。
+	
部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材などを含む場合もあります。
+	
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

ご使用まえに

接続と準備

基本の使いかた

応用の使いかた

こだわり設定

その他

# お客様ご相談窓口一覧

## 日立家電品についてのご相談や修理はお買上げの販売店へ

なお、転居されたり、贈物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

修理などアフターサービスに  
関するご相談は

☎ 0120-3121-68

商品情報やお取り扱いに  
ついてのご相談は

☎ 0120-3121-11

\*フリーダイヤルされますと、お客様の地域を担当するセンターへおつなぎします。

## 修理ご相談窓口

北海道地区		
担当地域	拠点名	所在地
北海道	札幌	札幌市白石区東札幌2条4-1-10
	旭川	旭川市東光10条3-4-14
	北見	北見市常盤町3-2-21
	釧路	釧路市新橋大通1-1-5
	帯広	帯広市緑ヶ丘2条通り1-2-7
	小樽	小樽市錦町5-12
	苫小牧	苫小牧市住吉町2-5-2
	室蘭	室蘭市中島町3-14-13
	函館	函館市亀田町7-12

東北地区		
担当地域	拠点名	所在地
青森県	青森	青森市青柳1-16-4
	むつ	むつ市緑町17-56
	弘前	弘前市外崎4-2-3
	八戸	八戸市大字根城字白山平1-7
岩手県	岩手	盛岡市東仙北1-12-12
	水沢	水沢市東中通り2-4-38
宮城県	宮城	仙台市宮城野区扇町3-2-9
	古川	古川市古川字上古川150
	石巻	桃生郡河南町鹿又道の前499-1
秋田県	秋田	秋田市土崎港相染町字沖谷地151-1
	大館	大館市御成町3-1-9
山形県	山形	大曲市福住町4-16
	山形	山形市蔵王松ヶ丘1-1-33
福島県	酒田	酒田市東町1-7-1
	いわき	いわき市平塩字古川95
	福島	福島市春日町14-33
	原町	原町市栄町3-41
郡山	安達郡本宮町大字荒井字長山79	
	会津若松	会津若松市西七日町6-15

関東・甲信越地区		
担当地域	拠点名	所在地
東京都	北東京	足立区千住関屋町11-1
	西東京	豊島区西池袋4-23-11
	南東京	世田谷区三軒茶屋2-48-8
神奈川県	三鷹	三鷹市上連雀7-32-32
	横浜	横浜市戸塚区品濃町531-1
埼玉県	厚木	厚木市長谷260-27
	大宮	大宮市東大成町2-246
千葉県	越谷	越谷市大杉458-3
	三芳	入間郡三芳町上富1828-1
	千葉	千葉市花見川区幕張町1-7681
茨城県	柏	柏市中央2-9-16
	船橋	船橋市高瀬町62-10
	銚子	銚子市唐子町21-3
	東金	東金市福俵3-397
栃木県	水戸	水戸市水府町1548
	日立	日立市幸町2-2-10
	鹿嶋	鹿嶋市神向寺大芝311-1
群馬県	土浦	土浦市荒川沖字一里塚5-102
	宇都宮	宇都宮市御幸ヶ原町40-5
山梨県	伊勢崎	伊勢崎市運取町329-8
	山梨	中巨摩郡田代町流通団地1-8-2
長野県	長野	長野市南長池763-3
	松本	松本市芳川村井町1280-1
新潟県	新潟	新潟市紫竹山5-5-29
	佐渡	佐渡郡金井町泉1031-6
	長岡	長岡市新産2-13-9
静岡県	上越	上越市栄町6-4
	沼津	沼津市上香貫横島町1354-2
静岡県	(富士川以東)	静岡市豊田3-6-27
	(富士川以西)	浜松市篠ヶ瀬町1255

## 修理ご相談窓口

中部地区		
担当地域	拠点名	所在地
愛知県	名古屋東	名古屋市守山区川宮町55
	名古屋西	名古屋市中川区篠原橋通1-1
	三河	岡崎市大樹寺2-12-6
岐阜県	豊橋	豊橋市東田町151-1
	岐阜	岐阜市宇佐南2-3-8
	高山	高山市岡本町3-176
三重県	東濃	瑞浪市明世町山野内字沼305-1
	北三重	四日市市羽津中2-1-6
静岡県	南三重	度会郡玉城町佐田字銚子口1820-1
	沼津	沼津市上香貫横島町1354-2
静岡県	(富士川以東)	静岡市豊田3-6-27
	(富士川以西)	浜松市篠ヶ瀬町1255
富山県	富山	富山市向新庄857-1
石川県	石川	石川郡野々市町堀内5-20
福井県	福井	福井市高木中央1-1402

関西地区		
担当地域	拠点名	所在地
大阪府	京阪	門真市大字岸和田1551
	北大阪	大阪市福島区海老江1-5-79
	阪南	堺市草部21-1
奈良県	奈良	天理市二階堂上ノ庄町342-1
兵庫県	神戸	神戸市東灘区甲南町1-3-8
	西神戸	神戸市西区平野町下村251
	姫路	姫路市飾磨区構4-81
京都府	阪神	伊丹市昆陽3-254
	豊岡	豊岡市桜町15-15
	京都	京都市右京区西京極豆田町17
滋賀県	福知山	福知山市字堀1965-2
	滋賀	大津市玉野浦2-1
和歌山県	彦根	彦根市川瀬馬場町1010-1
	和歌山	和歌山市井ノ口543-1
和歌山県	田辺	田辺市稲成町字沖代80-2
	新宮	新宮市下田2-3-12

## 一般ご相談窓口

家電品についてのご意見やご要望は各地区の**お客様相談センター**へ

担当地域	電話番号	所在地
北海道地区	011-833-5088	札幌市白石区東札幌2条4-1-10
東北地区	022-232-5088	仙台市宮城野区扇町1-1-45
関東・甲信越地区	03-3834-8588	台東区東上野2-7-5 (日立家電上野ビル)
中部地区	052-795-5088	名古屋市守山区川宮町55 (日立家電守山ビル)
関西地区	078-431-5088	神戸市東灘区甲南町1-3-8
中国地区	082-231-5088	広島市西区観音新町1-7-17
四国地区	0877-47-1088	坂出市林田町4285-143
九州・沖縄地区	092-281-5088	福岡市博多区店屋町7-18 (博多渡辺ビル)

●ご相談窓口の名称、所在地等は変更になることがありますのでご了承ください。

中国地区		
担当地域	拠点名	所在地
鳥取県	鳥取	鳥取市千代水3-106
島根県	山陰	松江市西津田2-2-5
	浜田	浜田市下府町388-40
岡山県	岡山	岡山市延友189-3
	津山	津山市小原109
広島県	広島	広島市西区観音新町1-7-17
	備後	福山市高西町2-3-42
	呉	呉市阿賀中央3-1-7
山口県	山口	吉敷郡小郡町大字上郷字仁保津下5220
	東山口	下松市潮音町2-2-5

四国地区		
担当地域	拠点名	所在地
徳島県	徳島	徳島市応神町古川字日の上15-2
香川県	香川	坂出市林田町4285-143
愛媛県	愛媛	松山市内宮町2007
	東予	新居浜市秋生字岸ノ下1150-4
高知県	高知	高知市朝倉西町2-5-5

九州・沖縄地区		
担当地域	拠点名	所在地
福岡県	福岡	福岡市博多区諸岡3-21-28
	北九州	北九州市小倉北区篠崎1-4-8
	久留米	久留米市野中町1440-1
佐賀県	大牟田	大牟田市天領町1-201
	佐賀	佐賀市鍋島町大字八戸3181
長崎県	唐津	唐津市町田1863-3
	長崎	西彼杵郡長与町高田郷1275-1
	佐世保	佐世保市山祇町329-4
熊本県	五島	福江市下大津町724-7
	熊本	熊本市新南部5-5-30
	八代	八代市田中西町10-10
大分県	天草	本渡市今釜新町3444
	大分	大分市豊海5-4-12
宮崎県	中津	中津市大字下池永字北原564-1
	佐伯	佐伯市中村南町9-5
	宮崎	宮崎市大字芳土589-1
鹿児島県	延岡	延岡市旭ヶ丘6-1-24
	都城	都城市葛葉原町24-2-5
鹿児島県	鹿児島	鹿児島市宇宿2-8-2
	鹿屋	鹿屋市新生町10-4
沖縄県	那覇	那覇市字安謝620-187

ご使用前に

接続と準備

基本の使いかた

応用の使いかた

こだわり設定

その他